

## 第1 外部監査の概要

### 1. 外部監査の種類

地方自治法第252条の37第1項の規定による監査

### 2. 選定した特定の事件（テーマ）

#### （1）外部監査対象

千葉県立学校に係る事務の執行について

#### （2）外部監査対象期間

平成26年度及び必要に応じ遡及する年度並びに一部平成27年度

### 3. 事件を選定した理由

千葉県は、「地方公共団体が策定する教育の振興のための施策に関する基本的な計画」（教育基本法第17条第2項）として、千葉県教育振興基本計画を策定している。具体的には、平成22年度から平成26年度を計画期間とする「みんなで取り組む『教育立県ちば』プラン」（以下、「第1期計画」という。）と平成27年度から平成31年度を計画期間とする「新みんなで取り組む『教育立県ちば』プラン」（以下、「第2期計画」という。）である。そのうち、第1期計画では、次の3つのプロジェクトを掲げてそれらの主要な施策及び事業を重点的に推進する取組を行ってきた。

すなわち、「プロジェクトⅠ」として「過去と未来をつなぎ世界にはばたく人材を育てる～夢・チャレンジプロジェクト～」(施策1～3、約60事業)、「プロジェクトⅡ」として「ちばのポテンシャル（潜在能力）を生かした教育立県の土台づくり～元気プロジェクト～」(施策1～8、約140事業)、「プロジェクトⅢ」として「教育の原点としての家庭の力を高め、人づくりのために力をつなげる～チームスピリットプロジェクト～」(施策1～3、約60事業)である。

このように第1期計画では、千葉県教育の10年後の姿を展望し、それを実現するための目標と施策の方向性及び平成26年度までの5年間に実施する重点的・計画的な取組を示し、推進してきたが、学力向上、道徳教育の充実、いじめの防止、教員の資質の向上や幼児教育・家庭教育の充実など、引き続き重点的に取り組むべき多くの課題を

認識している。また、社会的に自立する力の育成、グローバル化に対応した資質の育成や地域コミュニティとの協働など、社会状況の変化に対応した課題にも取り組むことが必要であるとしている。

この第1期計画の後継計画として第2期計画が策定され、現在、上記のような多くの課題に取り組んでいる。

また、千葉県は、これらの教育振興基本計画を推進するための取組の一つとして、県立学校の魅力づくりに関して、平成24年度を初年度とし、10年後の平成33年度を目標年次とする「県立学校改革推進プラン」を策定し（平成24年3月）、前期（平成24～28年度）と後期（平成29～33年度）に分けて、実施プログラムを具体的に計画し推進している。なお、最初の具体的なプログラムである第1次実施プログラムの策定は「県立学校改革推進プラン」と同じ平成24年であり、第2次実施プログラムは平成26年3月の策定であった。

教育振興基本計画の進捗状況について、千葉県教育委員会（以下、「教育委員会」という。）では、毎年度、点検及び評価を実施し公表を行っている（「教育委員会の点検・評価（平成25年度事務を対象）」平成26年9月千葉県教育委員会）。これらのプロジェクト及び施策等の平成25年度における評価の中で目標達成状況（最終成果指標ベース）をみると、プロジェクトⅠに係る「学習指導」に関する項目については目標（平成26年度）に達していないが、他の2つのプロジェクトについては、それらの目標を達成しているという自己評価の結果であった。

今後の魅力ある高等学校づくりの方向性については、第1期計画の施策の1つに位置付けており、「これからの千葉県を支える人材を育成する進学重点校や将来の専門的職業人を育成する農業・工業・福祉等の拠点校、様々な機能を備え地域に貢献する地元の中心校など、社会の変化に対応し、活力があり、生徒それぞれの豊かな学びを支え、地域のニーズにこたえる、魅力ある県立高等学校づくりを目指す」ことや「県立高等学校再編計画」（平成14～23年度）（以下、「再編計画」という。）の理念に基づいた主な施策に関して、「長期的な視点に立った今後の魅力ある県立高等学校づくりの在り方」を踏まえ推進することとしている。

また、教育振興基本計画の策定時点において、千葉県の教育を取り巻く課題は、「学力向上、豊かな心と健やかな身体の育成、職業への理解と働く意欲の向上、ルールやマナーを大切にする意識の育成、いじめや不登校への対応など」を解決すべき多くの課題と位置付けていた。これらの状況等を踏まえて、県立学校改革推進プランでは高校教育の課題を「生徒の多様化（98%の高校進学率）」、「多様な地域性」及び「自立した人材の育成」の3つに集約している。

一方、再編計画に係る評価（平成27年3月公表）の最終報告の中で、「目指すべき県立高等学校像」の観点及び「再編の方向性」からの評価等が実施され、「様々な形の

魅力ある学校づくりが進展し、成果を上げることができた」等という評価をしつつも、今後も解決すべき課題を認識し、目標の実現を一層進める必要があるものと総括している。

これらの教育振興基本計画等の策定、推進及び評価の過程でP D C Aサイクルが組み込まれ、自己評価を中心として外部有識者の意見を徴取し、客観性を担保する仕組みを構築しているものとも考えられる。

これらの仕組みが運用される現場は、千葉県教育庁の企画管理部及び教育振興部の各課（12課）並びに教育機関である。そのうちの教育機関の中でも、特に県立学校としての高等学校（125校）、特別支援学校（30校）及び中学校（1校）において（平成26年5月1日現在）、又は、教師と生徒等の教育の現場においてこそ、これらの教育振興基本計画等の内容が効果的に推進される必要があるものと考えられる。

これらの千葉県教育行政におけるプロジェクト、施策等を推進する人員体制は、平成26年度においては、県立高校で約7千7百人（全日制：本務教員数6,222人・職員数997人、定時制：本務教員数356人・職員数54人、通信制：本務教員数33人・職員数6人）、特別支援学校で3千4百人（本務教員数2,896人・職員数488人）であり、在学者約10万4千人（県立高校98,528人、特別支援学校5,273人）に対してより良い教育を提供する施策等を展開している。

教育庁の予算及び決算規模は、予算ベースで平成26年度歳出は4,187億円で前年度比4.0%の増加であり、同じく歳入は835億円で前年度比8.2%の増加であった。これに対して、平成25年度決算ベースでは、歳出が3,970億円で前年度比3.6%の減少であり、同じく歳入（調定ベース）が762億円で前年度比3.3%の減少であった。また、教育庁の予算及び決算は、一般会計以外に特別会計として奨学資金の貸付事業を行っている。平成26年度における当該貸付事業の予算規模は14億円程度であるが、収入未済額が平成25年度末現在では4,581万円存在している。

各県立学校の教育財産及び物品等の管理は、従来から千葉県教育財産管理規則等に基づき台帳管理を実施しているが、これら教育財産等の管理についても、それらの老朽化の進行に伴って、耐震化及び長寿命化対策の施策等が求められている。例えば、県立学校施設の築年数（2階建以上又は延べ面積200㎡超の建物）の資料によると、約900棟の建物のうち、平成27年4月1日現在で、建築後30年以上経過している建物は約700棟であり（おおむね8割）、そのうち、大規模改修等が行われていない建物は、約470棟であった（おおむね7割）。一方、過去に発行した教育の普通債残高は1,775億円であり、普通債に占める割合は10.1%であり、将来世代の負担となっている。これらの教育財産等の効率的で効果的な管理については、全庁的な公共施設等のマネジメントの視点との整合性を含めて検証する必要があるものと考えられる。

このように千葉県の県立学校に係る多種多様な行政課題は千葉県が推進する「教育立県ちば」の中でも、引き続き重要な位置付けがなされており、千葉県の教育行政に関わる人的・財産的資源も大規模であることから、包括外部監査のテーマとして選定し、検証する意義は極めて高いものと考えられる。

#### 4. 外部監査の方法

##### (1) 外部監査の実施目的

平成10年10月から施行された外部監査制度の目的は、地方公共団体の監査機能の強化にあり、監査に係る専門性及び独立性を担保することにより監査に対する住民の信頼を高めることにあると認識している。特に、包括外部監査は地方公共団体の様々な監査機能のうち、特に財務監査の機能強化を中心とするものであり、監査テーマに選定した特定の事務の執行等が法令、条例等に従って合規性の面で問題がないかどうかを検証すること、併せて、経済性・効率性等の面で意見を述べる必要はないかどうかを検討し、外部監査結果報告書に取りまとめることにある。したがって、地方公共団体が作成する決算書の正確性を全体として保証するものではないが、包括外部監査人が選定した監査テーマに関して、合規性の観点での限定的な保証を中心とし、併せて事務事業の改善等に資する経済性・効率性等の観点での意見を述べることで、地方公共団体の財務事務の改善を促し、事務事業の見直しの際の指針等に活用されるべき効果を有するものとする。

##### (2) 監査基準

一般に公正妥当と認められる公監査の基準

##### (3) 監査の視点

千葉県立学校に係る事務の執行についての主な監査の視点は次のとおりである。

- ① 千葉県立学校の財務事務のうち、教育費及び奨学貸付金に係る歳入・歳出予算の執行等並びに教育財産の管理及び奨学貸付金に係る債権管理等が、関連する各種法令、条例・規則・要綱等に従い処理されているかどうかについて
- ② 千葉県立学校の経営管理に関して、生徒や保護者が十分な満足を持って日々の教育を受けることができる学習環境を創造し、維持・向上させているかどうかについて

ついて

- ③ 千葉県教育庁が県立学校の運営に対して指導、助言等を行う事務事業としての「点検・評価」、行政改革の推進、魅力ある県立学校づくりに向けた支援、教職員の人事評価の指導・支援、いじめ・不登校対策、教職員の服務対策等に関して、関連する各種法令及び条例・規則・要綱等並びに各種計画及びマニュアル等に従い、効果的、効率的に事務事業が推進されているかどうかについて

#### (4) 主な監査手続等

特定の事件に対する監査手続としては、上記(3)に記載した監査の視点に基づき、外部監査の本旨である財務監査を基礎としつつも、併せて、千葉県立学校の経営管理に関する評価制度の実施状況を検証することで、経済性・効率性、有効性等を検証するための監査手続を実施した。具体的な監査手続の概要は次のとおりである。

まず、県立学校に関する教育庁各所管課の事務事業について、関連する資料に基づき事業内容の説明を受けて、外部監査の実施に必要な質問を行い、県立学校の運営をめぐる教育庁各課の指導及び支援の関係を把握した。

次に、県立学校の全体像を把握し、財務監査及び経済性・効率性等の監査を実施するための監査計画を進めるために、全ての県立学校を対象とした質問事項をアンケート調査の形式で実施し、全体像の把握に役立てた。

また、県立学校の中から、現場往査の対象として18校を抽出し、現地に出向いて、前述のアンケート調査項目に従い、財務監査及び経済性・効率性等の監査を実施した。現場往査対象の18校の選定基準は、千葉県の9つの学区から1校以上を対象とし、それぞれの魅力ある県立学校づくりの属性を考慮して、進学指導重点校、地域連携アクティブスクール及びコミュニティスクール並びに普通科、農業科、工業科及び商業科等の視点から、1校以上を現場往査の対象とするという基準である。

さらに、県立学校の管理運営と密接に関連すると考えた「点検・評価」事務、「学校評価」事務、「人事評価」事務、いじめ・不登校対策及び教職員の不祥事対策等の事務について、18校に対する現場往査に際して、校長及び教頭並びに事務長等に対して必要な質問を行い、資料の閲覧・分析を行った。このような現場往査の結果を受けて教育庁各部の所管課に対して、検出事項等に係る質問や関連資料の閲覧・分析を行い、必要な監査証拠を入手した。

以上のような監査手続を実施することで、県立学校における財務事務の合规性及び経営管理の経済性・効率性等の監査要点を検証した。

## (5) 監査の結果

監査の結果については、「第3 外部監査の結果」(26～246頁)に記載しているとおりであります。監査の結果、指摘事項は13件、意見は63件であった(「Ⅱ各論としての外部監査結果」の集計結果)。

## (6) 監査対象

### ① 監査対象項目

千葉県立学校に係る事務の執行を監査対象とした。

### ② 監査対象部局等

監査対象部局等は、千葉県教育庁企画管理部及び教育振興部の関係する各課及び教育機関である。

## 5. 外部監査の実施期間

平成27年6月29日から平成28年2月24日まで

## 6. 外部監査の補助者

### (1) 監査実証手続等実施補助者

古屋 尚樹(公認会計士)、氏家美千代(公認会計士)、久保 睦江(公認会計士)、  
藤井 寿(公認会計士)、榎本 尚子(公認会計士)、草薙 信久(公認会計士)、  
高橋 和則(公認会計士)、青木 茂(公認会計士)、豊田 泰士(弁護士)、  
松井麻里奈(弁護士)、澤村 暁(弁護士)

### (2) 監査品質管理担当補助者

山田 英裕(公認会計士)、須田 徹(弁護士)

## 第2 県立学校の概要

### 1. 教育委員会の概要について

#### (1) 教育委員会の組織について

現行の教育委員会制度は、昭和31年に制定された「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づいて運営されており、教育委員会は都道府県及び市町村(特別区を含む)等に置かれる合議制の執行機関である行政委員会である。この教育委員会は、教育長及び4人の委員(ただし、条例で定めるところにより、都道府県又は市の教育委員会は教育長及び5人以上の委員、町村の教育委員会は教育長及び2人以上の委員も可能)をもって組織している。また、教育の専門家ではない一般の住民の意向を教育行政に反映していく、いわゆる「レイマン・コントロール」を取り入れている。

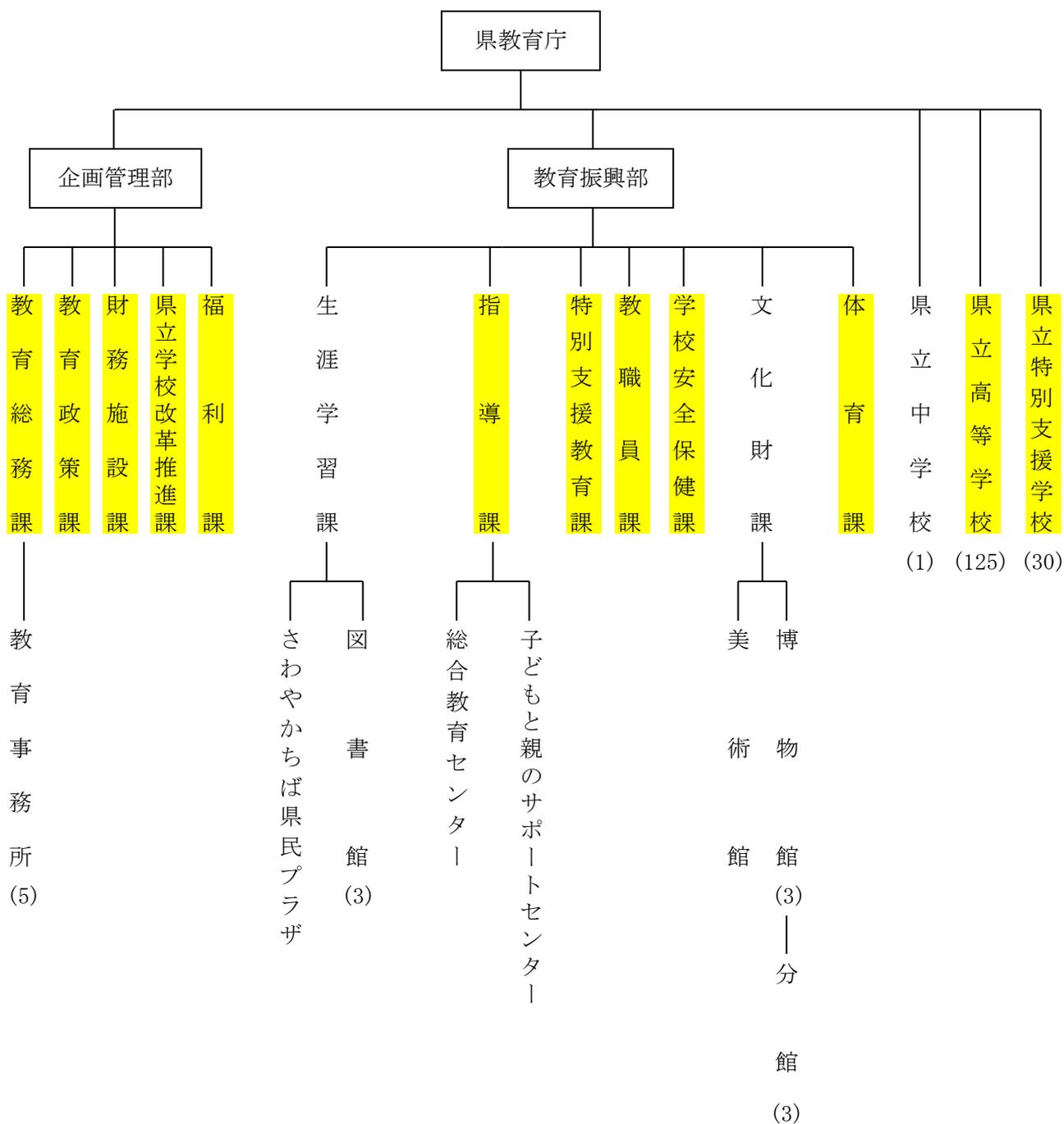
教育委員会事務局の組織は、本庁及び県内の5つの教育事務所である。本庁には、教育長、教育次長、企画管理部長、同次長、教育振興部長、同次長、学校危機管理監の他、431名の職員が配属されており、教育事務所には218名の職員が配属されている。

なお、組織体制(千葉県教育庁(以下、「県教育庁」という。))は次のとおりである。

【 県教育庁機構図 】

[外部監査対象：網掛け部分]

(平成 26 年 4 月 1 日現在)



## (2) 教育委員会事務局の所掌事務について

教育委員会事務局の所掌事務は、次のとおりである。

課	室・班	主な分掌事務
教育総務課	総務班	部及び課の庶務会計，秘書事務
	委員会室	教育委員会会議，教育功労者表彰，叙位叙勲
	人事給与室	組織及び定数，人事，県立学校事務職員の人事，職員の給与，教職員給与費の国庫負担
	文書・情報室	法規，公印，公益法人，訴訟事務，行政文書，開示，個人情報保護の庁内調整・指導
教育政策課	教育立県推進室	教育施策の企画・立案，教育統計，教育委員会の点検・評価，行政改革の推進
	教育広報室	広報・広聴，教育行政相談窓口
財務施設課	予算調整室	教育予算の原案作成・執行の総合調整，県議会との連絡，公立学校施設整備費国庫負担金(交付金)，教育財産の取得・管理・処分，千葉県奨学資金貸付
	財務指導室	財務事務の指導・助言，県立学校の管理運営費
	施設整備計画班、建築班、土木班、設備班	県立学校の施設設備，建設工事に係る設計・監理・指導
県立学校改革推進課	高校改革プラン推進室	課の庶務会計，再編計画の策定及び推進，通学区域の設定及び変更，隣接県協定，生徒受入計画，魅力ある県立学校づくりに向けた支援，県立高校(学科等を含む)及び県立中学校の設置及び廃止
	特別支援学校整備室	県立特別支援学校整備計画の推進
福利課	経理・貸付班	課・共済組合の庶務会計，共済貸付，調整
	年金班	共済長期給付，恩給，退職手当
	給付班	共済短期給付，公務災害補償，児童手当
	厚生班	福利厚生，教職員住宅
生涯学習課	総務班	部及び課の庶務会計
	学校・家庭・地域連携室	学校・家庭・地域の連携の推進

	社会教育振興室	生涯学習の推進，社会教育の振興，青少年教育の充実
指導課	学力向上室	児童生徒の学力向上の推進，教職員の研修，県立中学入学者決定，県立高校入学者選抜，調整
	教育課程室	幼稚園・公立小・中・高校の教育課程，学習指導に係る指導及び助言
	生徒指導・いじめ対策室	生徒指導に係る指導及び助言，不登校児童・生徒等への支援
	人権教育室	人権教育の企画立案・連絡調整
特別支援教育課	障害児支援室	特別支援教育の体制整備，就学事務
	教育課程指導室	特別支援学校及び小・中学校特別支援学級等の教育課程，学習指導
教職員課	管理室	県立学校教職員(事務職員を除く)及び県費負担教職員の服務，調整
	免許班	教員免許状の授与，免許更新制の運用
	人事室	県立学校教職員(事務職員を除く)及び県費負担教職員の人事，定数，県立学校及び公立義務教育諸学校等の学級編制
	任用室	県立学校及び公立義務教育諸学校の校長及び教員の選考・任免
学校安全保健課	安全室	安全教育の指導・調整，教育庁等及び学校における危機管理対応，防災・災害対策の総合調整
	保健班	保健教育の指導，児童生徒・教職員の健康管理，養護教諭等の指導・研修
	給食班	学校給食の安全衛生管理，児童生徒の食育
文化財課	学芸振興室	県立博物館の管理及び運営，博物館の設置及び運営の指導
	指定文化財班 埋蔵文化財班 文化財普及・管理班 発掘調査班	文化財の指定及び管理，文化財の保護と地域開発との調整，埋蔵文化財の発掘調査
体育課	施設・調整班	県立体育施設整備，課内の調整
	学校体育班	学校体育の指導，調整

社会体育班	社会体育の指導，レクリエーションの指導
競技力向上班	競技の指導・実施，体育大会
高校総体推進室	全国高校総体の開催準備・実施
ちばアガラインマラソン準備室	ちばアガラインマラソンの企画・実施

### (3) 教育委員会の予算及び決算の状況について

平成 26 年度当初予算は、第 1 期計画に掲げた 3 つのプロジェクト

○過去と未来をつなぎ世界にはばたく人材を育てる

～夢・チャレンジプロジェクト～

○ちばのポテンシャル(潜在能力)を生かした教育立県の土台づくり

～元気プロジェクト～

○教育の原点としての家庭の力を高め、人づくりのために力をつなげる

～チームスピリットプロジェクト～

に重点的に取り組むこととしている。

具体的には、次期「教育振興基本計画」の策定、めざせ東京オリンピックちばジュニア強化事業、学校におけるいじめ防止対策の推進、公立高校授業料無償制の見直し等の他、過密化対策としての特別支援学校の整備や、県立学校施設の耐震化などに重点的に取り組む予算編成としている。

平成 24 年度から平成 26 年度までの一般会計（教育費）及び特別会計（奨学資金）の年度推移は次に示すとおりである。

## ① 一般会計（教育費）歳入予算・決算推移

(単位：円)

区 分			平成24年度		平成25年度		平成26年度	
			予算現額	収入済額	予算現額	収入済額	予算現額	収入済額
6款 分担金及び負担金	1項 負担金	8目 教育費負担金	162,497,000	162,463,070	161,691,000	161,171,662	162,669,000	162,664,580
7款 使用料及び手数料	1項 使用料	8目 教育使用料	149,395,000	143,510,345	130,684,000	128,340,287	4,002,651,000	3,993,714,964
		7目 教育手数料	181,323,000	181,411,650	183,544,000	184,002,700	182,817,000	182,372,150
	2項 手数料	8目 証紙収入	191,796,000		192,143,000		194,875,000	
8款 国庫支出金	1項 国庫負担金	7目 教育費国庫負担金	76,928,083,000	76,978,027,086	73,530,601,000	73,609,402,129	76,079,130,000	76,062,535,564
	2項 国庫補助金	10目 教育費国庫補助金	1,174,701,500	539,751,118	1,974,325,600	1,113,562,757	1,634,547,000	1,602,942,074
	3項 委託金	8目 教育費委託金	66,242,000	57,312,419	58,633,000	50,551,198	79,218,000	70,431,177
9款 財産収入	1項 財産運用収入	1目 財産貸付収入	12,438,000	12,454,730	12,440,000	12,349,502	144,000	589,688
		2目 財産運用収入	205,000	205,312	181,000	181,057	171,000	171,562
	2項 財産売却収入	1目 不動産売却収入			260,035,000	260,035,651	436,250,000	436,250,397
		2目 物品売却収入	958,000	1,313,195	224,000	700,167	742,000	1,189,480
		3目 生産物売却収入	141,453,000	153,684,627	147,532,000	159,304,819	156,267,000	165,175,234
10款 寄附金	1項 寄付金	4目 教育費寄付金	12,768,000	12,768,206	1,000,000	1,000,000	5,510,000	5,510,000
13款 諸収入	3項 貸付金元利収入	1目 貸付金元利収入	41,000	51,000	108,000	106,000	71,000	90,000
	4項 受託事業収入	1目 受託事業収入	28,953,000	28,589,369	5,602,000	5,473,576	5,930,000	5,843,072
	7項 雑入	1目 雑入	503,145,000	482,798,560	480,955,000	486,130,070	506,415,000	542,483,522
合 計			79,553,998,500	78,754,340,687	77,139,698,600	76,172,311,575	83,447,407,000	83,231,963,464

## ② 特別会計（奨学資金）歳入予算・決算推移

(単位：円)

区 分			平成24年度		平成25年度		平成26年度	
			予算現額	収入済額	予算現額	収入済額	予算現額	収入済額
1款 諸収入	1項 雑入	1目 雑入	491,887,000	484,776,605	421,613,000	426,523,140	369,919,000	396,231,957
2款 繰越金	1項 繰越金	1目 繰越金	670,354,000	670,354,356	765,376,000	765,376,381	803,373,000	803,373,221
3款 繰入金	1項 基金繰入金	1目 基金繰入金	255,142,000	255,142,000	324,418,000	320,911,000	235,909,000	235,909,000
合 計			1,417,383,000	1,410,272,961	1,511,407,000	1,512,810,521	1,409,201,000	1,435,514,178

③ 一般会計（教育費）歳出予算・決算推移

（単位：円）

区 分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		
	予算現額	支出済額	予算現額	支出済額	予算現額	支出済額	
1 項 教育総務費							
1 目 教育委員会費	18,331,000	18,102,824	17,100,000	16,932,461	16,503,000	15,829,832	
2 目 事務局費	8,154,713,000	8,108,512,233	7,409,337,000	7,388,410,919	7,981,227,000	7,966,249,479	
3 目 行政指導費	119,550,000	107,356,120	125,583,000	113,988,434	121,480,000	113,513,256	
4 目 財務管理費	455,163,000	401,755,189	431,277,000	399,556,777	448,406,000	392,903,752	
5 目 教職員人事費	49,398,985,000	46,107,113,675	47,105,272,000	46,531,947,569	45,848,270,000	42,746,488,283	
6 目 教育指導費	1,379,932,000	1,340,570,556	1,337,810,000	1,291,490,516	1,389,305,000	1,339,041,634	
7 目 福利厚生費	1,100,549,000	1,080,839,811	959,639,000	936,795,984	1,002,481,000	983,262,382	
8 目 教育センター費	176,570,000	157,802,786	145,476,000	129,885,957	135,118,000	122,829,062	
9 目 恩給及び退職年金費	178,871,000	178,341,670	149,587,000	149,518,568	126,122,000	125,965,105	
2 項 小学校費	153,758,984,000	152,985,224,534	144,152,168,000	143,978,489,505	148,834,042,000	148,712,574,181	
3 項 中学校費	88,394,383,000	88,052,701,493	83,818,295,000	83,757,403,800	87,096,452,000	87,066,976,203	
	2 目 中学校教育振興費	7,242,000	4,958,618	7,310,000	6,486,978	7,900,000	7,088,254
4 項 高等学校費							
1 目 高等学校総務費	68,959,080,000	68,671,555,080	64,819,751,000	64,762,644,410	67,252,918,000	67,186,443,031	
2 目 全日制高等学校管理費	3,129,864,000	3,028,260,244	3,195,649,000	3,118,994,522	3,255,995,000	3,209,162,838	
3 目 定時制高等学校管理費	100,458,000	93,166,836	100,040,000	94,468,282	106,016,000	103,456,136	
4 目 教育振興費	750,698,000	413,993,537	858,572,000	695,543,591	3,754,137,000	3,715,856,581	
5 目 学校建設費	5,682,529,350	5,207,746,334	5,944,174,440	5,526,182,406	7,288,033,528	6,654,548,459	
6 目 通信教育費	17,446,000	12,119,819	17,582,000	13,592,169	19,212,000	13,410,411	
7 目 実習船運営費	313,569,000	307,854,116	325,858,000	323,205,403	326,817,000	316,631,030	
5 項 特別支援学校費							
1 目 特別支援学校総務費	28,533,306,000	28,285,256,508	27,373,108,000	27,339,128,044	29,134,706,000	29,114,620,113	
2 目 特別支援学校振興費	1,710,373,000	1,662,722,676	1,795,507,000	1,733,119,887	1,911,045,000	1,860,365,417	
3 目 特別支援学校管理費	3,789,247,000	1,199,977,841	6,791,770,700	3,026,007,076	7,010,041,920	6,514,514,811	
6 項 社会教育費							
1 目 社会教育振興費	309,516,000	291,380,066	297,267,000	289,270,583	299,770,000	293,621,027	
2 目 視聴覚教育費	1,954,000	1,853,256	1,725,000	1,704,053	1,040,000	1,025,505	
3 目 青少年教育施設費	466,297,000	462,869,750	460,919,000	460,080,539	474,479,000	473,461,431	
4 目 図書館費	368,818,000	361,216,809	358,966,000	348,852,461	344,183,000	339,691,288	
5 目 文化振興費	284,620,000	257,636,070	92,755,000	77,419,811	96,148,000	93,623,541	
6 目 博物館費	979,657,850	928,532,616	2,283,646,100	2,274,690,707	1,743,417,000	1,729,662,075	
7 項 保健体育費							
1 目 保健振興費	1,015,286,000	938,260,005	989,985,000	962,565,840	1,003,718,000	998,895,119	
2 目 体育振興費	463,026,000	407,433,707	435,647,000	415,267,757	852,693,000	778,361,547	
3 目 体育施設費	863,534,000	673,933,650	881,100,000	856,793,992	818,775,000	815,909,204	
合 計	420,882,552,200	411,749,048,429	402,682,876,240	397,020,439,001	418,700,450,448	413,805,980,987	

④ 特別会計（奨学資金）歳出予算・決算推移

（単位：円）

区 分	平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	予算現額	支出済額	予算現額	支出済額	予算現額	支出済額
1 項 奨学資金貸付事業費	1,417,383,000	644,896,580	1,511,407,000	709,437,300	1,409,201,000	660,545,370
合 計	1,417,383,000	644,896,580	1,511,407,000	709,437,300	1,409,201,000	660,545,370

（４）「みんなで取り組む『教育立県ちば』プラン」（千葉県教育振興基本計画）の概要

千葉県のポテンシャルを最大限に活用して、様々な教育課題に着実に対応し、子どもたちが基礎学力を養い、高い道徳性を身に付け、豊かでおおらかに、そして、自信にあふれた頼もしい人間となるよう、明日の千葉県、そして日本の未来を担う子どもたちを家庭・学校・地域が一体となって育てていくことが必要である。

このため、日本をリードする教育県を目指し、子どもたちが、郷土と国を愛し、真の国際人として活躍できる「教育立県ちば」の実現に向けて、千葉県教育振興基本計画第1期計画を策定している。

### 3つのプロジェクトと14の施策

#### プロジェクトⅠ 夢・チャレンジプロジェクト

[過去と未来をつなぎ世界にはばたく人材を育てる]

##### 施策の方向と重点的な取組

【施策1】 志を持って、失敗を恐れずチャレンジする人材を育てる

- 取組1 確かな学力の向上
- 取組2 夢をはぐくむ教育の推進
- 取組3 子どもや若者の社会参加の促進
- 取組4 環境を守るために行動できるひとづくりの推進

【施策2】 歴史と伝統文化に親しみ、郷土と国を愛する心を育てる

- 取組1 郷土と国の歴史や伝統文化等について学ぶ教育の推進
- 取組2 文化に触れ、親しむ環境づくり
- 取組3 文化財の保存・継承

【施策3】 異文化を理解し、国際的コミュニケーション力のある真の国際人を育てる

- 取組1 多様な文化を認め合う国際社会の担い手の育成
- 取組2 外国語教育の充実
- 取組3 外国人児童生徒等の受入れ体制の整備

#### プロジェクトⅡ 元気プロジェクト

[ちばのポテンシャル（潜在能力）を生かした教育立県の土台づくり]

##### 施策の方向と重点的な取組

【施策1】 読書県「ちば」を推進する

取組 1 家庭や地域における子どもの読書活動の支援

取組 2 学校等における読書活動の推進

取組 3 図書館における読書活動の充実

**【施策 2】** 多様な自然、産業、人材などを生かした体験活動を推進する

取組 1 体験活動を通じた心の教育の推進

取組 2 ちばのフィールドを活用した体験活動等の推進

取組 3 実践、実習、現場体験に重点をおいたキャリア教育の推進

**【施策 3】** 教育現場を重視し、教職員の質と教育力の高さでトップを目指す

取組 1 熱意あふれる人間性豊かな教員の採用

取組 2 信頼される質の高い教員の育成

取組 3 少人数教育の推進

取組 4 教職員の負担軽減と学校問題解決のための支援

**【施策 4】** 道徳性を高める実践的人間教育を推進する

取組 1 道徳性、規範意識・社会貢献態度の育成

取組 2 自他ともに尊重し命を大切にする心の教育の推進

取組 3 豊かな人間関係づくりのためのコミュニケーション能力の育成

**【施策 5】** フェアプレーの精神を育てるスポーツ、健康・体力づくりと食育を推進する

取組 1 体力向上を主体的に目指す子どもの育成

取組 2 ちばの自然や恵みを生かした食育の推進

取組 3 「みるスポーツ」・「するスポーツ」の推進

取組 4 人々に夢と感動を与える競技力の向上

**【施策 6】** 一人一人の特性に目を向けた特別支援教育を推進する

取組 1 特別支援学校の児童生徒数増加への対応

取組 2 キャリア教育と後期中等教育の充実

取組 3 適切な教育的支援に向けての支援体制の充実

取組 4 特別支援教育に関する教員の専門性の向上

取組 5 地域の幼児児童生徒とともに学ぶ機会の充実

取組 6 医療的ケアの実施体制の充実

**【施策 7】 豊かな学びを支える学校づくり**

- 取組 1 魅力ある高等学校づくり
- 取組 2 私立学校の振興
- 取組 3 地域に開かれた県立学校の促進

**【施策 8】 安全・安心な教育環境の整備**

- 取組 1 校舎等の耐震化・リニューアル、バリアフリーの促進
- 取組 2 自助・共助の防災意識を高める防災教育と安全教育の推進
- 取組 3 子どもの健康を守る学校保健の充実

**プロジェクトⅢ チームスピリットプロジェクト**

**[教育の原点としての家庭の力を高め、人づくりのために力をつなげる]**

**施策の方向と重点的な取組**

**【施策 1】 「親学」の導入など、家庭教育を支援する**

- 取組 1 家庭教育への支援
- 取組 2 幼児教育の充実
- 取組 3 学校・地域における家庭教育の普及
- 取組 4 思春期の児童生徒や家庭への支援
- 取組 5 親となってかけがえのない子育てを行うための教育の推進

**【施策 2】 学校教育と社会教育、国公立教育と私学教育、産・学・官、公と民などのネットワークを構築する**

- 取組 1 地域の力を結集した地域教育力の向上
- 取組 2 産・学・官の連携強化による子どもの自立への支援
- 取組 3 社会教育機能の連携強化など、生涯学習社会を目指した取組の支援
- 取組 4 高等教育機関との連携
- 取組 5 県教育委員会と市町村、私学等との連携強化

**【施策 3】 様々な困難を抱えている子どもとその家族を支援する取組を強化し、教育のセーフティネットを確保する**

- 取組 1 いじめや不登校に対する相談体制の充実
- 取組 2 障害のある幼児児童生徒とその保護者に対する、早期からの教育相談

支援の充実	
取組 3	家庭や生活に様々な困難を抱えている子どもたちへの対応
取組 4	保護が必要な児童対策の充実・強化

## 2. 県立学校の概要について

### (1) 県立学校の現状について

#### ① 学校数・学級数・教職員数・在学者数

(H26.5.1現在 教育政策課調)

種別	学 校 数		学級数	本務教職員数			在学者数		
	計	本校		教員	事務職員	栄養職員			
学 高 校 等	全日制	県立	123	123	2,385	6,222	541	1	93,904
	定時制	県立	1(16)	1(16)	145	356	32	10	3,330
	通信制	県立	1	1	25	33	5	—	1,294
特別支援学校	県立	30	30	1,264	2,896	129	24	5,273	

- (注)
- ・教員とは、校長・副校長・教頭・主幹教諭・指導教諭・教諭・助教諭・養護教諭・養護助教諭・栄養教諭・常勤講師（臨時的任用講師）である。
  - ・本務教職員数の教員欄には、再任用職員（フルタイム勤務者）を含む。
  - ・県立学校の事務職員及び栄養職員欄の職員数は、県費負担職員数である（臨時的任用職員含む。）
  - ・高等学校の学校数欄の（ ）は併設である。
  - ・県立高等学校の栄養職員とは、技術職員のうち栄養に関する職に就く者の数である。
  - ・特別支援学校の学級数は、実数である。

## ② 学年別生徒数の推移

ア. 高等学校（本科）

（H26.5.1現在 教育政策課調）

学年		年度	8	13	23	24	25	26	
合 計	計		195,344	174,485	148,974	151,442	150,860	152,565	
	公立		135,089	121,614	102,897	104,388	103,495	104,268	
	私立		60,255	52,871	46,077	47,054	47,365	48,297	
全 日 制	計	公立	132,426	118,652	99,343	100,757	100,003	100,938	
		私立	60,255	52,451	46,077	47,054	47,365	48,297	
	1年	公立	43,204	39,608	33,684	34,612	34,121	34,623	
		私立	19,204	17,502	15,645	16,396	16,471	16,549	
	2年	公立	44,748	39,647	34,153	32,802	33,760	33,255	
		私立	19,838	17,282	15,683	15,247	15,941	16,095	
	3年	公立	44,474	39,397	31,506	33,343	32,122	33,060	
		私立	21,213	17,667	14,749	15,411	14,953	15,653	
	定 時 制	計	公立	2,663	2,962	3,554	3,631	3,492	3,330
			私立	—	420	—	—	—	—
		1年	公立	877	1,067	1,173	1,183	1,085	1,041
			私立	—	230	—	—	—	—
2年		公立	640	795	1,053	964	967	904	
		私立	—	80	—	—	—	—	
3年		公立	600	650	844	916	806	832	
		私立	—	110	—	—	—	—	
4年	公立	546	450	484	568	634	553		
	私立	—	—	—	—	—	—		

イ. 特別支援学校（公立）

（H26.5.1現在 教育政策課調）

学年		年度	8	13	23	24	25	26
幼稚園部			46	59	58	62	60	66
小学部	計		1,181	1,296	1,689	1,716	1,745	1,724
	1年		173	229	264	289	295	273
	2年		187	189	261	267	298	302
	3年		225	223	294	258	269	299
	4年		190	231	312	297	262	275
	5年		199	220	284	318	301	265
	6年		207	204	274	287	320	310
中学部	計		858	870	1,135	1,158	1,176	1,186
	1年		274	289	401	368	379	427
	2年		305	304	375	408	379	376
	3年		279	277	359	382	418	383
高等部	計		1,452	1,659	2,625	2,802	2,855	3,017
	本科	1年	460	538	892	971	984	1,058
		2年	468	555	922	879	962	969
		3年	462	510	771	912	875	955
	専攻科	1年	22	21	16	14	12	16
		2年	28	22	16	14	12	11
		3年	12	13	8	12	10	8

### ③ 高等学校学科別生徒数

(H26.5.1現在 教育政策課調)

区 分	公立			私立		
	計	男	女	計	男	女
全 日 制 計	100,938	49,753	51,185	48,297	26,003	22,294
普 通 学 校	83,815	39,879	43,936	45,582	24,608	20,974
普 農 業	2,923	1,500	1,423	140	124	16
工 業 業	3,542	3,289	253	—	—	—
商 業 業	4,489	2,246	2,243	1,386	868	518
水 産 産	352	290	62	—	—	—
家 庭 庭	712	41	671	226	60	166
看 護 護	120	6	114	—	—	—
情 報 報	239	180	59	—	—	—
福 祉 教 養	113	18	95	—	—	—
総 合 学 科	1,648	920	728	—	—	—
そ の 他 学 科 (小 計)	2,985	1,384	1,601	963	343	620
理 数 育	961	686	275	/		
体 育 育	509	357	152			
英 語 語	192	55	137			
国 際 関 係 係	1,204	273	931			
芸 術 関 係 係	119	13	106			
音 楽 楽	—	—	—			
定 時 制 計	3,330	1,932	1,398	—	—	—
普 通 学 校	2,677	1,448	1,229	—	—	—
普 農 業	—	—	—	—	—	—
工 業 業	355	336	19	—	—	—
商 業 業	298	148	150	—	—	—
通 信 制 計	1,294	635	659	4,280	2,300	1,980
普 通 学 校	1,294	635	659	4,280	2,300	1,980
専 攻 科 計	101	14	87	—	—	—
農 業 業	—	—	—	—	—	—
水 産 産	11	11	—	—	—	—
看 護 護	90	3	87	—	—	—

④ 卒業後進路

(H26.5.1 現在 教育政策課調)

区分	全日制(公立)			定時制(公立)		
	計	男	女	計	男	女
卒業者総数(T)	31,943	15,681	16,262	733	397	336
進学者等計(A)	15,722	7,608	8,114	79	45	34
大学等進学者	14,281	7,504	6,777	70	41	29
大学短期大学	1,391	94	1,297	5	2	3
大学・短大の通信教育部	9	5	4	4	2	2
大学等の別科、高校等の専攻科等	41	5	36	-	-	-
専修学校(専門課程)進学者(B)	7,015	2,621	4,394	104	45	59
専修学校(一般課程)等入学者(C)	269	133	136	14	7	7
公共職業能力開発施設等入学者(D)	99	87	12	4	4	-
就職者(E)	5,104	3,025	2,079	202	140	62
就職者計(F)	3,732	2,205	1,527	330	156	174
その他						
家事手伝い	75	19	56	13	3	10
進学希望者(予備校)	2,166	1,569	597	-	-	-
進学希望者(在家庭)	327	210	117	45	28	17
臨時的な仕事	660	184	476	198	90	108
外国の学校に入学	50	21	29	-	-	-
施設等に入学	-	-	-	-	-	-
その他(上記以外)	454	202	252	74	35	39
不詳・死亡(G)	2	2	-	-	-	-
再掲						
Aのうち就職している者(H)	1	1	-	-	-	-
Bのうち就職している者(I)	1	-	1	-	-	-
C、Dのうち就職している者(J)	1	1	-	-	-	-
大学等進学率A/T	49.2	48.5	49.9	10.8	11.3	10.1
就職率(E+H+I+J/T)	16.0	19.3	12.8	27.6	35.3	18.5

注：公立は「専修学校(一般課程)等入学者」に「進学希望者(予備校)」を含まない。

⑤ 学科別進路状況(公立高等学校)

(H26.5.1 現在 教育政策課調)

区分	合計	全日制														定時制				卒業年度			
		計	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	看護	理数	体育	英語	国際	福祉	総合	情報	芸術	計	普通		工業	商業	
卒業者総数(T)	32,676	31,943	26,453	908	1,043	1,481	114	227	40	324	182	111	394	38	512	77	39	733	563	70	100	33,782	
進学者等計(A)	15,801	15,722	14,202	63	124	434	4	77	40	223	122	76	309	10	50	47	22	98	87	3	8	19,187	
大学等進学者	14,281	14,202	13,250	44	110	353	2	42	2	157	113	55	242	5	37	39	21	68	60	2	6	13,372	
大学(学部)	1,033	1,031	946	-	2	-	-	1	1	69	2	-	8	-	1	1	2	2	-	-	-	1,098	
私立	13,318	13,250	12,028	44	110	353	2	42	2	157	113	55	242	5	37	39	21	68	60	2	6	13,372	
短大(国・公立)	3	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	4	
(本科)私立	1,393	1,389	1,218	19	3	65	-	30	-	4	5	9	19	5	12	-	-	4	4	-	-	1,535	
大学・短大の通信教育部	13	9	7	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	-	2	12	
大学等の別科、高校等の専攻科等	41	41	1	-	-	1	2	-	37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	56	
専修学校(専門課程)進学者(B)	7,119	7,015	5,839	157	151	464	15	90	-	5	24	36	72	9	118	20	15	104	80	11	13	7,288	
専修学校(一般課程)等入学者(C)	283	269	185	53	24	3	1	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	14	14	-	-	126	
公共職業能力開発施設等入学者(D)	103	99	59	3	25	5	2	-	1	-	-	-	-	-	4	-	-	4	3	-	1	136	
就職者(E)	5,306	5,104	2,851	518	693	532	80	45	-	1	33	2	5	17	315	12	-	202	148	30	24	5,331	
就職者計(F)	4,062	3,732	3,315	114	33	58	12	18	-	87	5	9	48	2	24	5	2	330	249	27	54	4,823	
その他																							
家事手伝い	88	75	57	1	4	6	-	2	-	-	-	-	3	-	2	-	-	13	11	1	1	91	
進学希望者(予備校)	2,166	2,166	2,029	1	2	10	-	3	-	79	1	2	36	-	3	-	-	-	-	-	-	2,697	
進学希望者(在家庭)	372	327	293	4	4	6	-	4	-	8	-	6	-	-	1	1	-	45	42	2	1	360	
臨時的な仕事	858	660	542	73	14	17	3	3	-	3	1	1	2	1	-	-	198	135	24	39	813		
外国の学校に入学	50	50	37	1	-	3	-	1	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	-	52	
施設等に入学	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
その他(上記以外)	528	454	357	34	9	16	9	5	-	1	-	1	-	20	-	2	74	61	-	13	807		
不詳・死亡(G)	2	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
Aのうち就職者(H)	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3	
大学(学部)	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	
短大(本科)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
大学・短大の通信教育部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大学等の別科、高校等の専攻科等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Bのうち就職している者(再掲)(I)	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	
C、Dのうち就職している者(再掲)(J)	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
大学等進学率(A/T)	48.4	49.2	53.7	6.9	11.2	28.3	3.5	32.2	100.0	71.0	65.9	57.7	68.3	26.3	9.6	51.9	56.4	10.8	12.3	2.9	8.0	47.6	
就職率(E+H+I+J/T)	16.2	16.0	10.8	57.0	66.4	36.0	70.2	19.8	-	0.3	18.1	1.8	1.3	44.7	61.7	15.6	-	27.6	26.3	42.9	24.0	15.8	

## ⑥ 教職員（本務者）の状況

(H26.5.1現在 教育政策課調)

区分			本務教員数							県費負担		
			計	校長	教頭	教諭	養護教諭	栄養教諭	講師	事務職員	学校栄養職員	
高等学校	全日制	公立	計	6,697	130	189	6,012	184	-	182	575	1
		男女	男	4,723	122	178	4,312	-	-	111	248	-
			女	1,974	8	11	1,700	184	-	71	327	1
	定時制	公立	計	356	1	19	297	20	-	19	32	10
		男女	男	289	1	19	251	-	-	18	15	-
			女	67	-	-	46	20	-	1	17	10
通信制	県立	計	33	1	1	30	1	-	-	5	-	
		男	22	1	1	20	-	-	-	3	-	
		女	11	-	-	10	1	-	-	2	-	
特別支援学校	公立	計	3,236	35	70	2,762	79	8	282	143	28	
		男	1,304	25	54	1,068	1	1	155	68	2	
		女	1,932	10	16	1,694	78	7	127	75	26	

- (注)・教頭欄には副校長を、教諭欄には主幹教諭・指導教諭を含む。  
 ・教諭、養護教諭には再任用職員（フルタイム勤務）を含む。  
 ・養護教諭、養護助教諭、事務職員、学校栄養職員は臨時的任用職員を含む。  
 ・高等学校の栄養職員とは、技術職員のうち、栄養に関する職に就く職員のこと。

## (2) 県立学校の施設について

### ① 建物・運動場保有状況

#### ア. 中学校

(H26.5.1現在 財務施設課調)

区分		保有面積		必要面積	整備資格面積	
		面積	構造比率			
		m <sup>2</sup>	%	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
校舎	計	3,009	100	3,181	171	
	木造	鉄筋コンクリート造	32	1	-	-
		鉄骨その他造	2,970	99	-	-
屋内運動場	計	850	100	1,138	288	
	木造	鉄筋コンクリート造	-	-	-	-
		鉄骨その他造	850	100	-	-
屋外運動場		6,201	-	-	-	
寄宿舎	計	-	-	-	-	
	木造	鉄筋コンクリート造	-	-	-	-
		鉄骨その他造	-	-	-	-

イ. 高等学校		(H26.5.1現在 財務施設課調)			
区分	保有面積		必要面積	整備資格面積	
	面積	構造比率			
	㎡	%	㎡	㎡	
校舎	計	1,437,803	100	1,497,442	119,212
校舎	木造	8,004	1	—	—
	鉄筋コンクリート造	1,267,474	88	—	—
	鉄骨その他造	162,325	11	—	—
屋内運動場	計	280,810	100	258,671	18,478
屋内運動場	木造	1,689	1	—	—
	鉄筋コンクリート造	258,833	92	—	—
	鉄骨その他造	20,288	7	—	—
屋外運動場		3,126,948	—	—	—
寄宿舎	計	2,859	100	—	—
寄宿舎	木造	—	—	—	—
	鉄筋コンクリート造	2,255	79	—	—
	鉄骨その他造	604	21	—	—

ウ. 特別支援学校		(H26.5.1現在 財務施設課調)			
区分	保有面積		必要面積	整備資格面積	
	面積	構造比率			
	㎡	%	㎡	㎡	
校舎	計	215,087	100	297,133	115,681
校舎	木造	203	—	—	—
	鉄筋コンクリート造	177,679	83	—	—
	鉄骨その他造	37,205	17	—	—
屋内運動場	計	32,297	100	36,074	13,094
屋内運動場	木造	—	—	—	—
	鉄筋コンクリート造	32,225	100	—	—
	鉄骨その他造	72	—	—	—
屋外運動場		254,678	—	—	—
寄宿舎	計	11,497	100	6,657	2,266
寄宿舎	木造	10	—	—	—
	鉄筋コンクリート造	11,455	100	—	—
	鉄骨その他造	32	—	—	—

## ② 校地の保有状況

(H26.5.1現在 財務施設課調) (単位: ㎡)

保有区分 学校区分	保有校地面積				借用校地面積
	建物敷地	運動場	実験実習地・その他	計	
中学校	6,673	6,201	0	12,874	271
高等学校	2,704,194	3,126,948	1,574,624	7,405,766	261,115
特別支援学校	480,319	254,678	50,383	785,380	50,153

### ③ 水泳プールの保有状況

(H26. 5. 1 現在 体育課調)

区 分	学校数 (含分校)	設 置 数	設 置 率
	校	施設	%
高 等 学 校	125	46	36.8
特別支援学校	30	21	70.0

### ④ 柔剣道場の保有状況

(H26. 5. 1 現在 体育課調)

学 校 数	施 設 数	設 置 率
校	施設	%
125	122	97.6

## (3) 県立学校改革の歩みについて

教育委員会では、中学校卒業生数の減少や高度情報化社会の進展、生徒の多様化などに対応するため、平成 14 年 11 月に再編計画を策定し、これまで、三部制時制、中高一貫教育校など新たなタイプの学校づくりや、学校規模・配置の適正化等を進めてきた。

しかし、グローバル化や高度情報化の進展、産業・就業構造の変化等が急速に進み、高校教育には、多様な進路希望への対応やキャリア教育・職業教育の充実、地域との連携の一層の推進などが求められている状況を踏まえ、再編計画の成果や課題を把握し、より一層魅力ある学校づくりの推進を図るため、平成 19 年度までの再編実施校及び併設型中高一貫教育校（千葉中学校）を対象として評価を行い、前期分の評価としてまとめた。さらに、評価を踏まえ、将来にわたり広く県民から信頼される高校教育を展開するため、今後の魅力ある高等学校づくりの在り方を視野に入れながら、当面の課題及び長期的な視点に立った課題への対応について検討する「魅力ある高等学校づくり検討委員会」を設置し、検討委員会からは、「長期的な視点に立った課題については、相応しい検討組織を整え、新たな計画を策定する必要がある」とする報告を得た。

一方、国においては、新しい時代の学校づくりを目的として、平成 18 年 12 月に教育基本法を改正し、続いて学校教育法などの関連法令の見直しが行われた。県教育委員会では、そうした動きに応じて、平成 22 年 3 月に千葉県教育振興基本計画を策定した。基本計画では、計画の推進により、郷土と国に誇りと愛着を持った真の国際人を育てる「教育立県ちば」の実現を目指すこととし、重点的な取組の一

つとして今後の魅力ある高等学校づくりの方向性を示した。

これらを踏まえ、平成 22 年 5 月に、外部委員による「県立学校改革推進プラン策定懇談会」を設置し、再編計画に続く、新たな計画の策定に向けた検討を始めた。平成 23 年 11 月には、「県立学校改革推進プラン【最終案】」を公表し、パブリックコメントや県主催による説明会、教育関係者・関係団体などからの意見聴取等を経て、「県立学校改革推進プラン」を策定した。

新たな計画では、本県の高校を取り巻く状況、国の動向や県の施策などを踏まえ、時代の要請に応えるとともに、千葉県教育振興基本計画に「公私が協調・共存して高校教育の充実に努める」としていることを踏まえ、私立高等学校と協調・共存しながら、互いに切磋琢磨し、その質的向上に努める必要があると考えている。

本計画においては、「道德教育の推進」や「キャリア教育・職業教育の推進」を重点事項として掲げ、この 2 点に留意しながら計画を進めることとし、普通科については、一層の特色づくりを推進するとともに、専門学科・総合学科については、専門の学びを生かした教育の充実や活性化などを推進することとしている。

さらに、時代の変化に適切に対応するとともに、厳しい社会の中でも常に志を持ってたくましく生きる力や倫理観、望ましい勤労観・職業観、郷土への誇りと愛着等をはぐくむ教育に取り組むこととしている。

## ① 基本コンセプト（目指すべき県立高等学校像）

以下に示したコンセプトは、全ての学校が目指すものであり、その実現が生徒のみならず県民にとっても魅力のある高等学校となるものである。

また、魅力ある高等学校づくりに当たっては、各学校が自ら何をなすべきかを十分考え、それぞれの主体性を発揮しながら、あらゆる実践を重ね、本県の将来を担う人材を育成するため、豊かな心と確かな学力、健やかな体を育てる教育の推進を図るとともに、倫理観や望ましい勤労観・職業観を持って、積極的に社会に貢献する態度や、郷土への誇りと愛着をはぐくむ教育に、より一層取り組む必要がある。

- i 生徒が志を持って学び、夢をはぐくむ学校
- ii 生徒や教職員が生き生きと活動して、元気のある学校
- iii 地域の人が集い、地域に愛され、地域とともに歩む学校

## ② 改革の方向性

基本的コンセプトを具現化するため、以下に掲げる 8 つの方向性に基づき、計

画を推進する。

- i 道德教育の推進
- ii キャリア教育・職業教育の充実
- iii 生徒の多様なニーズに対応した新たなタイプの学校の設置
- iv 確かな学力の向上
- v 学校と地域の連携による教育力の向上
- vi 学校規模や配置の適正化
- vii 学校の再編・学科の再構成
- viii 効果的な学校運営

### 第3 外部監査の結果

#### I 総括的意見

##### 1. 県立学校に対する監査の視点について

###### (1) 概要

###### ① 県立学校と県教育庁各課との関係について

今回の外部監査の対象機関は、県立学校であるが、その県立学校の経営を指導管理し、様々な側面から支援する組織として、県教育庁の各課が位置付けられるため、県立学校の教育機能に対応する県教育庁の各課の所掌する事業にも、合規性のみならず、経済性・効率性等の視点で双方が有機的に機能しているかについても検証することとした。ここで、県教育庁各課が所掌する事業のうち、監査対象である県立学校に関わる所掌事務との関係を次のとおり一覧表に示すこととする。

【県立学校と県教育庁各課との関係】 (「平成26年度千葉県教育便覧」より加工)

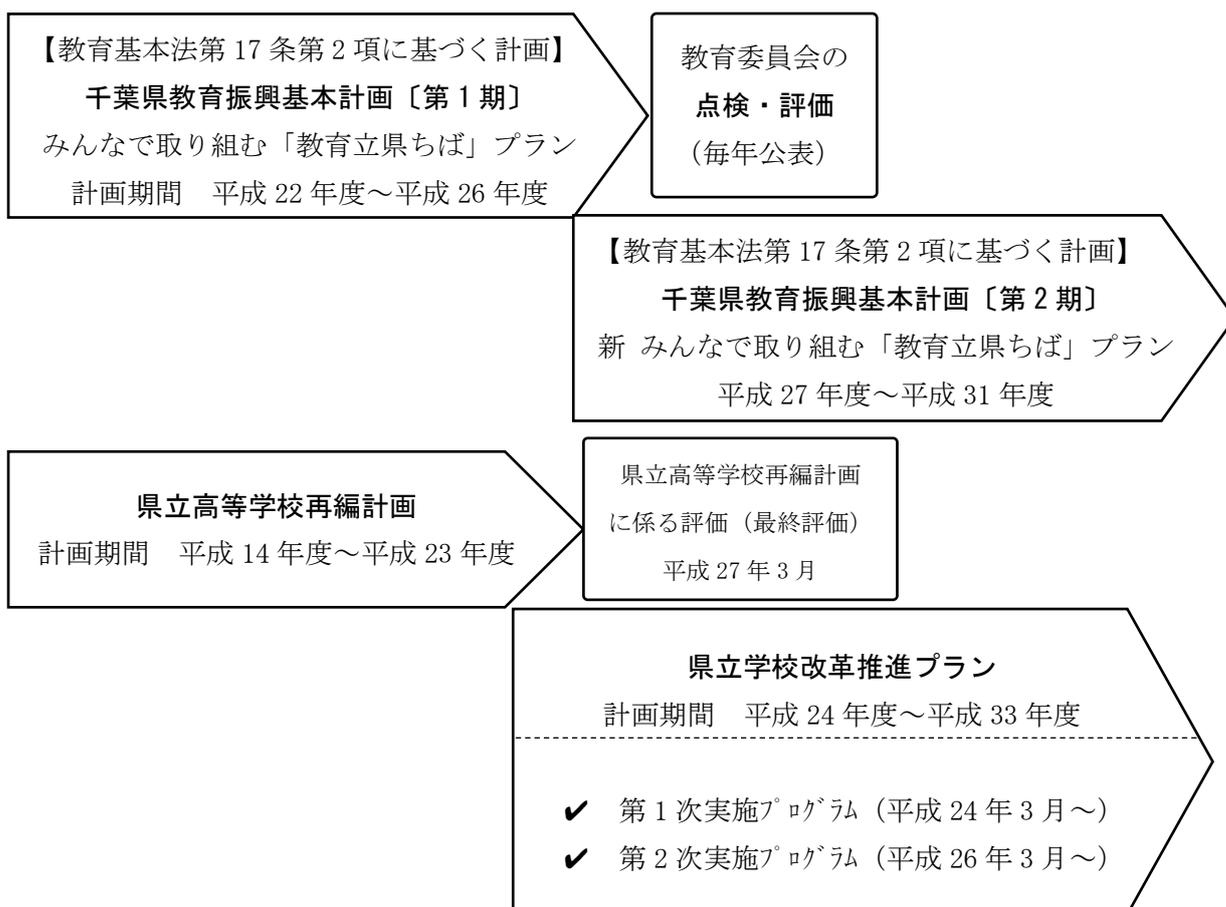
県教育庁	所掌事務概要		県立学校	
教育総務課	教育委員会会議、組織・定数、人事、給与、訴訟事務等	指導等	県立高等学校	
教育政策課	教育振興基本計画、教育委員会の点検・評価等			
財務施設課	公立学校施設整備費国庫補助金、教育財産の所得・管理等、奨学資金貸付、財務事務指導等、県立学校管理運営費、施設設備・建設等			
県立学校改革推進課	県立学校の改革推進、県立特別支援学校整備計画の策定・実施等			
福利課	共済組合事務、退職手当、公務災害補償等			
指導課	教職員研修、教育課程、学習指導・生徒指導等、不登校対策等			
教職員課	教職員の服務・人事・定数、免許更新制、学級編成、校長・教員の選考・任免等		報告等	県立特別支援学校
学校安全保健課	安全教育の指導・調整、危機管理対応、保健教育指導、健康管理、学校給食、食育等			
体育課	学校体育指導・調整等			
特別支援教育課	教育体制整備、就学支援、教育課程、学習指導等			

この一覧表からも分かるとおり、県教育庁各課は、県立学校との関係で様々な指導・支援の機能を果たしている。それらの中で、県教育庁と県立学校との有機的な関係を検証する対象として、県教育庁が推進する教育行政の中でも極めて重要な位置付けである千葉県教育振興基本計画とその点検・評価、再編計画とその評価、県立学校改革推進プラン等を踏まえて、「点検・評価」事務、「学校評価」事務及び「人事評価」事務を主たる検証対象とした。

千葉県教育行政においても、P（計画）・D（実施）・C（検証）・A（反映）の経営サイクルを効果的に運用することが求められていることから、財務監査を本旨とする外部監査の中でも、経済性・効率性等の観点から検証して意見を述べる必要があるものと判断したためである。

ここで、千葉県教育振興基本計画とその点検・評価、再編計画とその評価及び県立学校改革推進プランの関係を示すと次の図のとおりまとめることができる。

【 教育行政を取り巻く諸計画の関係図 】



今回の包括外部監査のテーマは、「千葉県立学校に係る事務の執行について」とした。外部監査である以上、合規性の監査を基本とし、財務監査の機能の強化に寄与することを目的に今年度も包括外部監査を実施したが、県立学校という校長を頂点とするひとつの経営体を監査対象としたことから、併せて、県立学校の経営状況についても、監査意見として言及することとした。各県立学校が実施する教育振興基本計画上の各種事業と学校独自で実施している事業の実施状況及びその結果に関する評価を概観し、それを踏まえて、生徒や保護者、学校関係者及び第三者からの学校評価を分析し、その実施状況を評価した。その詳細な監査の結果は、第3外部監査の結果のⅡ-2で示した業務監査の結果で述べている。

このような計画事業等の実施状況や学校評価の結果を左右する大きな要因として、教職員のマンパワーが重要であり、各県立学校で日々奮闘する教職員の人事評価についても、その仕組みや運用状況について、実際の目標管理や業績評価の結果を書類上及び現場往査時の校長、教頭等とのディスカッションにより把握し、監査意見を述べることとした。

学校の主役は生徒であり、生徒の学習する意欲を引き出し、その能力の開花を目指す学校経営が進められていなければならない。そのためには、学習指導を行う校長、教頭等をトップとする教職員集団のチームワークが十分に発揮される学校経営でなければならない。したがって、県立学校に対する監査の視点として、学校経営が生徒や保護者の立場から、効果的になされ、生徒の学習活動や部活動及び生徒会活動等に対する有効な支援となっているかどうかにも意を用いて監査を実施した。

## (2) 手 続

上記の各計画等の内容を閲覧し、県教育庁担当課から事業説明を受けて、必要な質問を行った。また、各計画の評価に係る資料を求め、閲覧・分析し必要な質問を行った。さらに、現場往査対象県立学校18校において、各計画で推進されている事務事業に関する認識、進捗状況等を直接かつアンケートにより把握し、必要な質問等を行った。

## (3) 結 果

### ① 第1期計画の進捗管理について（意 見）

概要で示したとおり、第1期計画はその計画期間を平成22年度～平成26年度

として実施され、平成 27 年度からは第 2 期計画が展開されている。

第 1 期計画及び第 2 期計画は、3 つのプロジェクト（Ⅰ～Ⅲ）とそのプロジェクトを推進するための諸施策及びそれら諸施策を実施するための諸事業という 3 段階の計画体系となっている。第 1 期計画の計画体系を示すと次のとおりである。

i 「プロジェクトⅠ」:

「過去と未来をつなぎ世界にはばたく人材を育てる～夢・チャレンジプロジェクト～」 ⇒ 施策 1～3 ⇒ 約 60 事業

ii 「プロジェクトⅡ」:

「ちばのポテンシャル（潜在能力）を生かした教育立県の土台づくり～元気プロジェクト～」 ⇒ 施策 1～8 ⇒ 約 140 事業

iii 「プロジェクトⅢ」:

「教育の原点としての家庭の力を高め、人づくりのために力をつなげる～チームスピリットプロジェクト～」 ⇒ 施策 1～3 ⇒ 約 60 事業

このような第 1 期計画の進捗状況の評価結果を踏まえて、現在の第 2 期計画の目標が策定されているが、その状況は次の表に示すとおりである。

【第 1 期計画進捗状況の評価と第 2 期計画の目標値策定状況】

(単位:%)

区 分	第 1 期計画		大 小	第 2 期計画	
	20 現状	26 目標		(25 現状)	31 目標
【プロジェクトⅠの総合評価】学校評価における保護者アンケートにおいて、「学習指導」に関する項目について「満足」、「概ね満足」と回答した保護者の割合	79.0%	85.0%	>	80.9%	増加を 目指します
【プロジェクトⅡの総合評価】学校評価における保護者アンケートにおいて、「子どもの様子（規範意識や協調性）」に関する項目について「満足」、「概ね満足」と回答した保護者の割合	84.1%	85.0%	<	87.2%	増加を 目指します
【プロジェクトⅢの総合評価】学校評価における保護者アンケートにおいて、「学校・家庭・地域が連携してこども育てる環境が整っている」と回答した保護者の割合	82.0%	85.0%	<	85.4%	増加を 目指します

出典：第 1 期計画及び第 2 期計画より。

注：「20 現状」とは、「平成 20 年度の現状値」を意味する。他も同様である。なお、3 つの目標について、第 2 期計画では各プロジェクトの目標から総括的な目標に位置付けを変更している（第 1 期計画と違い、第 2 期計画の 3 つの指標の境界線が点線であるのは「総括的な目標」であることを示している。）。

この表から分かることは、次のとおりである。

- i 第1期計画におけるプロジェクトⅠの目標は85.0%であったが、平成25年度現在では80.9%であり、目標値に達していないこと。
- ii プロジェクトⅡ及びⅢは、平成25年度現在において、計画目標値に達していること。
- iii 第2期計画においては、第1期計画の各プロジェクトの評価指標のあり方が見直され、3つのプロジェクトに共通の総括的な評価指標という位置付けとなっていること。
- iv 第1期計画と異なり、第2期計画の目標値は具体的に示されず、「増加を目指します」としていること。

このような評価体系と特徴については、根本的に次のような問題を含んでいるものと考えられる。外部監査の開始時点から教育政策課に対して暫定的に次のような趣旨の意見を述べてきた。

- i 第1期計画における指標達成度の結果に係る原因分析が適正に実施され、明確に公表されていないこと。
- ii 第2期計画における目標を一律に「増加を目指します」としており、数値評価ではなく、「増加」か「減少」かだけで評価する仕組みに変更していること。
- iii そもそも、プロジェクトを評価する評価指標（目標項目）は、下位の諸施策や諸事業との関係で、因果関係にあるのか、単に相関関係にあるということなのか判然としない状況の中で、3つのプロジェクトごとの総合評価指標を改善するための下位の施策や諸事業の改善努力が、総合指標としての保護者の満足度指標等を直接増加させることができるのかどうか、判断することが難しく、また、事後的検証もできにくいと考えられること。
- iv 各プロジェクトの評価指標については、各学校で実施している学校評価の中で、「学習指導」・「子どもの様子」・「学校・家庭・地域の連携」に関連する保護者等へのアンケート調査の結果を指標値として活用しているとしている。しかし、18校の現場往査時に質問等により確認した結果を踏まえると、その学校評価におけるアンケート調査の実態からは、各プロジェクトの評価指標の算定には問題が含まれていることが分かった。すなわち、県立学校によっては特に保護者からのアンケートの回収率が大きく異なっており、そのような状況の中で、評価指標値の算定においては全保護者の回答内容が単純平均化されている。例えば、アンケートの回収率の高い学校（船橋高等学校や木更津高等学校等）の評価の傾向が、結果として評価指標の実績値に大きく影響を与える結果となる可能性が高く、一方、保護者からのアンケート調査の回収率が低い学校

(下総高等学校等)の実態が適正に反映されない可能性が高いという問題があること。

以上のような問題点については、各プロジェクトの総合評価指標とその目標値及び実績値が実際に評価結果として取り扱われ、報告書として公表されるため、県教育庁の主要な計画に対する評価結果について、実態を忠実に反映した結果としてはその結果の理解や解釈を誤らせる可能性が高いものと考ええる。

したがって、第2期計画における全体総括の評価指標の実績値が各プロジェクトの実態を適切に表しているのかどうか、諸施策や諸事業との関係について、どのような因果関係か、又は相関関係に基づき、評価をする方針であるのかについて、再度検討し、少なくとも評価体系の限界についても明記することで、当該計画の利害関係者(生徒、保護者、学校関係者及び学校を取り巻く第三者としての利害関係者)の適正な理解が得られるよう努めることを要望する。

## ② 事業の縦割りの改善について(意見)

県教育庁の各事務事業担当課からの事業説明を受けた段階では、概要に示した「点検・評価」、「学校評価」及び「人事評価」等に関しては、各県立学校にとって、教育予算の令達と執行管理等の財務会計とともに、有機的に関係性を意識して実行されるべき重要な事務事業等であると認識した。人体の各機能で言えば、脳と各臓器を結ぶ神経系統や動脈と静脈の血管と血流、リンパに例えられるものと認識した。

しかし、このような認識の下で、現場往査対象の18の県立学校において、校長、教頭及び事務長等に対して必要な質問等を行った結果、「点検・評価」、「学校評価」及び「人事評価」等の関係が、県教育庁の担当課が明確に分かれていることもあり、有機的に関連した運用がなされているわけではないことが分かった。確かに、県立学校が置かれた状況及び課題は多種多様であり、「点検・評価」、「学校評価」及び「人事評価」を直接関連させることが困難である場合も存するものと考えられる。しかし、各事務事業等については、本来有機的に関連性を持って実践されるべきものが少なくないものと考えられるが、一部の例外を除き、いわゆる「縦割りの」に実施されている実態も把握することができる。例えば、学校評価の手法のひとつとしてのアンケート調査の項目について、県教育庁の事業や学校独自の事業と有機的に関連させ、個別具体的なアンケート項目が設定され、計画事業等の評価を受けるといった仕組みが導入されているわけではないことも確認することができる。

また、人事評価における各教職員の目標設定において、点検・評価対象事業の推進に係る日々の学習支援活動等に係る指標が設定されておらず、点検・評価と人事評価が有機的に関連性を持って認識されていないものと考えられる。

したがって、県教育庁の担当各課において推進している「点検・評価」、「学校評価」及び「人事評価」等のそれぞれについて、各県立学校にそれらに関連する事業説明を行う際には、自らの担当事業以外の事務事業との有機的関連を常に意識して説明を行い、文書をもってそれらの関連性を具体的に示すなど、各県立学校における実際の運用に寄与する指導及び支援を行うよう要望する。また、各事務事業に係る研修の実施の際には具体的事例を用いた形式の研修内容にし、県立学校の校長、教頭及び事務長をはじめとする教職員の理解を促進することに意を用いられることを要望する。

なお、「点検・評価」、「学校評価」及び「人事評価」等の個別の監査結果については、第3Ⅱ-2 業務監査の結果で詳細に述べることとする。

### ③ 地域の学校応援団としての専門家の登用について（意見）

県教育庁は、平成14年度からの再編計画や平成24年度からの「県立学校改革推進プラン」等の推進にもあるとおり、魅力ある県立学校へと学校の統合再編や学習カリキュラム等の再構築及び推進に努めてきており、大きな変革を行っている。

例えば、少子化に伴って生徒数が減少している学区においては、県立高等学校の統合を行った結果、使用しなくなった校舎を、かねてより児童・生徒数の増加によって過密化の解消が課題であった特別支援学校として活用した事例もある。このように学校の統合を行っているほか、魅力ある県立学校づくりの推進のため、教員基礎コースの設置（千葉女子、安房）、医療系コースの設置（東葛飾、長狭）、国際コミュニケーションコースの設置（柏井）、理数に関する学科の設置（佐倉）、農業教育の充実（茂原樟陽）、工業教育の充実（千葉工業）、福祉教育の充実（松戸向陽、長狭等）、環境コースの設置（館山総合、銚子商業）、防災の学びの導入（銚子）、コミュニティ・スクールの設置（多古、長狭）、地域連携アクティブスクールの設置（泉、天羽等）、観光に関するコースの設置（鶴舞桜が丘）など、学校の質的変革も行い、地域における生徒や保護者の需要に的確に対応する努力を行ってきた。

このような変革を実施してきた県教育庁の学校再編計画等において、地域における重要な拠点としての県立学校のあり方も徐々にその効果が挙がってきている事例を把握することもできる。例えば、地域の専門家やボランティアの導入としてのスポーツエキスパート（銚子商業高等学校等）の事例などである。また、特に地域社会に対して大きなインパクトを与えた秀逸事例として、銚子商業高等学校における地元鉄道会社への社会的貢献の事例（教育課程及び部活動の一環としてのクラウドファンディングの成功による銚子電鉄修復支援活動の事例）があった。また、同校は、大学や食品メーカーとの共同開発商品を次々に打ち出している。例えば、

地元飯岡産のメロンを活かした新商品の開発・販売という実践教育を行っている。そこには学習活動や部活動等に熱心にコミットする教職員や生徒の姿があった（公益財団法人千葉県青少年協会主催の「平成 27 年度青少年育成千葉県民会議推進大会」におけるパネルディスカッション（平成 27 年 11 月 7 日開催）でも詳細に紹介されている。<http://www.seishoukyou.biz-web.jp/com/event/kenminkaigi.html>）。

一方、県立学校の学習活動、部活動及び進路指導等に教職員だけではなく、地元のボランティアや専門家がコミットすることを積極的に促すことはいまだ積極的ではないものと感じられる。

例えば、スポーツ面だけではなく文化面でも、部活動に地域のエキスパートを導入する事例及びキャリア教育やビジネス科等の簿記教育等に地元の会計専門家等を活用する事例は限定的である。

したがって、現在推進されている地域との連携を更に拡大する取組を容易にし生徒及び保護者の需要に的確に応えていくことができるようにするために、カリキュラム改革や部活動等の指導者への地域の専門家の登用の仕組みの構築を推進することを要望する。

#### ④ 財務監査の結果に基づく仕組み改革提案について

##### ア. 教育財産の整備及び利活用について（意見）

県立学校の施設や設備の老朽化の状況は早急に対応すべき教育行政のひとつであるものと考えられる。平成 27 年度までは国の方針もあり、学校施設の耐震化の対策に集中していた。その中で、本来の老朽化対策として、長寿命化の施策（予防保全の考え方の導入を含む。）は県総務部資産経営課の上位の計画策定結果（平成 27 年 12 月原案公表）を待って、県教育庁としても対策を本格的に策定し実施することで対応することとなっていた。

実際に各県立学校の耐震化の実施状況を見てみると、千葉女子高等学校のように、普通教室棟の耐震化工事の実施時期と同時期にかねてからの改修要望事項であったトイレ改修工事を実施している。一方、他の県立学校では、耐震化工事の実施に併せて従来からの施設設備の改修要望に対応することが行われていない事例も、現場往査では少なからず聴取することがあった。

施設整備の要望調査は、財務施設課に対して毎年度、主として予算編成時期に合わせて各県立学校が要望を文書により行っており、その要望調査を受けて財務施設課の中で、修繕工事（機能維持）での対応か、施設の大規模改修（普通建設事業費としての資本的支出）等での対応かを判断し、各県立学校への箇所付けを

行っている。

そもそも、教育財産の第1次的管理責任は学校長にあることに鑑みると、県立学校の施設・設備の修繕や大規模改修等の必要性の判断及び施設整備の具体的要望を学校長が行う際に、当該管理責任に基づき、整備の必要性及び要望の優先順位を判断することができる、具体性のある一定の基準・要件等を財務施設課等との間で共有することが、効果的で効率的な施設等の整備事務に資するものと考えられる。そのような判断基準を認識することができなかつた。

各県立学校の施設整備等の実施に係る透明性と信頼性を確保し、生徒及び保護者等に対して十分な説明責任を果たすためにも、次のことを検討するよう要望する。

まず、教育財産の第1次的管理責任は学校長にあることに鑑み、学校長が学校現場でその管理する学校施設等の整備の必要性及び優先順位の決定の際に考慮すべき要素や判断基準を財務施設課が示すことによって、施設整備の要望段階で合理的な整備対象案件を選択することができるよう、情報の共有化を図るよう要望する。

その上で、各県立学校での施設整備の要望調査を行う際に、生徒及び保護者等から、利用者の視点に基づき、学校長が示す一定の合理的ルールに従って施設整備の要望を調査する具体的なアンケートの仕組みを再構築すること。現在の学校評価におけるアンケート項目には具体性が乏しいため、学校評価を所管する県教育庁の担当課及び関係各課においても、具体的な施設整備の要望調査につながる具体的な質問項目を設定するよう、県立学校に対して指導及び支援することを要望する。

次に、財務施設課における施設整備等の優先順位付けの透明化等のためにも、その箇所付けを判断する際には、単に老朽化に係る長寿命化施策だけではなく、その将来における必要性を見直す視点も重要であると考え。原則として、学校長が教育財産を一体的に管理し、その利用方法についても学校教育に支障が生じない範囲で、教育財産は利用されるべきものと考えられるが、それら教育財産の多様な利用を促すためにも、教育財産の他の用途への変更（寄宿舎等の遊休部分の転用等）や地域の住民への開放（ホールやプール及び圃場の遊休地等）等の視点も加味した施設整備の考え方を教育庁各課及び県立学校で、横断的に検討することを要望する。その際、当初教育財産として整備された施設等が社会経済情勢の変化や人口構成の変化等により、全く利用されなくなったり、大半が遊休状態になったりしている状況を周辺住民や地元企業関係者とともにミニ集会の議題にするなどして、改善することを考慮することも重要であると考え。

さらに、学校図書室の整備については、単なる物理的な整備だけではなく、授

業との連携を考慮し、学校図書館担当職員（以下、「学校司書」という。）の果たす役割も含めて、実施する必要性を現場往査においても把握した。学校図書室については様々な考え方があるが、知識習得に重きを置く考え方と探求学習に重きを置く考え方がある<sup>注</sup>。従来は、学校司書の配置が進まず（安房拓心高等学校等）、司書教諭での対応を行っていたが、学校図書室の機能の重要性に対する認識が進み、徐々に学校司書の配置が進められている。現場往査に際しても、司書教諭から学校司書の配置への転換を把握することができた。

学校司書が配置されている県立学校（茂原樟陽高等学校、館山総合高等学校等）においては、新本の購入（年間予算約 60～70 万円前後）の要望調査方法や新本購入時点での紹介方法（生徒の参加を促した P O P 広告等の活用）等に、学校図書室の更なる活用に対する改革の機運を把握することができた。特に、館山総合高等学校においては、次のような運用を行っていることが分かった。

「マスコミで書店員の手書き P O P の効果が売りに貢献していることを知った。また、ネットサイトでもインパクトのある P O P が紹介されるようになっている。本校でも「この本おもしろかったよ」と言った生徒に、「他の人にも読んでもらえるように短く紹介文を書いてみる？」と誘ったところ「やります」と答えたことで始まった。その後、司書の地区研修で本を持ち寄り「P O P 研修」を行っている。」

また、授業との連携においては、茂原樟陽高等学校において次のような取組を行っていることが分かった。

「①全教科での図書館利用を始め、インターネットによる検索を行っている。必要であれば、学校司書に直接申し出れば、レファレンス機能が活用できる。②特に、農業科、工業科の 3 年次の専門科目「課題研究」における文献調査や事前調査で使用する。」

しかし、一部の進学指導重点校においては、学校図書室が放課後の受験対策学習の場所として利用されていることも事実である。

したがって、学校司書の配置を前提として、図書室機能と生徒の学習活動との一層の連携のためにも、学校図書室のレファレンス機能等を活かした授業実施との効果的な連携を模索し、授業の探求型、対話型への転換の取組に寄与する学校図書室機能を検討することを要望する。

注：『カリキュラム・イノベーション』東京大学教育学部カリキュラム・イノベーション研究会編 東京大学出版会 第 6 章

## イ. 奨学のための給付金の支給について（意見）

奨学のための給付金制度は、次の趣旨で開始されたものである（「千葉県公立高等学校等奨学のための給付金手引き」より）。

「本事業は、平成 26 年 4 月 1 日に「公立高等学校に係る授業料の不徴収及び高等学校等就学支援金の支給に関する法律の一部を改正する法律(平成 25 年法律第 90 号)」が施行されたことに伴い、国が平成 26 年度に創設した補助金制度を活用して教育委員会が実施する事業であり、全ての意志ある公立高等学校等の生徒等が安心して教育を受けられるよう、低所得世帯の授業料以外の教育費負担を軽減し、高校生等の就学を支援するため、千葉県公立高等学校等奨学のための給付金（以下、「給付金」という。）を支給するものである。」

この給付制度は、千葉県の制度（「千葉県公立高等学校等奨学のための給付金事業実施要綱」（以下、「給付金実施要綱」という。））であるが国の補助制度が前提であって、全国の都道府県でも実施されている事業の一つである。したがって、制度の運用については全国一律での運用の側面が強いものと認識することができる。

そこで当該制度実施の初年度である平成 26 年度の運用状況のうち、現場往査対象の 15 校の県立高等学校について実績をみると、次のとおりであった。

### 【平成26年度現場往査15校給付金支給実績】

区 分		15校計
定数（平成26年度入学：推定）		3,567
在籍者数（H26.7.1現在1年在学生）		2,352
給付対象者	人数（人）	589
	金額（円）	36,328,400
対象者のうち、7、8月退学者	人数（人）	5
	金額（円）	176,800
	備考	-
対象者のうち、9月以降退学者	人数（人）	39
	金額（円）	2,670,400
	備考	-

この表から当該制度初年度である平成 26 年度における給付金の特徴について次のことが分かる。

- i 現場往査対象校のうち県立高等学校 15 校の在籍者数は、平成 26 年 7 月 1 日現在、2,352 人であり、そのうち 25%にあたる 589 人が給付金の支給を受けており、当該制度の活用が少なからずあることが分かる。
- ii 平成 26 年度における 589 人の合計給付額は約 3,633 万円であり、その生

徒 1 人当たりの給付額は約 62 千円であることが分かる。

iii 奨学のための給付金の支給基準は 7 月 1 日に在学していることが前提であり、支給日は 9 月である。この表をみると、7 月 1 日に在籍していた生徒が給付金を申請し、給付を受ける前の 7 月か 8 月に退学した場合でも、給付金を受け取っている人数と金額が、5 人で 18 万円（176,800 円）であることが分かる。

iv 同じく、平成 26 年度受給者のうち、9 月以降、年度末までのうち退学し、他の学校への転学等がその時点で決定していなかった生徒等のデータは、39 人で 267 万円（2,670,400 円）であることが分かる。

このような平成 26 年度の運用状況に係る特徴のうち、iii 及び iv については、給付金実施要綱によると、返還の対象には当たらないことになっている。他の都道府県の実施要綱においても、このような場合であっても返還の対象にはされていない。

しかし、上記の iii の事案については、実際の給付金支給までの間に退学をし、他校への転学の予定がない生徒についても支給する場合、給付金の制度趣旨（「高校生等が安心して教育を受けられるよう、低所得世帯の授業料以外の教育費負担を軽減し、高校生等の修学を支援するため」（給付金実施要綱第 1 条））にかなわないものとも考えられる。県立学校全体としてのデータは県教育庁も外部監査人側も把握していないが、全県立高等学校 130 校のうちの 15 校について、このような結果であったということを慎重に検証すべきものとする。

したがって、国及び千葉県の制度趣旨や他の運用事例等を調査し、制度趣旨にかなわない運用が存在するかどうかについて、地方分権の推進が求められ、質的行政の高度化が期待される地方公共団体としての主体的な判断を要望する。

## ウ. 学校のガバナンス改革について（意見）

県立学校においては、校長、教頭及び事務長の下で教職員が、日々、生徒の学習指導、部活動指導、生活指導及び進路指導等に従事する組織体として効果的に機能することが求められる。また、その中では、いじめ・不登校対策や教職員の不祥事対策等に適切に従事することも求められる。それらの対応において、県立学校による効果的対処のためには、法的リスクや会計的リスクが潜在的に横たわっているため、それぞれの専門家の助言を活用することが必須である。

これまで、学校経営において、法律専門家や会計監査の専門家等の助言を求める明確な仕組みが存在していなかったが、地域におけるこれらの専門家が県立学

校の経営に対して積極的に貢献することが可能であるかどうか、関係諸団体との協議を行うことは県立学校が直面する様々なリスクを適切に低減し、コントロールするために、価値があり効果のあることと考えられる。

したがって、次のような事例や場面等において、地域で活動する法律・会計監査等の専門家団体と調整することを要望する。

- i いじめ・不登校対策における指導及び支援の決定等に際しての法的助言等を求める場合。
- ii 教職員の不祥事対策における処分の決定等に際しての法的助言等を求める場合。
- iii 県立学校における財務会計上の処理や私費会計の処理の透明性、信頼性をより経済的、効果的に担保するための仕組みを再構築するための監査機能を強化する場合。とりわけ、平成 21 年度から全庁的に取り組んだ経理事務の適正化に関して、教育庁においては平成 22 年度から財務施設課が各県立学校の財務会計や私費会計の会計指導を開始し、現在に至るまで適正会計の確立に努めてきた。今後は会計指導体制のより経済性・効率性を追求する行政努力と、更に県立学校のガバナンスの向上に寄与する地域の会計監査専門家の活用が求められているものと考えられる。詳細は、第 3Ⅱ-2 の「7. 私費会計について」の内容のうち、「(ウ) 会計指導の頻度及び専門家の活用について」(235～236 頁)を参照されたい。

## 2. 県立学校の経営の現状について

### (1) 県立学校の効果的な運営（アンケート調査の結果より）について（解説）

県立学校において、生徒の学習能力が向上し、部活動が活発となり、生活態度が規律正しく行われ、希望の進路に卒業後進むことができるような効果的な学校経営が実施されているかどうかを把握するために、全ての県立学校に対してアンケート調査を実施した。その調査結果を取りまとめたものが次の一覧表である。

【県立学校（特別支援学校除く。）の総合力に係るアンケート内容】

大	中項目	小項目	回答集計結果
学校の総合力	1 校長先生のリーダーシップ	1 教職員の能力を引き出す工夫をしていますか？	Yes:111校
		2 人事評価実施の際に、目標設定時や業績評価時点での面談（年間2回）以外に、再度中間的な面談を行っている場合、教職員の何割と中間面談を実施されていますか？	①10校は全ての教職員と面談 ②1～5割が大半 ③実施しない学校もある。
		3 校長先生のリーダーシップとして、①部下の教職員に対する面見の良い日本型のリーダーか、②先生方の自由な発想を重んじる調整型のリーダーか、③欧米的なトップダウン型のリーダーか、いずれであると思われますか？	①:41校、②:26校、③:4校、①・②:26校、①・②・③:11校、①・③:2校、無回答:1校
		4 教頭先生のリーダーシップが重要であると考えていますか？	Yes:110校、無回答:1校
	2 教職員の信頼関係	1 教職員の信頼関係を構築するために校長・教頭・副校長として具体的に努力していることはありますか？	Yes:110校、No:1校
		2 ベテラン教員が若手教員を育てる取り組みはありますか？	Yes:104校、No:5校、無回答:2校
	3 目標の共有	1 学校の各年度における教育目標を全教職員に周知していますか？	Yes:111校
		2 学校教育目標をHPに掲載し、広く適時適切に周知していますか？	Yes:104校、No:4校、無回答:3校
		3 学校のHP更新等制作担当責任者はいますか？	Yes:110校、無回答:1校
		4 学校のHPの更新は年間で何回程度でしょうか？	毎日:21校、週3回:6校、週2回:21校、週1回:33校、月1回:27校、無回答:3校
	4 柔軟な組織力	1 生徒の基礎学力を支えるために校内・校外の人的資源の最適な組み合わせを図る取組の一つとして、他教科の教師が数学や英語等の学習に支援にはいる取組を聞いたことはありますか？	Yes:64校、No:39校、無回答:8校
		2 貴校では上記1のような取組は可能ですか？	Yes:59校、No:45校、無回答:7校
		3 1人の教員の1日当たり授業数は概算で平均何コマですか？	2.8～4コマ:111校
		4 教員の事務負担を軽減する方法を導入していますか？	Yes:75校、No:29校、無回答:7校
	5 きめ細かな生徒指導	1 生徒指導における生徒情報の共有の仕組みはありますか？	Yes:107校、No:3校、無回答:1校
		2 例えば、1年生から3年生までの担任団の持ち上りの制度はありますか？	Yes:78校、No:25校、無回答:8校
	6 生徒のやる気を引き出す集団づくり	1 生徒との良好な人間関係を築く日常的な取組を行っていますか？例えば、協働的な学びを重視した取り組みの事例を教えてください。	Yes:99校、No:8校、無回答:4校
		2 生徒との相互理解を深める取り組みを行っていますか？例えば、①教師との交換ノート、②学級通信、③学年通信、④校長通信、⑤その他。	Yes:100校、No:11校
		3 生徒会活動への生徒の参加を積極的に促していますか？	Yes:106校、No:5校
		4 生徒会への参加者（役員数等）は現在、何人ですか？	平均8.7人
7 多様な学びを促進する授業づくり	1 「教え込み式の知識伝達」に対話型の授業を実施することはありますか？	Yes:93校、No:13校、無回答:5校	
	2 外国にルーツを持つ生徒や障害のある生徒等に配慮した授業を実施することはありますか？	Yes:57校、No:33校、非該当:21校	
	3 基礎学力定着等のためにも予習・復習等の家庭学習を具体的に奨励していますか？	Yes:100校、No:8校、無回答:3校	
	4 放課後や夏季休業等における補習を行うことはありますか？	Yes:110校、No:1校	
8 多彩な資源を活かした地域連携	1 地域の多種多様な、もの、情報、施設、組織及び機関等を活用した学校教育活動を行っていますか？	Yes:98校、No:13校	
	2 小学校・中学校との連携を高校として実施している具体的な事例はありますか？	Yes:100校、No:11校	
	3 普通科高校や専攻科高校等の間における校種間の学習・教育活動の連携はありますか？	Yes:70校、No:31校、非該当:10校	
	4 大学との連携はありますか？	Yes:74校、No:33校、非該当:4校	
9 家庭との信頼関係の構築	1 生徒の家庭環境を適切に把握する仕組み（聴き取りや家庭訪問等）はありますか？	Yes:100校、No:11校	
	2 学校での生徒の学習活動等を保護者に適時適切に伝達する仕組みはありますか？	Yes:95校、No:16校	
	3 ICT（メール等）を活用した保護者への連絡手法を採用していますか？	Yes:82校、No:28校、無回答:1校	
	4 授業参観や学校行事への参加率は概算で平均どの程度でしょうか？	70%以上:7校、40%以上:16校、10%以上:70校、10%未満:8校、不明:10校	
10 学習習慣形成への支援	1 生徒の家庭での学習時間の実態調査を実施したことはありますか？	Yes:71校、No:33校、非該当:7校	
	2 学校内におけるSNS（facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	Yes:62校、No:44校、非該当:5校	
	3 家庭内におけるSNS（facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	Yes:9校、No:94校、非該当:8校	
11 安全で規律のある雰囲気	1 授業の始まりと終わりをチャイムなどによってルール付けていますか？	Yes:111校	
	2 教員の中で授業開始時間にルーズな教員はいませんか？	Yes:24校、No:87校	
12 学習意欲が高まる教育環境	1 教職員は、学習意欲を高める校内環境を創造するためにできることを行っていますか？例えば、校舎の内外の壁面の塗装や植栽の整備等。	Yes:99校、No:11校、無回答:1校	
	2 学習意欲を高める環境整備のために、生徒は何を望んでいるかアンケート調査等を実施したことはありますか？	Yes:51校、No:57校、非該当:3校	
	3 生徒も学習意欲を高める校内環境を創造するための活動に参加していますか？	Yes:82校、No:25校、非該当:4校	
13 誇りと責任感のある学校風土	1 教職員や生徒、保護者や地域の人々が共有する、県立学校に相応しい校風を表す言葉はありますか？	Yes:91校、No:19校、非該当:1校	
	2 地域ボランティアは学校運営にかかわっていますか？	Yes:31校、No:68校、非該当:12校	
14 可能性を伸ばす幅広い教育活動	1 部活動参加率は概算でどの程度ですか？	70%以上:69校、50%以上:25校、30%以上:13校、30%未満:4校	
	2 上級生が下級生のよい手本となるロールモデルはありますか？例えば、部活動で全国大会の常連校である等の、当該部活動等。	Yes:88校、No:18校、無回答:5校	

このアンケート調査の実施の趣旨は、再編計画にみられる統廃合を含めた魅力ある県立学校づくりの推進の中で、一定の成果を上げてきたものと考えられる県教育庁及び県立学校の経営状況をより詳細に、学校現場に即して把握することが目的

であり、その際に「力のある学校<sup>注1</sup>」の実践から構築されたモデルを用いて、県立学校の経営状況を評価する尺度を現場の校長、教頭及び事務長等教職員に提供することを目指したものである。

したがって、この項目は監査意見ではなく、外部監査の過程で把握すべき学校現場の統制環境（内部統制のひとつ）の理解の一環であり、監査報告書上では、参考資料としての情報提供に位置付けることとしたい。

ここで「力のある学校」の関連用語として、「力のある子ども」及び「力のある教師」という言葉が使用されている<sup>注2</sup>。「力のある学校」とは、「勉強ができる子」、「気持ちをはっきり言える子」及び「教師の期待に的確に応えられる子」などで総じて「いくつかの側面で高いポテンシャルを持っている子」とされる。また、「力のある教師」とは、「学習指導、生徒指導、部活指導等の諸領域で、総合力の高さを発揮する教師」としている。

これらの言葉と関連して、「力のある学校」とは、次のように定義されている。

「学校とは授業だけやっていたら良いというものではない。生徒指導や学級活動の領域もあれば、行事や部活動なども盛んに行われている。給食指導や清掃指導といったジャンルもあるし、校種間連携や地域連携といった活動にも取り組まなければならない。要するに、学校、とりわけ公立学校は、専門店としては成り立ちえず、地域密着型スーパーというか、「何でも屋」たらざるをえないのである。問われるべきは、個別的・専門的な優秀性なのではなく、多面的な総合力である。そして、「力のある学校」とは、高い総合力を発揮している学校のことである。」

「力のある学校」とは、・・・「全ての子どもをエンパワーする学校」で・・・

「エンパワー」とは「元気づける・勇気づける」ことである。「その個人が内面に持っている良さやポテンシャルに気づかせる」ことだとか、「自信や自尊感情を回復し、前向きな姿勢になる」こと」としている。

次項では、外部監査で現場往査した各県立学校の概要を示し、併せてアンケート結果を掲載することとする。各県立学校の内容が前述のアンケート調査の集計結果の内容と比較して、どの程度の差異があり、特徴があるかを各県立学校が自ら分析し、評価し、そして改善点があれば改善の方向へ進んでいかれることを期待するものである。現場往査県立学校以外の学校でも、自ら作成したアンケート調査の該当する項目について、集計表等と比較することで同様の分析等ができるものとする。

注1：『公立学校の底力』清水宏吉著 筑摩書房 終章

注2：同書 234 頁

## (2) 往査先県立学校の経営状況について（解説）

### ① 概要

外部監査を実施するに当たり、現場往査先を次のとおり決定した。なお、決定に際しては、県立学校の特徴（進学指導重点校、専門科・コース設置校、地域連携アクティブスクール、コミュニティスクール及びSSH等指定校等）を勘案し、各学区（第1～9学区）によっても偏りが生じないように選定した。

【県立学校現場往査一覧：学区別・往査日程別】

学区	県立学校名	往査日程	
		往査日程	時間帯
第1学区	千葉女子高等学校	8月21日	9時00分～12時00分
	京葉工業高等学校	8月21日	13時15分～16時30分
第2学区	船橋高等学校	9月16日	9時00分～12時00分
	船橋古和釜高等学校	9月16日	13時15分～16時30分
第3学区	関宿高等学校	10月15日	9時00分～12時00分
	野田特別支援学校	10月15日	13時45分～16時45分
第4学区	下総高等学校	9月9日	9時00分～12時00分
第5学区	銚子商業高等学校（海洋校舎含む。）	10月1日	9時00分～12時00分
	銚子特別支援高等学校	10月1日	13時15分～16時30分
	旭農業高等学校	10月2日	9時40分～15時30分
第6学区	東金特別支援学校	9月17日	9時00分～12時00分
	大網高等学校	9月17日	13時15分～16時30分
第7学区	茂原樟陽高等学校	9月18日	9時00分～12時00分
第8学区	長狭高等学校	9月28日	9時00分～12時00分
	安房拓心高等学校	9月28日	13時15分～16時30分
	館山総合高等学校（水産校舎含む。）	9月29日	9時00分～15時30分
第9学区	木更津高等学校	10月16日	9時00分～12時00分
	鶴舞桜が丘高等学校	10月16日	13時50分～16時50分

この一覧表に沿って、高等学校及び特別支援学校別に現場往査対象の県立学校18校の概要を掲載する。

#### ア. 千葉女子高等学校の概要

(ア) 設立年月：明治33年4月

(イ) 所在地：千葉県千葉市稲毛区小仲台5-10-1

(ウ) 校訓

- i 自敬（自ら心に敬しみ、自主・独立の精神を培い、進んで責任を遂行する実践的性格を養う）
- ii 精思（思索を精にし、合理的で実証的な態度を培い、知恵を磨き、聡明な

判断力を養う)

iii 清純（清純にして高雅な心情を培い，礼節を重んじ，真実と愛情とで友情を深める）

(エ) 重点目標

i 分かる授業の実践によって，学力の向上を図り，第一志望の実現を図る

ii 自主・自立意識の高揚と品位ある生活態度の実現を図る

iii 小・中・高連携や地域との連携を推進し，信頼される学校づくりに努める

(オ) 設置学科：「普通科」、「家政科」

(カ) 教職員数・生徒数

i 全日制

(単位：人)

本務教職員数			兼務 教員数	職 員 数				
計	男	女		計	事務	技術	実習助手	その他
60	31	29	6	8	5	1	2	

(単位：人)

区分	生徒数			学 科 別 生 徒 数						
	計	男	女	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	他
定数	960		960	840					120	
実数	953		953	834					119	
差異	7		7	6					1	

注：「差異」欄は、定数から実数を差し引いた数値である。以下、同様である。

ii 定時制⇒該当なし。

(キ) 平成 26 年度予算・決算額

【一般会計：教育費】

i 歳入予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
教育費負担金		1,584,792	1,584,792	0
教育使用料		37,971,103	37,971,103	0
教育手数料		1,819,300	1,819,300	0
証紙収入		164,600	164,600	0
雑入		176,714	176,714	0
合 計		41,716,509	41,716,509	0

ii 歳出予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	決算額	不用額
財務管理費	1,110,456	1,110,456	0

教職員人事費	116,585,931	116,585,931	0
教育指導費	1,223,828	1,223,828	0
福利厚生費	14,256	14,256	0
高等学校総務費	5,820,878	5,820,878	0
全日制高等学校管理費	34,279,684	34,279,684	0
教育振興費	27,625,320	27,625,320	0
学校建設費	3,177,360	3,177,360	0
社会教育振興費	174,017	174,017	0
保健振興費	3,285,905	3,285,905	0
体育振興費	30,000	30,000	0
合 計	193,327,635	193,327,635	0

【特別会計：奨学資金】

i 歳入予算・決算額

(単位:円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
雑入		1,104,400	1,104,400	0
合 計		1,104,400	1,104,400	0

ii 歳出予算・決算額⇒該当なし

注：地方公共団体の予算制度上、「予算現額」とは、当初予算に補正予算を加減した会計年度における最終予算額を意味するが、教育機関としての県立学校では、歳入予算については、各県立学校単位では予算計上はしておらず、財務施設課など教育庁本庁担当課が各県立学校からの収入見込みに基づき、教育委員会として項目ごとに歳入予算を計上している。

また、歳出予算については、会計年度の予算が発行してから教育庁本庁担当課から各県立学校に令達として科目別に予算額が示され、1会計年度において科目別に支出することができる金額の上限額が示されている。したがって、歳出予算・決算額の記載の中で「不用額」が「0」として表示されているのは1会計年度の当初に令達された科目別歳出予算が会計年度終了時点で不用額となる金額を差し引き結果として「0」とするためである。

以下、同様である。

イ. 京葉工業高等学校の概要

(ア) 設立年月：昭和35年4月

(イ) 所在地：千葉県千葉市稲毛区穴川4-11-32

(ウ) 校訓

進取、創造、至誠、明朗

(エ) 重点目標

- i 高い教養と広い視野を持ち、社会生活に対応し得る工業人を育成する。
- ii 創意工夫の能力を培うとともに、ものごとを合理的に処理できる人を育成する。
- iii 勤労を尊び責任を重んじ、実践力の優れた人を育成する。
- iv 健康で明るい進取的な人を育成する。

(オ) 設置学科：機械科、電子工業科、設備システム科、建設科

(カ) 教職員数・生徒数

i 全日制

(単位：人)

本務教職員数			兼務 教員数	職員数				
計	男	女		計	事務	技術	実習助手	その他
74	63	11	0	74	5	0	11	58

(単位：人)

区分	生徒数			学科別生徒数						
	計	男	女	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	他
定数	720					720				
実数	657	624	33			657				
差異	63					63				

ii 定時制⇒該当なし

(キ) 平成 26 年度予算・決算額

【一般会計：教育費】

i 歳入予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
教育費負担金		1,119,456	1,119,456	0
教育使用料		28,047,063	28,047,063	0
教育手数料		1,367,300	1,367,300	0
証紙収入		81,600	81,600	0
雑入		186,851	186,851	0
合計		30,802,270	30,802,270	0

ii 歳出予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	決算額	不用額
行政指導費	664,538	664,538	0
財務管理費	1,060,560	1,060,560	0
教職員人事費	69,618,936	69,618,936	0

教育指導費	21,000	21,000	0
福利厚生費	74,952	74,952	0
高等学校総務費	6,992,459	6,992,459	0
全日制高等学校管理費	26,088,860	26,088,860	0
教育振興費	26,577,460	26,577,460	0
学校建設費	53,578,800	53,578,800	0
保健振興費	3,176,549	3,176,549	0
合 計	187,854,114	187,854,114	0

【特別会計奨学資金】

i 歳入予算・決算額 (単位:円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
雑入		1,155,550	932,600	222,950
合 計		1,155,550	932,600	222,950

ii 歳出予算・決算額⇒該当なし

ウ. 船橋高等学校の概要

(ア) 設立年月：大正9年10月

(イ) 所在地：千葉県船橋市東船橋6-1-1

(ウ) 校訓：該当なし

(エ) 教育目標：全日制・定時制共通

i 自他敬愛の精神に立って互いに切磋琢磨し、専心研学の校風を樹立する。

ii 創造的な知性と円満な徳性を培い、社会的に有為な人材を育成する。

iii 強靱な体力と旺盛な気力を養い、自学・自律を通して実践力のある人間を育成する。

iv 勤労を重んじ、進んで学習環境の整備に努め、明るい学園を建設する。

(オ) 設置学科：普通科、理数科

(カ) 教職員数・生徒数

i 全日制 (単位:人)

本務教職員数			兼務 教員数	職 員 数				
計	男	女		計	事務	技術	実習助手	その他
74	52	22		9	5		3	1

区分	生徒数			学 科 別 生 徒 数						
	計	男	女	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	他
定数	1040			920						120
実数	1060	605	455	938						122
差異	△20			△18						△2

ii 定時制

(単位:人)

本務教職員数			兼務 教員数	職 員 数				
計	男	女		計	事務	技術	実習助手	その他
28	20	8		2	2			

区分	生徒数			学 科 別 生 徒 数						
	計	男	女	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	他
定数	480			480						
実数	254	155	98	254						
差異	226			226						

注:「差異」欄は、定数から実数を差し引いた数値である。以下、同様である。

(キ) 平成 26 年度予算・決算額

【一般会計：教育費】

i 歳入予算・決算額

(単位:円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
教育費負担金		1,924,164	1,924,164	0
教育使用料		47,066,616	47,066,616	0
教育手数料		2,242,850	2,242,850	0
証紙収入		438,100	438,100	0
雑入		578,256	578,256	0
合 計		52,249,986	52,249,986	0

ii 歳出予算・決算額

(単位:円)

目	予算現額	決算額	不用額
02 事務局費	117,096	117,096	0
04 財務管理費	973,620	973,620	0
05 教職員人事費	26,598,972	26,598,972	0
06 教育指導費	3,981,152	3,981,152	0
07 福利厚生費	14,256	14,256	0
01 高等学校総務費	8,684,058	8,684,058	0

02 全日制高等学校管理費	37,602,956	37,602,956	0
03 定時制高等学校管理費	4,604,437	4,604,437	0
04 教育振興費	23,396,955	23,396,955	0
05 学校建設費	1,951,560	1,951,560	0
02 特別支援学校振興費	6,693,835	6,693,835	0
01 保健振興費	6,030,801	6,030,801	0
02 体育振興費	102,000	102,000	0
合 計	120,751,698	120,751,698	0

【特別会計：奨学資金】

i 歳入予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
雑入		552,500	503,200	49,300
合 計		552,500	503,200	49,300

ii 歳出予算・決算額⇒該当なし

エ. 船橋古和釜高等学校の概要

(ア) 設立年月：昭和 55 年 4 月

(イ) 所在地：千葉県船橋市古和釜町 586

(ウ) 校訓：自立、協力

(エ) 重点目標

i 学び直し指導の工夫・改善、ii 地域連携の充実、iii 安全・安心な教育環境の整備、iv 不祥事ゼロの学校づくり

(オ) 設置学科：普通科

(カ) 教職員数・生徒数

i 全日制

(単位：人)

本務教職員数			兼務 教員数	職 員 数				
計	男	女		計	事務	技術	実習助手	その他
57	41	16	0	7	4	0	1	2

区分	生徒数			学 科 別 生 徒 数						
	計	男	女	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	他
定数	720			720						720
実数	590	350	240	590						590
差異	130			130						130

- ii 定時制⇒該当なし  
 (キ) 平成 26 年度予算・決算額

【一般会計：教育費】

- i 歳入予算・決算額 (単位：円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
教育費負担金		1,000,224	1,000,224	0
教育使用料		26,888,400	26,888,400	0
教育手数料		1,384,250	1,384,250	0
証紙収入		51,600	51,600	0
雑入		415,635	415,635	0
合計		29,794,149	29,794,149	0

- ii 歳出予算・決算額 (単位：円)

目	予算現額	決算額	不用額
行政指導費	550,438	550,438	0
財務管理費	755,892	755,892	0
教職員人事費	22,302,434	22,302,434	0
教育指導費	1,356,138	1,356,138	0
高等学校総務費	179,172	179,172	0
全日制高等学校管理費	12,736,217	12,736,217	0
教育振興費	24,354,000	24,354,000	0
社会教育費	17,000	17,000	0
保険振興費	1,576,000	1,576,000	0
体育振興費	30,000	30,000	0
合計	98,124,578	98,124,578	0

【特別会計：奨学資金】

- i 歳入予算・決算額 (単位：円)

目	節	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
雑入	奨学資金貸付金返納		925,200	925,200	0
合計			925,200	925,200	0

- ii 歳出予算・決算額⇒該当なし

オ. 関宿高等学校の概要

- (ア) 設立年月：昭和 62 年 4 月  
 (イ) 所在地：千葉県野田市木間ヶ瀬 4376

(ウ) 校訓：熱 学 展

(エ) 重点目標

- i 生徒が自己の特性を見つけ、目標や夢を語り、感動が持てる学校づくり
- ii 保護者・地域に信頼される、クリーンでホットな、開かれた学校
- iii 生徒のために「熱く！」「明るく！」「諦めない！」そして「温かい！」職員体制
- iv 連携型中高一貫教育の新たな10年を見据えたさらなる改善

(オ) 設置学科：普通科

(カ) 教職員数・生徒数

i 全日制

(単位：人)

本務教職員数			兼務 教員数	職 員 数				
計	男	女		計	事務	技術	実習助手	その他
30	20	10	6	4	3		1	

(単位：人)

区分	生徒数			学 科 別 生 徒 数						
	計	男	女	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	他
定数	360			360						
実数	316	181	135	316						
差異	44			44						

ii 定時制⇒該当なし

(キ) 平成26年度予算・決算額

【一般会計：教育費】

i 歳入予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
教育費負担金		558,072	558,072	0
教育使用料		14,124,800	14,124,800	0
教育手数料		638,450	638,450	0
証紙収入		19,800	19,800	0
雑入		143,377	143,377	0
合 計		15,484,499	15,484,499	0

ii 歳出予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	決算額	不用額
行政指導費	95,040	95,040	0

財務管理費	702,000	702,000	0
教職員人事費	39,196,432	39,196,432	0
教育指導費	1,169,184	1,169,184	0
高等学校総務費	13,704,837	13,704,837	0
全日制高等学校管理費	12,928,092	12,928,092	0
教育振興費	13,749,300	13,749,300	0
学校建設費	1,092,744	1,092,744	0
保健振興費	1,900,294	1,900,294	0
合 計	84,537,923	84,537,923	0

【特別会計：奨学資金】

i 歳入予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
雑入		1,745,700	1,639,100	106,600
合 計		1,745,700	1,639,100	106,600

ii 歳出予算・決算額⇒該当なし

カ. 下総高等学校の概要

(ア) 設立年月：明治33年9月

(イ) 所在地：千葉県成田市名古屋247

(ウ) 校訓

至誠、自律、協同

(エ) 重点目標

i 生徒の充実した学校生活の実践と、希望進路の実現

ii 家庭、地域から信頼される開かれた学校づくりへの取組

iii 時代の進展に対応した教育課程の推進と、教育環境の整備

(オ) 設置学科：生産技術科、航空車両整備科、情報ビジネス科

(カ) 教職員数・生徒数

i 全日制

(単位：人)

本務教職員数			兼務 教員数	職 員 数				
計	男	女		計	事務	技術	実習助手	その他
40	32	8	9	17	4	1	9	3

(単位：人)

区分	生徒数			学 科 別 生 徒 数						
	計	男	女	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	他

定数	480				240	120	120			
実数	427	338	89		213	102	112			
差異	53				27	18	8			

ii 定時制⇒該当なし

(キ) 平成 26 年度予算・決算額

【一般会計：教育費】

i 歳入予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
保健振興費負担金		690,552	690,552	0
全日制高等学校授業料		18,319,800	18,186,300	29,700 (不納欠損額 103,800)
教育施設使用料		106,344	106,344	0
全日制高等学校入学金		887,050	887,050	0
証紙収入		15,200	15,200	0
生産物売払収入		5,297,190	5,297,190	0
雑入・その他		294,029	294,029	0
合 計		25,610,165	25,476,665	29,700 (不納欠損額 103,800)

ii 歳出予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	決算額	不用額
財務管理費	1,749,600	1,749,600	0
教職員人事費	66,537,001	66,537,001	0
教育指導費	837,617	837,617	0
福利厚生費	119,836	119,836	0
教育センター費	9,979	9,979	0
高等学校総務費	25,979,316	25,979,316	0
全日制高等学校管理費	40,984,024	40,984,024	0
教育振興費	18,377,100	18,377,100	0
学校建設費	4,860,000	4,860,000	0
社会教育振興費	9,492	9,492	0
保健体育費	2,817,266	2,817,266	0
合 計	162,281,231	162,281,231	0

【特別会計：奨学資金】

i 歳入予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
奨学金貸付金返納		587,800	587,800	0
合 計		587,800	587,800	0

ii 歳出予算・決算額⇒該当なし

キ. 銚子商業高等学校の概要

(ア) 設立年月：明治 33 年 4 月（旧銚子商業高等学校）、昭和 18 年 4 月（旧銚子水産高等学校）、平成 20 年 4 月統合により、千葉県立銚子商業高等学校となる。

(イ) 所在地：千葉県銚子市台町 1781

(ウ) 校訓：質実剛健、進取創造、親切奉仕

(エ) 重点目標

- i 学力向上、ii 進路指導の充実、
- iii 生徒指導の充実、iv 開かれた学校づくりの推進

(オ) 設置学科

- i 全日制：商業科、情報処理科、海洋科
- ii 定時制：商業科

(カ) 教職員数・生徒数

i 全日制

(単位：人)

本務教職員数			兼務 教員数	職 員 数				
計	男	女		計	事務	技術	実習助手	その他
57	43	14	14	13	6		6	1

区分	生徒数			学 科 別 生 徒 数						
	計	男	女	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	他
定数	840									
実数	763	378	385				606	157		
差異	77									

## ii 定時制

(単位:人)

本務教職員数			兼務 教員数	職 員 数				
計	男	女		計	事務	技術	実習助手	その他
11	10	1	1	2	1	1		

区分	生徒数			学 科 別 生 徒 数						
	計	男	女	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	他
定数	160									
実数	35	18	17				35			
差異	125									

(キ) 平成 26 年度予算・決算額

## 【一般会計：教育費】

## i 歳入予算・決算額

(単位:円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
教育費負担金		1,331,712	1,331,712	0
教育使用料		33,465,552	33,440,852	24,700
教育手数料		1,432,050	1,432,050	0
証紙収入		52,400	52,400	0
生産物売払収入		999,560	999,560	0
雑入		1,473,188	1,473,188	0
合 計		38,754,462	38,729,762	24,700

## ii 歳出予算・決算額

(単位:円)

目	予算現額	決算額	不用額
財務管理費	3,505,428	3,505,428	0
教職員人事費	90,861,897	90,861,897	0
教育指導費	1,856,744	1,856,744	0
福利厚生費	28,748	28,748	0
高等学校総務費	20,065,152	20,065,152	0
全日制高等学校管理費	55,455,432	55,455,432	0
定時制高等学校管理費	2,125,588	2,125,588	0
教育振興費	31,443,115	31,443,115	0
学校建設費	31,754,749	31,754,749	0
実習船運営費	159,790	159,790	0
保健振興費	3,418,470	3,418,470	0

体育振興費	102,000	102,000	0
合 計	240,777,113	240,777,113	0

【特別会計：奨学資金】

i 歳入予算・決算額 (単位：円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
雑入		669,000	631,200	37,800
合 計		669,000	631,200	37,800

ii 歳出予算・決算額⇒該当なし

ク. 旭農業高等学校の概要

(ア) 設立年月：明治44年4月

(イ) 所在地：千葉県旭市口1

(ウ) 校訓：至誠、勤勉、剛健

(エ) 重点目標

i 「知・徳・体」の育成、ii 個性の伸長、

iii 学校と保護者・地域との連携をより一層強化し、地域に信頼される学校づくりを推進するとともに、農業高校ならではの特色を生かした「魅力ある学校づくり」を目指す。

(オ) 設置学科：畜産科、生産技術科、食品流通科、生活科学科

(カ) 教職員数・生徒数

i 全日制 (単位：人)

本務教職員数			兼務 教員数	職 員 数				
計	男	女		計	事務	技術	実習助手	その他
40	30	10	8	15	4	2	9	

(単位：人)

区分	生徒数			学 科 別 生 徒 数						
	計	男	女	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	他
定数	480				480					
実数	464	208	256		464					
差異	16				16					

ii 定時制⇒該当なし

(キ) 平成 26 年度予算・決算額

【一般会計：教育費】

i 歳入予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
教育負担金		781,632	781,632	0
教育使用料		19,318,359	19,318,359	0
教育手数料		858,800	858,800	0
証紙収入		10,400	10,400	0
物品売払収入		307,640	307,640	0
生産物売払収入		8,276,030	8,276,030	0
雑入		225,826	225,826	0
合 計		29,778,687	29,778,687	0

ii 歳出予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	決算額	不用額
財務管理費	843,307	843,307	0
教職員人事費	89,991,401	89,991,401	0
教育指導費	1,290,335	1,290,335	0
福利厚生費	66,636	66,636	0
高等学校総務費	16,145,436	16,145,436	0
全日制高等学校管理費	31,694,108	31,694,108	0
教育振興費	21,155,600	21,155,600	0
学校建設費	19,969,763	19,969,763	0
社会教育振興費	29,320	29,320	0
保健振興費	1,989,647	1,989,647	0
合 計	183,175,553	183,175,553	0

【特別会計：奨学資金】

i 歳入予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
雑入		388,800	43,200	345,600
合 計		388,800	43,200	345,600

ii 歳出予算・決算額⇒該当なし

## ケ. 大網高等学校の概要

(ア) 設立年月：平成 20 年 4 月

(イ) 所在地：千葉県大網白里市大網 435 - 1

(ウ) 校訓：協調、創造

(エ) 重点目標

- i 学力の向上と進路指導の充実、ii 面倒見のよい生徒指導の推進、
- iii 部活動の活性化、iv きれいな学校づくりの推進、
- v 開かれた学校づくり、vi 道德教育を推進し、さらなる充実を図る。
- vii 綱紀・服務規律を保持し、不祥事の防止を図る。
- viii 生徒募集に全力をあげる。

(オ) 設置学科：普通科、生産技術科、生物工学科、食品工業科、農業経済科

(カ) 教職員数・生徒数

i 全日制

(単位：人)

本務教職員数			兼務 教員数	職 員 数				
計	男	女		計	事務	技術	実習助手	その他
56	39	17	0	17	5	0	9	3

区分	生徒数			学 科 別 生 徒 数						
	計	男	女	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	他
定数	720			240	480					
実数	712	353	359	241	471					
差異	8			-1	9					

(キ) 平成 26 年度予算・決算額

【一般会計：教育費】

i 歳入予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
教育費負担金		1,175,760	1,175,760	0
教育使用料		29,047,822	28,945,922	101,900
教育手数料		1,356,000	1,356,000	0
証紙収入		36,400	36,400	0
物品売払収入		20,000	20,000	0
生産物売払収入		16,890,582	16,890,582	0
雑入		241,268	241,268	0
合 計		48,767,832	48,665,932	101,900

ii 歳出予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	決算額	不用額
財務管理費	1,278,352	1,278,352	0
教職員人事費	119,011,621	119,011,621	0
教育指導費	1,115,871	1,115,871	0
福利厚生費	58,968	58,968	0
教育センター費	0	0	0
高等学校総務費	15,755,714	15,755,714	0
全日制高等学校管理費	61,458,224	61,458,224	0
教育振興費	27,956,520	27,956,520	0
学校建設費	56,440,914	56,440,914	0
社会教育振興費	21,280	21,280	0
保健振興費	2,770,892	2,770,892	0
合 計	285,868,356	285,868,356	0

【特別会計：奨学資金】

i 歳入予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
雑入		2,262,000	875,600	1,386,400
合 計		2,262,000	875,600	1,386,400

ii 歳出予算・決算額⇒該当なし

コ. 茂原樟陽高等学校の概要

(ア) 設立年月：平成 18 年 4 月（旧茂原農業高等学校[明治 30 年 2 月 15 日創立]と旧茂原工業高等学校[昭和 38 年 4 月 1 日創立]が統合した。）

(イ) 所在地：千葉県茂原市上林 283

(ウ) 校訓：創る、育む、輝く

(エ) 重点目標

i 希望あふれる夢の創造、ii 豊かでたくましい心の育成、

iii みんなの力で輝く未来を

(オ) 設置学科：

生産技術科、生産流通科、緑地計画科、電子機械科、電気科、環境化学科

## (カ) 教職員数・生徒数

## i 全日制

(単位:人)

本務教職員数			兼務 教員数	職 員 数				
計	男	女		計	事務	技術	実習助手	その他
81	63	18		22	6	0	16	0

(単位:人)

区分	生徒数			学 科 別 生 徒 数						
	計	男	女	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	他
定数	720	360	360		360	360				
実数	711	488	223		361	350				
差異	9	△128	137		△1	10				

## ii 定時制⇒該当なし

## (キ) 平成 26 年度予算・決算額

## 【一般会計：教育費】

## i 歳入予算・決算額

(単位:円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
教育費負担金		1,179,072	1,179,072	0
教育使用料		28,682,427	28,682,427	0
教育手数料		1,367,300	1,367,300	0
証紙収入		94,000	94,000	0
物品売払収入		120,000	120,000	0
生産物売払収入		17,137,984	17,137,984	0
雑入		339,420	339,420	0
合 計		48,920,203	48,920,203	0

## ii 歳出予算・決算額

(単位:円)

目	予算現額	決算額	不用額
社会教育振興費	517,673	517,673	0
保健振興費	2,452,524	2,452,524	0
高等学校総務費	15,861,779	15,844,109	17,670
全日制高等学校管理費	57,510,328	57,222,822	287,506
財務管理費	9,104,184	9,104,184	0
教育振興費	30,799,735	30,782,995	16,740
学校建設費	19,533,960	19,533,960	0
教職員人事費	110,429,966	110,429,966	0

教育指導費	817,827	817,805	22
福利厚生費	120,960	120,960	0
教育センター費	9,337	9,337	0
合 計	247,158,273	246,836,335	321,938

【特別会計：奨学資金】

i 歳入予算・決算額 (単位：円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
雑入		2,226,800	1,741,900	484,900
合 計		2,226,800	1,741,900	484,900

ii 歳出予算・決算額⇒該当なし

サ. 長狭高等学校の概要

(ア) 設立年月：大正11年5月

(イ) 所在地：千葉県鴨川市横渚100

(ウ) 校訓：誠実、勤儉、高潔

(エ) 重点目標

- i 多様な社会の変化に対応し、自ら未来を切り拓く確かな学力を身につけ、個性や創造性に富む人間を育成する。
- ii 責任とモラルを重んじ、人を思いやる心豊かな人間を育成する。
- iii 健康や体力の増進に積極的に取り組み、高い志を持ち、失敗を恐れず挑戦することのできる活力ある人間を育成する。

(オ) 設置学科：普通科

(カ) 教職員数・生徒数

i 全日制 (単位：人)

本務教職員数			兼務 教員数	職 員 数				
計	男	女		計	事務	技術	実習助手	その他
33	17	16	7	6	3		1	2

区分	生徒数			学 科 別 生 徒 数						
	計	男	女	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	他
定数	480			480						
実数	486	216	270	486						
差異	△6			△6						

## ii 定時制

(単位:人)

本務教職員数			兼務 教員数	職 員 数				
計	男	女		計	事務	技術	実習助手	その他
10	7	3	2	1	1			

区分	生徒数			学 科 別 生 徒 数						
	計	男	女	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	他
定数	160			160						
実数	25	17	8	25						
差異	135			135						

(キ) 平成 26 年度予算・決算額

## 【一般会計：教育費】

## i 歳入予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
教育費負担金		815,058	815,058	0
教育使用料		19,566,246	19,566,246	0
教育手数料		945,500	945,500	0
証紙収入		29,600	29,600	0
雑入		249,055	249,055	0
合 計		21,605,459	21,605,459	0

## ii 歳出予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	決算額	不用額
行政指導費	60,000	60,000	0
財務管理費	1,062,936	1,062,936	0
教職員人事費	72,494,572	72,494,572	0
教育指導費	42,000	42,000	0
福利厚生費	20,600	20,600	0
高等学校総務費	1,344,131	1,344,131	0
全日制高等学校管理費	23,102,026	23,102,026	0
定時制高等学校管理費	2,370,443	2,370,443	0
教育振興費	19,154,785	19,154,785	0
学校建設費	981,978	981,978	0
社会教育振興費	395,838	395,838	0
保健振興費	9,429,891	9,429,891	0

体育振興費	101,678	101,678	0
合 計	130,560,878	130,560,878	0

【特別会計：奨学資金】

i 歳入予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
雑入		1,288,800	1,288,800	0
合 計		1,288,800	1,288,800	0

ii 歳出予算・決算額⇒該当なし

シ. 安房拓心高等学校の概要

(ア) 設立年月：大正11年4月

(イ) 所在地：千葉県南房総市和田町海発1604

(ウ) 校訓：質実剛健、自治協同

(エ) 重点目標

i 心身共に健康で、実践力を備えた生徒を育成する

ii 基礎学力を定着させ、生徒一人一人の個性と能力を伸ばして進路希望を実現させる

iii 基本的生活習慣を定着させ、規範意識を育てる

iv 生徒を地域で活動させることを通して、有用感と自己肯定感を持たせるとともに、地域に信頼される学校づくりをより一層推進する

v 部活動・学校行事を活性化させ、帰属意識を持たせる

(オ) 設置学科：総合学科

(カ) 教職員数・生徒数

i 全日制

(単位：人)

本務教職員数			兼務 教員数	職 員 数				
計	男	女		計	事務	技術	実習助手	その他
37	27	10	3	14	4	0	7	3

区分	生徒数			学 科 別 生 徒 数						
	計	男	女	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	他
定数	480									480
実数	474	262	212							474
差異	6									6

ii 定時制⇒該当なし

(キ) 平成 26 年度予算・決算額

【一般会計：教育費】

i 歳入予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
教育費負担金		788,256	788,256	0
教育使用料		19,387,180	19,387,180	0
教育手数料		909,650	909,650	0
証紙収入		28,800	28,800	0
物品売払収入		588,600	588,600	0
生産物売払収入		18,133,750	18,133,750	0
雑入		146,657	146,657	0
合 計		39,982,893	39,982,893	0

ii 歳出予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	決算額	不用額
財務管理費	865,512	865,512	0
教職員人事費	75,668,357	75,668,357	0
教育指導費	1,234,330	1,234,330	0
福利厚生費	76,337	76,337	0
教育センター費	10,000	10,000	0
高等学校総務費	10,950,957	10,950,957	0
全日制高等学校管理費	47,718,784	47,718,784	0
教育振興費	27,648,460	27,648,460	0
学校建設費	9,914,400	9,914,400	0
保健振興費	2,469,590	2,469,590	0
体育振興費	72,000	72,000	0
合 計	176,628,727	176,628,727	0

【特別会計：奨学資金】

i 歳入予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
雑入		1,506,300	1,506,300	0
合 計		1,506,300	1,506,300	0

ii 歳出予算・決算額⇒該当なし

## ス. 館山総合高等学校の概要

(ア) 設立年月：平成 20 年 4 月

(イ) 所在地：千葉県館山市北条 106

(ウ) 校訓：明るく、清く、正しく

(エ) 重点目標

- i 基本的な生活習慣や規範意識を定着させ、心身ともに健康な生徒を育成する
- ii 実学志向の教育システムを活用し、生徒の希望に応じて、専門性の深化が図られるように支援し、確かな進路実現を目指す
- iii 教職員の不祥事根絶に向けた組織的な取り組み体制を確立し、地域から信頼される学校づくりに努める

(オ) 設置学科：家政科、商業科、工業科、海洋科、定時制普通科、専攻科

(カ) 教職員数・生徒数

i 全日制

(単位:人)

本務教職員数			兼務 教員数	職 員 数				
計	男	女		計	事務	技術	実習助手	その他
55	39	16	11	41	7	8	11	15

区分	生徒数			学 科 別 生 徒 数						
	計	男	女	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	専攻
定数	620					120	120	240	120	20
実数	479	295	184			104	109	145	114	7
差異	141					16	11	95	6	13

ii 定時制

(単位:人)

本務教職員数			兼務 教員数	職 員 数				
計	男	女		計	事務	技術	実習助手	その他
12	11	1	2	2	1	1	0	0

区分	生徒数			学 科 別 生 徒 数						
	計	男	女	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	他
定数	160			160						
実数	41	26	15	41						
差異	119			119						

## (キ) 平成 26 年度予算・決算額

## 【一般会計：教育費】

## i 歳入予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
教育費負担金		905,328	905,328	
教育使用料		23,308,350	23,302,840	5,510
教育手数料		855,100	855,100	
証紙収入		65,600	65,600	
生産物売払収入		4,381,498	4,381,498	
雑入		350,239	350,239	
合 計		29,866,115	29,860,605	5,510

## ii 歳出予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	決算額	不用額
事務局費	1,296	1,296	
財務管理費	1,880,280	1,880,280	
教職員人事費	217,908,842	217,908,842	
教育指導費	1,303,232	1,303,232	
福利厚生費	768,744	768,744	
高等学校総務費	12,525,103	12,525,103	
全日制高等学校管理費	48,615,387	48,615,387	
定時制高等学校管理費	3,274,510	3,274,510	
教育振興費	21,252,735	21,252,735	
学校建設費	11,405,880	11,405,880	
実習船運営費	137,317,701	137,317,701	
社会教育振興費	24,583	24,583	
保健振興費	3,535,242	3,535,242	
体育振興費	30,000	30,000	
合 計	459,843,535	459,843,535	

## 【特別会計：特別会計奨学資金】

## i 歳入予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
雑入		1,884,500	1,453,600	430,900
合 計		1,884,500	1,453,600	430,900

## ii 歳出予算・決算額⇒該当なし

## セ. 木更津高等学校の概要

(ア) 設立年月：明治 33 年 2 月

(イ) 所在地：千葉県木更津市文京 4 - 1 - 1

(ウ) 校訓：質実剛健、自主自律

(エ) 重点目標

- i 理数科の設置やSSH（スーパーサイエンスハイスクール）指定に向け、全職員の共通理解を図り、職員一人ひとりが当事者意識を持って、学びの質的転換と新しい学校づくりの準備にあたる。
- ii 「勉強」「部活動」「学校行事」に全力で取り組みせ、お互いに切磋琢磨することにより、幅広い人間的資質（「逞しさ」）を身につけさせる。
- iii 進学指導重点校として、また地域の公立高校を牽引する役割を担う学校として、生徒と教師の信頼関係に基づいた質の高い学習指導と進学実績の向上に努める。
- iv すべての生徒に基礎学力の定着を図るため、補習・講習を充実させる。また入学後の早い段階から家庭学習の習慣化に努める。
- v 学校内外の人的資源を活用した学習指導・進路指導を推進し、生徒一人ひとりが将来の生き方を主体的に考える力と進路実現に向けた意欲を高める。
- vi 全職員が同一歩調で生徒指導にあたり、基本的な生活習慣を確立させるとともに、社会の一員として自律できる規範意識や公正な判断力を身につけさせる。
- vii ホームページや学校説明会等の広報活動を充実させ、開かれた学校づくりを進める。
- viii 学校における安全・安心の確保に努めるとともに、事故・不祥事の防止について不断の意識改革を図る。

(オ) 設置学科：普通科

(カ) 教職員数・生徒数

i 全日制

(単位：人)

本務教職員数			兼務 教員数	職 員 数				
計	男	女		計	事務	技術	実習助手	その他
66	51	15	4	7	5	1	1	0

区分	生徒数			学 科 別 生 徒 数						
	計	男	女	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	他
定数	960			960						

実数	973	499	474	973						
差異	△13			△13						

ii 定時制⇒該当なし

(キ) 平成 26 年度予算・決算額

【一般会計：教育費】

i 歳入予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
教育費負担金		1,612,944	1,612,944	0
教育使用料		38,462,815	38,462,815	0
教育手数料		1,836,250	1,836,250	0
証紙収入		344,800	344,800	0
雑入		201,771	201,771	0
合 計		42,458,580	42,458,580	0

ii 歳出予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	決算額	不用額
事務局費	106,367	106,367	0
行政指導費	50,000	50,000	0
財務管理費	1,645,056	1,645,056	0
教職員人件費	45,950,906	45,950,906	0
教育指導費	21,000	21,000	0
教育センター費	16,846	16,846	0
高等学校総務費	7,106,963	7,106,963	0
全日制高等学校管理費	24,663,408	24,663,408	0
教育振興費	24,294,600	24,294,600	0
学校建設費	3,337,200	3,337,200	0
保健振興費	3,115,959	3,115,959	0
合 計	110,308,305	110,308,305	0

【特別会計：奨学資金】

i 歳入予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
雑入		493,200	493,200	0
合 計		493,200	493,200	0

ii 歳出予算・決算額⇒該当なし

ソ. 鶴舞桜が丘高等学校の概要

(ア) 設立年月：平成 17 年 4 月

(イ) 所在地：千葉県市原市鶴舞 355、千葉県市原市鶴舞 1159 - 1

(ウ) 校訓：誠実、創造、感謝

(エ) 重点目標

- i 豊かな人間性を持った責任感ある誠実な社会人を育成。
- ii 時代の変化に対応した 21 世紀型の新しい専門教育の実施。
- iii 地域と連携し、伝統を継承発展させた特色ある学校づくりの推進。

(オ) 設置学科：食とみどり科、総合ビジネス科

(カ) 教職員数・生徒数

i 全日制

(単位：人)

本務教職員数			兼務 教員数	職 員 数				
計	男	女		計	事務	技術	実習助手	その他
36	27	9		10	4		4	2

区分	生徒数			学 科 別 生 徒 数						
	計	男	女	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	他
定数	360				240		120			
実数	237	132	105		146		91			
差異	123				94		29			

ii 定時制⇒該当なし

(キ) 平成 26 年度予算・決算額

【一般会計：教育費】

i 歳入予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
教育費負担金		399,096	399,096	0
教育使用料		12,311,701	12,311,701	0
教育手数料		497,200	497,200	0
証紙収入		24,800	24,800	0
生産物売払収入		6,996,390	6,996,390	0
雑入		239,874	239,874	0
合 計		20,469,061	20,469,061	0

## ii 歳出予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	決算額	不用額
行政指導費	59,400	59,400	0
財務管理費	2,418,120	2,418,120	0
教職員人事費	78,041,214	78,041,214	0
教育指導費	792,324	792,324	0
福利厚生費	44,523	44,523	0
教育センター費	10,000	10,000	0
高等学校総務費	8,753,622	8,753,622	0
全日制高等学校総務費	30,751,130	30,751,130	0
教育振興費	12,466,080	12,466,080	0
学校建設費	26,662,932	26,662,932	0
保健振興費	1,481,010	1,481,010	0
合 計	161,480,355	161,480,355	0

## 【特別会計：奨学資金】

## i 歳入予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
雑入		724,375	577,375	147,000
合 計		724,375	577,375	147,000

## ii 歳出予算・決算額⇒該当なし

## タ. 野田特別支援学校の概要

(ア) 設立年月日：平成元年4月

(イ) 所在地：千葉県野田市鶴奉147-1

(ウ) 校訓：元気に、仲良く、自分から

(エ) 重点目標

i 不易流行の視点を大切にする

ii 職員の学校経営参画意識を強化する

iii 保護者・地域との連携を強化する

(オ) 設置学科：普通科

## (カ) 教職員数・生徒数

## i 全日制

(単位：人)

本務教職員数			兼務 教員数	職員数				
計	男	女		計	事務	技術	実習助手	その他
74	28	46	12	9	4	1	2	2

区分	児童・生徒数			学 科 別 生 徒 数						
	計	男	女	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	他
定数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
実数	129	90	39	129	—	—	—	—	—	—
差異	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

## (キ) 平成 26 年度予算・決算額

## 【一般会計：教育費】

## i 歳入予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
教育費負担金		93,748	93,748	0
教育使用料		3,480	3,480	0
生産物売払収入		520,880	520,880	0
雑入		111,711	111,711	0
合 計		729,819	729,819	0

## ii 歳出予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	決算額	不用額
財務管理費	961,200	961,200	0
教職員人事費	24,123,061	24,123,061	0
福利厚生費	98,301	98,301	0
特別支援学校総務費	800,549	800,549	0
特別支援学校振興費	47,864,981	47,864,981	0
特別支援学校管理費	85,608,089	85,608,089	0
保健振興費	1,491,398	1,491,398	0
合 計	160,947,579	160,947,579	0

## チ. 東金特別支援学校の概要

(ア) 設立年月：昭和 48 年 4 月

(イ) 所在地：千葉県東金市北之幸谷 502

(ウ) 校訓：自立をめざして かがやく瞳 ひかる汗

(エ) 重点目標

- i 特別支援学校の専門性の向上
- ii 地域力を生かした指導内容の充実
- iii 保護者・地域・関係機関との協働

(オ) 設置学科：普通科

(カ) 教職員数・生徒数

i 全日制

(単位：人)

本務教職員数			兼務 教員数	職 員 数				
計	男	女		計	事務	技術	実習助手	その他
76	29	47	7	27	4	0	2	21

区分	生徒数			学 科 別 生 徒 数						
	計	男	女	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	他
定数										
実数	136	85	51	136						
差異										

(キ) 平成 26 年度予算・決算額

【一般会計：教育費】

i 歳入予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
教育費負担金		135,884	135,884	0
教育使用料		7,880	7,880	0
生産物売払収入		1,376,000	1,376,000	0
雑入		351,524	351,524	0
合 計		1,871,288	1,871,288	0

ii 歳出予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	決算額	不用額
財務管理費	1,038,312	1,038,312	0
教職員人事費	135,739,767	135,739,767	0
福利厚生費	183,621	183,621	0
特別支援学校総務費	710,086	710,086	0
特別支援学校振興費	62,183,372	62,183,372	0
特別支援学校管理費	177,680,550	177,680,550	0

保健振興費	1,580,956	1,580,956	0
合 計	379,116,664	379,116,664	0

### ツ. 銚子特別支援学校の概要

(ア) 設立年月：昭和54年4月千葉県移管（昭和38年銚子市立養護学校認可）

(イ) 所在地：千葉県銚子市三崎町3-94-1

(ウ) 校訓：心豊かにたくましく

～一人一人の幼児児童生徒のよりよい社会参加・自立に向けて意欲的・自発的に学べる環境を整え、豊かな人間関係を育み、個々の可能性を広げられる教育活動の実現をめざす～

(エ) 重点目標

- i 個に応じた指導の一層の充実
- ii キャリア教育の充実
- iii 道徳教育の充実
- iv 安全・安心な学校づくりの推進
- v 交流及び共同学習の推進
- vi 専門性の向上と特別支援教育のセンターとしての役割の充実
- vii 組織的な学校運営の推進

(オ) 設置学科：普通科

(カ) 教職員数・生徒数

i 全日制

(単位:人)

本務教職員数			兼務 教員数	職 員 数				
計	男	女		計	事務	技術	実習助手	その他
74	34	40	9	23	4	0	2	17

区分	生徒数			学 科 別 生 徒 数						
	計	男	女	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	他
定数										
実数	86	57	29	86						
差異										

(キ) 平成 26 年度予算・決算額

【一般会計：教育費】

i 歳入予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
教育費負担金		62,332	62,332	0
教育使用料		7,700	7,700	0
物品売払収入		100,000	100,000	0
生産物売払収入		795,210	795,210	0
雑入		112,823	112,823	0
合 計		1,078,065	1,078,065	0

ii 歳出予算・決算額

(単位：円)

目	予算現額	決算額	不用額
財務管理費	2,182,848	2,182,848	0
教職員人事費	38,656,185	38,656,185	0
教育指導費	273	273	0
福利厚生費	145,531	145,531	0
特別支援学校総務費	946,759	946,759	0
特別支援学校振興費	42,518,117	42,518,117	0
特別支援学校管理費	58,217,738	58,217,738	0
社会教育振興費	17,513	17,513	0
保健振興費	2,136,542	2,136,542	0
合 計	144,821,506	144,821,506	0

## ② アンケート結果

### ア. 千葉女子高等学校の経営状況について

【県立学校の総合力に係るアンケート内容】

大	中項目	小 項 目	千葉女子高等学校
学校の総合力	1 校長先生のリーダーシップ	1 教職員の能力を引き出す工夫をしていますか？	1 面談を通じ、希望や個性などの把握を図り、校務分掌で適材適所となるようにする。個々に目標を設定する。
		2 人事評価実施の際に、目標設定時や業績評価時点での面談（年間2回）以外に、再度中間的な面談を行っている場合、教職員の何割と中間面談を実施されていますか？	1 5割程度
		3 校長先生のリーダーシップとして、①部下の教職員に対する面倒見の良いいに日本型のリーダーか、②先生方の自由な発想を重んじる調整型のリーダーか、③欧米的なトップダウン型のリーダーか、いずれであると思われますか？	①② その理由：「一人一人との対話を大切にしているから」
		4 教頭先生のリーダーシップが重要であると考えていますか？	1
	2 教職員の信頼関係	1 教職員の信頼関係を構築するために校長・教頭・副校長として具体的に努力していることはありますか？	1 具体的な取組み例：「対話の機会をできるだけ多くする」
		2 ベテラン教員が若手教員を育てる取り組みはありますか？	1 具体的な取組み例：「授業公開・研究授業等」
	3 目標の共有	1 学校の各年度における教育目標を全教職員に周知していますか？	1 周知手段：「年度当初の職員会議・校長の目標申告等」
		2 学校教育目標をHPに掲載し、広く適時適切に周知していますか？	1 HP以外的手段：「学校だより・開かれた学校づくり委員会等」
		3 学校のHP更新等制作担当責任者はいますか？	1 担当教職員：「教員1」（教員または事務職等の区別と人数を回答してください。）
		4 学校のHPの更新は年間で何回程度でしょうか？	180
	4 柔軟な組織力	1 生徒の基礎学力を支えるために校内・校外の人的資源の最適な組み合わせを図る取組の一つとして、他教科の教師が数学や英語等の学習に支援にはいる取組を聞いたことはありますか？	1
		2 貴校では上記1のような取組は可能ですか？	2 不可能な理由：「人材の確保」
		3 1人の教員の1日当たり授業数は概算で平均何コマですか？	3
		4 教員の事務負担を軽減する方法を導入していますか？	2
	5 きめ細かな生徒指導	1 生徒指導における生徒情報の共有の仕組みはありますか？	1 具体的な共有の仕組み例：「職員会議、学年会議、SC・養護教諭等との会議」
		2 例えば、1年生から3年生までの担任団の持ち上りの制度はありますか？	1 必ずしも持ち上がりとは限らない。
	6 生徒のやる気を引き出す取組づくり	1 生徒との良好な人間関係を築く日常的な取組を行っていますか？例えば、協働的な学びを重視した取り組みの事例を教えてください。	1 協働的な学びの取組：「アクティブラーニング、本時の目標の明確化」
		2 生徒との相互理解を深める取り組みを行っていますか？例えば、①教師との交換ノート、②学級通信、③学年通信、④校長通信、⑤その他のうち、実施していることを複数回答で教えてください。	②③ 相互理解の実施例：「ノート提出、学年通信」
		3 生徒会活動への生徒の参加を積極的に促していますか？	1 参加促進策：「連絡黒板の活用」
		4 生徒会への参加者（役員数等）は現在、何人ですか？	6
7 多様な学びを促進する授業づくり	1 「教え込み式の知識伝達」に対話型の授業を実施することはありますか？	1 対話型授業の事例：「英語・国語・理科・保健等」	
	2 外国にルーツを持つ生徒や障害のある生徒等に配慮した授業を実施することはありますか？	1 具体的な取組み例：「発達障害等に配慮した取り組み」	
	3 基礎学力定着等のためにも予習・復習等の家庭学習を具体的に奨励していますか？	1 具体的な取組み例：「宿題・課題等の提出、家庭学習を前提とした授業の進め方」	
	4 放課後や夏季休業等における補習を行うことはありますか？	1 具体的な取組み例：「課外学習、夏季・冬季課外、土曜補習」	
8 多彩な資源を活かした地域連携	1 地域の多種多様な、もの、情報、施設、組織及び機関等を活用した学校教育活動を行っていますか？	1 具体的な取組み例：「歴史民俗博物館での博学連携」	
	2 小学校・中学校との連携を高校として実施している具体的な事例はありますか？	1 具体的な取組み例：「小・中・高連携授業、お兄さん・お姉さんと学ぼう」	
	3 普通科高校や専攻科高校等間における校種間の学習・教育活動の連携はありますか？	1 具体的な取組み例：「初任研・フォローアップ研修での他校との連携」	
	4 大学との連携はありますか？	1 具体的な取組み例：「千葉大学HOC、東邦大学実験講座・サイエンスカフェ、教育基礎講座等」	
9 家庭との信頼関係の構築	1 生徒の家庭環境を適切に把握する仕組み（聴き取りや家庭訪問等）はありますか？	1 具体的な取組み例：「三者面談、必要に応じて家庭訪問」	
	2 学校での生徒の学習活動等を保護者に適時適切に伝達する仕組みはありますか？	1 具体的な取組み例：「三者面談、必要に応じて電話連絡等」	
	3 ICT（メール等）を活用した保護者への連絡手法を採用していますか？	1 具体的な手段例：「まちcomiメール」	
	4 授業参観や学校行事への参加率は概算で平均どの程度でしょうか？	1/3	
10 学習習慣形成への支援	1 生徒の過程での学習時間の実態調査を実施したことはありますか？	1	
	2 学校内におけるSNS（Facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	1 具体的な制限手法：「授業中は切る」	
	3 家庭内におけるSNS（Facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	2	
11 安全で規律のある雰囲気	1 授業の始まりと終わりをチャイムなどによってルール付けしていますか？	1 ノーチャイム導入の有無：「無」	
	2 教員の中で授業開始時間にルーズな教員はいませんか？	2	
12 学習意欲が高まる教育環境	1 教職員は、学習意欲を高める校内環境を創造するためにできることを行っていますか？例えば、校舎の内外の壁面の塗装や植栽の整備等	1 具体的な取組み例：「掲示物、植栽の整備」	
	2 学習意欲を高める環境整備のために、生徒は何を望んでいるかアンケート調査等を実施したことはありますか？	2	
	3 生徒も学習意欲を高める校内環境を創造するための活動に参加していますか？	1 具体的な取組み例：「清掃活動」	
13 誇りと責任感のある学校風土	1 教職員や生徒、保護者や地域の人々が共有する、県立学校に相応しい校風を表す言葉はありますか？	1 校風を表す具体的な言葉：「清純」	
	2 地域ボランティアは学校運営にかかわっていますか？	0	
14 可能性を伸ばす幅広い教育活動	1 部活動参加率は概算でどの程度ですか？	92%	
	2 上級生が下級生のよい手本となるロールモデルはありますか？例えば、部活動で全国大会の常連校である等の、当該部活動等	1 具体的な事例：「オーケストラ部・合唱部・なぎなた部・弁論部等」	

## イ. 京葉工業高等学校の経営状況について

【県立学校の総合力に係るアンケート内容】

大	中項目	小項目	京葉工業高等学校
1	校長先生のリーダーシップ	1 教職員の能力を引き出す工夫をしていますか？	1
		2 人事評価実施の際に、目標設定時や業績評価時点での面談（年間2回）以外に、再度中間的な面談を行っている場合、教職員の何割と中間面談を実施されていますか？	1
		3 校長先生のリーダーシップとして、①部下の教職員に対する面倒見のよいに日本型のリーダーか、②先生方の自由な発想を重んじる調整型のリーダーか、③欧米的なトップダウン型のリーダーか、いずれであると思われますか？	②
		4 教頭先生のリーダーシップが重要であると考えていますか？	1
	2 教職員の信頼関係	1 教職員の信頼関係を構築するために校長・教頭・副校長として具体的に努力していることはありますか？	1
		2 ベテラン教員が若手教員を育てる取り組みはありますか？	1
	3 目標の共有	1 学校の各年度における教育目標を全教職員に周知していますか？	1
		2 学校教育目標をHPに掲載し、広く適時適切に周知していますか？	1
		3 学校のHP更新等制作担当責任者はいますか？	1
		4 学校のHPの更新は年間何回程度でしょうか？	1
	4 柔軟な組織力	1 生徒の基礎学力を支えるために校内・校外の人的資源の最適な組み合わせを図る取組の一つとして、他教科の教師が数学や英語等の学習に支援にはいる取組を聞いたことはありますか？	1
		2 貴校では上記1のような取組は可能ですか？	2
		3 1人の教員の1日当たり授業数は概算で平均何コマですか？	4
		4 教員の事務負担を軽減する方法を導入していますか？	1
5 きめ細かな生徒指導	1 生徒指導における生徒情報の共有の仕組みはありますか？	1	
	2 例えば、1年生から3年生までの担任団の持ち上りの制度はありますか？	1	
6 生徒のやる気を引き出す集団づくり	1 生徒との良好な人間関係を築く日常的な取組を行っていますか？例えば、協働的な学びを重視した取り組みの事例を教えてください。	1	
	2 生徒との相互理解を深める取組を行っていますか？例えば、①教師との交換ノート、②学級通信、③学年通信、④校長通信、⑤その他のうち、実施していることを複数回答で教えてください。	2	
	3 生徒会活動への生徒の参加を積極的に促していますか？	1	
	4 生徒会への参加者（役員数等）は現在、何人ですか？	1	
7 多様な学びを促進する授業づくり	1 「教え込み式の知識伝達」に対話型の授業を実施することはありますか？	1	
	2 外国にルーツを持つ生徒や障害のある生徒等に配慮した授業を実施することはありますか？	1	
	3 基礎学力定着等のためにも予習・復習等の家庭学習を具体的に奨励していますか？	1	
	4 放課後や夏季休業等における補習を行うことはありますか？	1	
8 多様な資源を活かした地域連携	1 地域の多種多様なもの、情報、施設、組織及び機関等を活用した学校教育活動を行っていますか？	1	
	2 小学校・中学校との連携を高校として実施している具体的な事例はありますか？	1	
	3 普通科高校や専攻科高校等における校種間の学習・教育活動の連携はありますか？	1	
	4 大学との連携はありますか？	1	
9 家庭との信頼関係の構築	1 生徒の家庭環境を適切に把握する仕組み（聴き取りや家庭訪問等）はありますか？	1	
	2 学校での生徒の学習活動等を保護者に適時適切に伝達する仕組みはありますか？	1	
	3 ICT（メール等）を活用した保護者への連絡手法を採用していますか？	1	
	4 授業参観や学校行事への参加率は概算で平均どの程度でしょうか？	35%	
10 学習習慣形成への支援	1 生徒の過程での学習時間の実態調査を実施したことはありますか？	2	
	2 学校内におけるSNS（Facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	1	
	3 家庭内におけるSNS（Facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	2	
11 安全で規律のある雰囲気	1 授業の始まりと終わりをチャイムなどによってルール付けしていますか？	1	
	2 教員の中で授業開始時間にルーズな教員はいませんか？	2	
12 学習意欲が高まる教育環境	1 教職員は、学習意欲を高める校内環境を創造するためにできることを行っていますか？例えば、校舎の内外の壁面の塗装や植栽の整備等。	1	
	2 学習意欲を高める環境整備のために、生徒は何を望んでいるかアンケート調査等を実施したことはありますか？	1	
	3 生徒も学習意欲を高める校内環境を創造するための活動に参加していますか？	1	
13 誇りと責任感のある学校風土	1 教職員や生徒、保護者や地域の人々が共有する、県立学校に相応しい校風を表す言葉はありますか？	1	
	2 地域ボランティアは学校運営にかかわっていますか？	2	
14 可能性を伸ばす幅広い教育活動	1 部活動参加率は概算でどの程度ですか？	35%	
	2 上級生が下級生のよい手本となるロールモデルはありますか？例えば、部活動で全国大会の常連校である等の、当該部活動等。	1	

## ウ. 船橋高等学校の経営状況について

【県立学校の総合力に係るアンケート内容】			
大	中項目	小項目	船橋高等学校
1	校長先生のリーダーシップ	1 教職員の能力を引き出す工夫をしていますか？	1 具体的な工夫例：職員との積極的なコミュニケーション等
		2 人事評価実施の際に、目標設定時や業績評価時点での面談（年間2回）以外に、再度中間的な面談を行っている場合、教職員の何割と中間面談を実施されていますか？	3割
		3 校長先生のリーダーシップとして、①部下の教職員に対する面倒見の良さに日本型のリーダーか、②先生方の自由な発想を重んじる調整型のリーダーか、③欧米的なトップダウン型のリーダーか、いずれであると思われますか？	②
		4 教頭先生のリーダーシップが重要であると考えていますか？	1
	2 教職員の信頼関係	1 教職員の信頼関係を構築するために校長・教頭・副校長として具体的に努力していることはありますか？	1 具体的な取組み例：「コミュニケーションを図る」
		2 ベテラン教員が若手教員を育てる取り組みはありますか？	1 具体的な取組み例：「初任研」
	3 目標の共有	1 学校の各年度における教育目標を全教職員に周知していますか？	1 周知手段：「教育計画」
		2 学校教育目標をHPに掲載し、広く適時適切に周知していますか？	1
		3 学校のHP更新等制作担当責任者はいますか？	1 担当教職員：「教員、1名」
		4 学校のHPの更新は年間何度程度でしょうか？	160
	4 柔軟な組織力	1 生徒の基礎学力を支えるために校内・校外の人的資源の最適な組み合わせを図る取組の一つとして、他教科の教師が数学や英語等の学習に支援にはいる取組を聞いたことはありますか？	1
		2 貴校では上記1のような取組は可能ですか？	1
		3 1人の教員の1日当たり授業数は概算で平均何コマですか？	3.5
		4 教員の事務負担を軽減する方法を導入していますか？	1 具体的な取組み例：「学年文書の共通化等」
5 きめ細かな生徒指導	1 生徒指導における生徒情報の共有の仕組みはありますか？	1 具体的な共有の仕組み例：「職員会議」	
	2 例えば、1年生から3年生までの担任団の持ち上げの制度はありますか？	1	
6 生徒のやる気を引き出す集団づくり	1 生徒との良好な人間関係を築く日常的な取組を行っていますか？例えば、協働的な学びを重視した取り組みの事例を教えてください。	1 協働的な学びの取組：「情報の時間」	
	2 生徒との相互理解を深める取組を行っていますか？例えば、①教師との交換ノート、②学級通信、③学年通信、④校長通信、⑤その他のうち、実施していることを複数回答で教えてください。	1 相互理解の実施例：「学年通信等」	
	3 生徒会活動への生徒の参加を積極的に促していますか？	1 参加促進策：「文化祭等での取組」	
	4 生徒会への参加者（役員数等）は現在、何人ですか？	17	
7 多様な学びを促進する授業づくり	1 「教え込み式の知識伝達」に対話型の授業を実施することはありますか？	1 対話型授業の事例：「情報、公民」	
	2 外国にルーツを持つ生徒や障害のある生徒等に配慮した授業を実施することはありますか？	1 具体的な取組み例：「平成24～26年度に障害のある生徒を受入れた」	
	3 基礎学力定着等のためにも予習・復習等の家庭学習を具体的に奨励していますか？	1 具体的な取組み例：「授業で指導」	
	4 放課後や夏季休業等における補習を行うことはありますか？	1 具体的な取組み例：「夏季休業、土曜日、平日の朝、放課後等」	
8 多様な資源を活かした地域連携	1 地域の多種多様なもの、情報、施設、組織及び機関等を活用した学校教育活動を行っていますか？	1 具体的な取組み例：「SSHでの取組多数」	
	2 小学校・中学校との連携を高校として実施している具体的な事例はありますか？	1 具体的な取組み例：「中学校での理科出前授業、小学校教員向けの総会の研修会実施」	
	3 普通科高校や専攻科高校等の間における校種間の学習・教育活動の連携はありますか？	1 具体的な取組み例：「SSHでの取組多数」	
	4 大学との連携はありますか？	1 具体的な取組み例：「千葉大での単位修得、東京外語大との連携、SSHにおける連携多数」	
9 家庭との信頼関係の構築	1 生徒の家庭環境を適切に把握する仕組み（聴き取りや家庭訪問等）はありますか？	1 具体的な取組み例：「保護者面談」	
	2 学校での生徒の学習活動等を保護者に適時適切に伝達する仕組みはありますか？	1 具体的な取組み例：「保護者面談等」	
	3 ICT（メール等）を活用した保護者への連絡手法を採用していますか？	1 具体的な手段例：「Webによる連絡」	
	4 授業参観や学校行事への参加率は概算で平均どの程度でしょうか？	80 具体的な取組み例：「保護者参観等」	
10 学習習慣形成への支援	1 生徒の過程での学習時間の実態調査を実施したことはありますか？	1	
	2 学校内におけるSNS（facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	1 具体的な制限手法：「授業中は不可」	
	3 家庭内におけるSNS（facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	2	
11 安全で規律のある雰囲気	1 授業の始まりと終わりをチャイムなどによってルール付けていますか？	1	
	2 教員の中で授業開始時間にルーズな教員はいませんか？	2	
12 学習意欲が高まる教育環境	1 教職員は、学習意欲を高める校内環境を創造するためにできることを行っていますか？例えば、校舎の内外の壁面の塗装や植栽の整備等。	1 具体的な取組み例：「実験室の設備更新」	
	2 学習意欲を高める環境整備のために、生徒は何を望んでいるかアンケート調査等を実施したことはありますか？	1	
	3 生徒も学習意欲を高める校内環境を創造するための活動に参加していますか？	2	
13 誇りと責任感のある学校風土	1 教職員や生徒、保護者や地域の人々が共有する、県立学校に相応しい校風を表す言葉はありますか？	1 校風を表す具体的な言葉：「専心研学」	
	2 地域ボランティアは学校運営にかかわっていますか？	2	
14 可能性を伸ばす幅広い教育活動	1 部活動参加率は概算でどの程度ですか？	125%	
	2 上級生が下級生のよい手本となるロールモデルはありますか？例えば、部活動で全国大会の常連校である等の、当該部活動等。	1 具体的な事例：「SSH、課題研究の発表、合唱部、オーケストラ部、野球部、サッカー部等」	

## エ. 船橋古和釜高等学校の経営状況について

【県立学校の総合力に係るアンケート内容】

大	中項目	小項目	船橋古和釜高等学校
1	校長先生のリーダーシップ	1 教職員の能力を引き出す工夫をしていますか？	1 具体的な工夫例：分掌配置、面談
		2 人事評価実施の際に、目標設定時や業績評価時点での面談（年間2回）以外に、再度中間的な面談を行っている場合、教職員の何割と中間面談を実施されていますか？	1 全員と年5回の面談実施
		3 校長先生のリーダーシップとして、①部下の教職員に対する面倒見のよいに日本型のリーダーか、②先生方の自由な発想を重んじる調整型のリーダーか、③欧米的なトップダウン型のリーダーか、いずれであると思われますか？	1 複数でも選択の回答でも可。その理由：「①、②」
		4 教頭先生のリーダーシップが重要であると考えていますか？	1
	2 教職員の信頼関係	1 教職員の信頼関係を構築するために校長・教頭・副校長として具体的に努力していることはありますか？	1 具体的な取組み例：「年5回の面談」
		2 ベテラン教員が若手教員を育てる取り組みはありますか？	1 具体的な取組み例：「若手教員研修の講師」
	3 目標の共有	1 学校の各年度における教育目標を全教職員に周知していますか？	1 周知手段：「年度当初に職員会議で配布」
		2 学校教育目標をHPに掲載し、広く適時適切に周知していますか？	1
		3 学校のHP更新等制作担当責任者はいますか？	1 担当教職員：「教頭」
		4 学校のHPの更新は年間何度程度でしょうか？	週2～3回
	4 柔軟な組織力	1 生徒の基礎学力を支えるために校内・校外の人的資源の最適な組み合わせを図る取組の一つとして、他教科の教師が数学や英語等の学習に支援にはいる取組を聞いたことはありますか？	1
		2 貴校では上記1のような取組は可能ですか？	1
		3 1人の教員の1日当たり授業数は概算で平均何コマですか？	3～4
		4 教員の事務負担を軽減する方法を導入していますか？	1 具体的な取組み例：「講師等の採用」
5 きめ細かな生徒指導	1 生徒指導における生徒情報の共有の仕組みはありますか？	1 具体的な交友の仕組み例：「拡大委員会 職員会議」	
	2 例えば、1年生から3年生までの担任持の持ち上りの制度はありますか？	1	
6 生徒のやる気を引き出す集団づくり	1 生徒との良好な人間関係を築く日常的な取組を行っていますか？例えば、協働的な学びを重視した取り組みの事例を教えてください。	1 協働的な学びの取組：「部活動、生徒会活動、ボランティア活動等」	
	2 生徒との相互理解を深める取組を行っていますか？例えば、①教師との交換ノート、②学級通信、③学年通信、④校長通信、⑤その他のうち、実施していることを複数回答で教えてください。	1 相互理解の実施例：「学年通信」	
	3 生徒会活動への生徒の参加を積極的に促していますか？	1	
	4 生徒会への参加者（役員数等）は現在、何人ですか？	8	
7 多様な学びを促進する授業づくり	1 「教え込み式の知識伝達」に対話型の授業を実施することはありますか？	1 対話型授業の事例：「英語、社会」	
	2 外国にルーツを持つ生徒や障害のある生徒等に配慮した授業を実施することはありますか？	1	
	3 基礎学力定着等のためにも予習・復習等の家庭学習を具体的に奨励していますか？	1 具体的な取組み例：「学校での授業を充実させている」	
	4 放課後や夏季休業等における補習を行うことはありますか？	1 具体的な取組み例：「スタディサポートの実施」	
8 多様な資源を活かした地域連携	1 地域の多種多様な、もの、情報、施設、組織及び機関等を活用した学校教育活動を行っていますか？	1 具体的な取組み例：「地域夏祭りボランティア等」	
	2 小学校・中学校との連携を高校として実施している具体的な事例はありますか？	1 具体的な取組み例：「出張授業」	
	3 普通科高校や専攻科高校等における校種間の学習・教育活動の連携はありますか？	1	
	4 大学との連携はありますか？	1 具体的な取組み例：「秀明大学の学生ボランティア」	
9 家庭との信頼関係の構築	1 生徒の家庭環境を適切に把握する仕組み（聴き取りや家庭訪問等）はありますか？	1 具体的な取組み例：「文書・手紙の手渡し、郵送」	
	2 学校での生徒の学習活動等を保護者に適時適切に伝達する仕組みはありますか？	1 具体的な取組み例：「学校HPにより」	
	3 ICT（メール等）を活用した保護者への連絡手法を採用していますか？	0	
	4 授業参観や学校行事への参加率は概算で平均どの程度でしょうか？	1 具体的な取組み例：「面談と組み合わせる実施のほぼ全員」	
10 学習習慣形成への支援	1 生徒の過程での学習時間の実態調査を実施したことはありますか？	0	
	2 学校内におけるSNS（facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	1 具体的な制限手法：「校内での使用禁止」	
	3 家庭内におけるSNS（facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	2	
11 安全で規律のある雰囲気	1 授業の始まりと終わりをチャイムなどによってルール付けしていますか？	1 ノーチャイム導入の有無：「無」	
	2 教員の中で授業開始時間にルーズな教員はいませんか？	1 無	
12 学習意欲が高まる教育環境	1 教職員は、学習意欲を高める校内環境を創造するためにできることを行っていますか？例えば、校舎の内外の壁面の塗装や植栽の整備等。	1 具体的な取組み例：「掲示物の充実。校内美化清掃」	
	2 学習意欲を高める環境整備のために、生徒は何を望んでいるかアンケート調査等を実施したことはありますか？	1 学校評価アンケート	
	3 生徒も学習意欲を高める校内環境を創造するための活動に参加していますか？	1 具体的な取組み例：「花壇整備。腸内清掃ボランティア」	
13 誇りと責任感のある学校風土	1 教職員や生徒、保護者や地域の人々が共有する、県立学校に相応しい校風を表す言葉はありますか？	1 校風を表す具体的な言葉：「地域連携アクティブスクール」	
	2 地域ボランティアは学校運営にかかわっていますか？	1 具体的な関わり例：「着付け教室の実施」	
14 可能性を伸ばす幅広い教育活動	1 部活動参加率は概算でどの程度ですか？	44～45%	
	2 上級生が下級生のよい手本となるロールモデルはありますか？例えば、部活動で全国大会の常連校である等の、当該部活動等。	1 具体的な事例：「弓道部インターハイ出場、陸上部関東大会出場」	

## オ. 関宿高等学校の経営状況について

【県立学校の総合力に係るアンケート内容】		関宿高等学校	
大	中項目	小項目	
学校の総合力	校長先生のリーダーシップ	1 教職員の能力を引き出す工夫をしていますか？	1 具体的な工夫例：職員との面談
		2 人事評価実施の際に、目標設定時や業績評価時点での面談（年間2回）以外に、再度中間的な面談を行っている場合、教職員の何割と中間面談を実施されていますか？	30%
		3 校長先生のリーダーシップとして、①部下の教職員に対する面見の良さに日本型のリーダーか、②先生方の自由な発想を重んじる調整型のリーダーか、③欧米的なトップダウン型のリーダーか、いずれであると思われるか？	②
		4 教頭先生のリーダーシップが重要であると考えていますか？	1
	教職員の信頼関係	1 教職員の信頼関係を構築するために校長・教頭・副校長として具体的に努力していることはありますか？	1 具体的な取組み例：「風通しの良い職場環境づくり」
		2 ベテラン教員が若手教員を育てる取り組みはありますか？	1 具体的な取組み例：「OJT、アドバイス」
	目標の共有	1 学校の各年度における教育目標を全教職員に周知していますか？	1 周知手段：「職員会議での口頭及び文書による説明」
		2 学校教育目標をHPに掲載し、広く適時適切に周知していますか？	1 HP以外の手段：「PTA広報誌・広報S-net等」
		3 学校のHP更新等制作担当責任者はいますか？	1 担当教職員：「教員2名」
		4 学校のHPの更新は年間何回程度でしょうか？	200回
	柔軟な組織力	1 生徒の基礎学力を支えるために校内・校外の人的資源の最適な組み合わせを図る取組の一つとして、他教科の教師が数学や英語等の学習に支援にはいる取組を聞いたことはありますか？	1
		2 貴校では上記1のような取組は可能ですか？	1
		3 1人の教員の1日当たり授業数は概算で平均何コマですか？	3
		4 教員の事務負担を軽減する方法を導入していますか？	1 具体的な取組み例：「データの共有」
	きめ細かな生徒指導	1 生徒指導における生徒情報の共有の仕組みはありますか？	1 具体的な共有の仕組み例：「職員会議」
		2 例えば、1年生から3年生までの担任団の持ち上りの制度はありますか？	1
	生徒のやる気を引き出す集団づくり	1 生徒との良好な人間関係を築く日常的な取組を行っていますか？例えば、協働的な学びを重視した取組の事例を教えてください。	1 協働的な学びの取組：「毎朝の声かけ」
		2 生徒との相互理解を深める取組を行っていますか？例えば、①教師との交換ノート、②学級通信、③学年通信、④校長通信、⑤その他のうち、実施していることを複数回答で教えてください。	②③④
		3 生徒会活動への生徒の参加を積極的に促していますか？	1
		4 生徒会への参加者（役員数等）は現在、何人ですか？	6
多様な学びを促進する授業づくり	1 「教え込み式の知識伝達」に対話型の授業を実施することはありますか？	1 対話型授業の事例：「DIG」	
	2 外国にルーツを持つ生徒や障害のある生徒等に配慮した授業を実施することはありますか？	1 具体的な取組み例：「試験問題の振り仮名追記」	
	3 基礎学力定着等のためにも予習・復習等の家庭学習を具体的に奨励していますか？	1 具体的な取組み例：「常課テスト」	
	4 放課後や夏季休業等における補習を行うことはありますか？	1 具体的な取組み例：「成績不振者・進学者補習」	
多様な資源を活かした地域連携	1 地域の多種多様なもの、情報、施設、組織及び機関等を活用した学校教育活動を行っていますか？	1 具体的な取組み例：「公民館・商工会」	
	2 小学校・中学校との連携を高校として実施している具体的な事例はありますか？	1 具体的な取組み例：「連携型中高一貫教育」	
	3 普通科高校や専攻科高校等における校種間の学習・教育活動の連携はありますか？	2	
	4 大学との連携はありますか？	2	
家庭との信頼関係の構築	1 生徒の家庭環境を適切に把握する仕組み（聴き取りや家庭訪問等）はありますか？	1 具体的な取組み例：「保護者面談週間」	
	2 学校での生徒の学習活動等を保護者に適時適切に伝達する仕組みはありますか？	1 具体的な取組み例：「HP」	
	3 ICT（メール等）を活用した保護者への連絡手法を採用していますか？	1 具体的な手段例：「一斉送信メールの活用」	
	4 授業参観や学校行事への参加率は概算で平均どの程度でしょうか？	5%	
学習習慣形成への支援	1 生徒の過程での学習時間の実態調査を実施したことはありますか？	1 面談週間等での聞き取り	
	2 学校内におけるSNS（facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	1 具体的な制限手法：「校内使用禁止」	
	3 家庭内におけるSNS（facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	2	
安全で規律のある雰囲気	1 授業の始まりと終わりをチャイムなどによってルール付けしていますか？	1 ノーチャイム制導入の有無：「無」	
	2 教員の中で授業開始時間にルーズな教員はいますか？	2	
学習意欲が高まる教育環境	1 教職員は、学習意欲を高める校内環境を創造するためにできることを行っていますか？例えば、校舎の内外の壁面の塗装や植栽の整備等。	1 具体的な取組み例：「校舎の内外の壁面の塗装や植栽の整備」	
	2 学習意欲を高める環境整備のために、生徒は何を望んでいるかアンケート調査等を実施したことはありますか？	1 生徒会アンケート	
	3 生徒も学習意欲を高める校内環境を創造するための活動に参加していますか？	1 具体的な取組み例：「美化・保健委員会」	
誇りと責任感のある学校風土	1 教職員や生徒、保護者や地域の人々が共有する、県立学校に相応しい校風を表す言葉はありますか？	1 校風を表す具体的な言葉：「地域の子供を地域で育てる」	
	2 地域ボランティアは学校運営にかかわっていますか？	1 具体的な関わり例：「学区安全サポートクラブ」	
可能性を伸ばす幅広い教育活動	1 部活動参加率は概算でどの程度ですか？	30%	
	2 上級生が下級生のよい手本となるロールモデルはありますか？例えば、部活動で全国大会の常連校である等の、当該部活動等。	1 具体的な事例：「レスリング、吹奏楽」	

## 力. 下総高等学校の経営状況について

【県立学校の総合力に係るアンケート内容】

大	中項目	小項目	下総高等学校
学校の総合力	1 校長先生のリーダーシップ	1 教職員の能力を引き出す工夫をしていますか？	1 具体的な工夫例：目標申告
		2 人事評価実施の際に、目標設定時や業績評価時点での面談（年間2回）以外に、再度中間的な面談を行っている場合、教職員の何割と中間面談を実施されていますか？	1 2割
		3 校長先生のリーダーシップとして、①部下の教職員に対する面談の良いに日本型のリーダーか、②先生方の自由な発想を重んじる調整型のリーダーか、③欧米的なトップダウン型のリーダーか、いずれであると思われますか？	2
		4 教頭先生のリーダーシップが重要であると考えていますか？	1
	2 教職員の信頼関係	1 教職員の信頼関係を構築するために校長・教頭・副校長として具体的に努力していることはありますか？	1 具体的な取組み例：「教職員への声かけ、校長教頭の情報交換」
		2 ベテラン教員が若手教員を育てる取り組みはありますか？	0
	3 目標の共有	1 学校の各年度における教育目標を全教職員に周知していますか？	1 周知手段：「職員会議」
		2 学校教育目標をHPに掲載し、広く適時適切に周知していますか？	1
		3 学校のHP更新等制作担当責任者はいますか？	1 担当教職員：「教務部」
		4 学校のHPの更新は年間で何回程度でしょうか？	60
	4 柔軟な組織力	1 生徒の基礎学力を支えるために校内・校外の人的資源の最適な組み合わせを図る取組の一つとして、他教科の教師が数学や英語等の学習に支援にはいる取組を聞いたことはありますか？	1
		2 貴校では上記1のような取組は可能ですか？	1
		3 1人の教員の1日当たり授業数は概算で平均何コマですか？	3.2
		4 教員の事務負担を軽減する方法を導入していますか？	0
	5 きめ細かな生徒指導	1 生徒指導における生徒情報の共有の仕組みはありますか？	0
		2 例えば、1年生から3年生までの担任団の持ち上りの制度はありますか？	1
	6 生徒のやる気を引き出す集団づくり	1 生徒との良好な人間関係を築く日常的な取組を行っていますか？例えば、協働的な学びを重視した取り組みの事例を教えてください。	1 協働的な学びの取組：「文化祭を生徒職員で作上げる」
		2 生徒との相互理解を深める取り組みを行っていますか？例えば、①教師との交換ノート、②学級通信、③学年通信、④校長通信、⑤その他のうち、実施していることを複数回答で教えてください。	1 相互理解の実施例：「2」
		3 生徒会活動への生徒の参加を積極的に促していますか？	0
		4 生徒会への参加者（役員数等）は現在、何人ですか？	9
7 多様な学びを促進する授業づくり	1 「教え込み式の知識伝達」に対話型の授業を実施することはありますか？	1 対話型授業の事例：「アクティブラーニングの積極的な取り組み」	
	2 外国にルーツを持つ生徒や障害のある生徒等に配慮した授業を実施することはありますか？	1 具体的な取組み例：「習熟度に応じた少人数授業」	
	3 基礎学力定着等のためにも予習・復習等の家庭学習を具体的に奨励していますか？	0	
	4 放課後や夏季休業等における補習を行うことはありますか？	1 具体的な取組み例：「成績不振者に対する補習」	
8 多様な資源を活かした地域連携	1 地域の多種多様な、もの、情報、施設、組織及び機関等を活用した学校教育活動を行っていますか？	1 具体的な取組み例：「インターンシップ」	
	2 小学校・中学校との連携を高校として実施している具体的な事例はありますか？	1 具体的な取組み例：「食育支援事業」	
	3 普通科高校や専攻科高校等の間における校種間の学習・教育活動の連携はありますか？	0	
	4 大学との連携はありますか？	0	
9 家庭との信頼関係の構築	1 生徒の家庭環境を適切に把握する仕組み（聴き取りや家庭訪問等）はありますか？	1 具体的な取組み例：「家庭訪問、個人面談、中学校訪問」	
	2 学校での生徒の学習活動等を保護者に適時適切に伝達する仕組みはありますか？	1 具体的な取組み例：「HP」	
	3 ICT（メール等）を活用した保護者への連絡手法を採用していますか？	0	
	4 授業参観や学校行事への参加率は概算で平均どの程度でしょうか？	6%	
10 学習習慣形成への支援	1 生徒の過程での学習時間の実態調査を実施したことはありますか？	0	
	2 学校内におけるSNS（facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	0	
	3 家庭内におけるSNS（facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	0	
11 安全で規律のある雰囲気	1 授業の始まりと終わりをチャイムなどによってルール付けていますか？	1 ノーチャイム制導入の有無：「無」	
	2 教員の中で授業開始時間にルーズな教員はいませんか？	0	
12 学習意欲が高まる教育環境	1 教職員は、学習意欲を高める校内環境を創造するためにできることを行っていますか？例えば、校舎の内外の壁面の塗装や植栽の整備等。	1 具体的な取組み例：「植栽」	
	2 学習意欲を高める環境整備のために、生徒は何を望んでいるかアンケート調査等を実施したことはありますか？	0	
	3 生徒も学習意欲を高める校内環境を創造するための活動に参加していますか？	1 具体的な取組み例：「花壇づくり」	
13 誇りと責任感のある学校風土	1 教職員や生徒、保護者や地域の人々が共有する、県立学校に相応しい校風を表す言葉はありますか？	1 校風を表す具体的な言葉：「養気」	
	2 地域ボランティアは学校運営にかかわっていますか？	0	
14 可能性を伸ばす幅広い教育活動	1 部活動参加率は概算でどの程度ですか？	68%	
	2 上級生が下級生のよい手本となるロールモデルはありますか？例えば、部活動で全国大会の常連校である等の、当該部活動等。	1 具体的な事例：「自動車部」	

## キ. 銚子商業高等学校の経営状況について

【県立学校の総合力に係るアンケート内容】

大	中項目	小項目	銚子商業高等学校	
学校 の 総 合 力	1 校長先生の リーダー シップ	1 教職員の能力を引き出す工夫をしていますか？	1	
		2 人事評価実施の際に、目標設定時や業績評価時点での面談（年間2回）以外に、再度中間的な面談を行っている場合、教職員の何割と中間面談を実施されていますか？	5%	
		3 校長先生のリーダーシップとして、①部下の教職員に対する面見の良いに日本型のリーダーか、②先生方の自由な発想を重んじる調整型のリーダーか、③欧米的なトップダウン型のリーダーか、いずれであると思われますか？	①	
		4 教頭先生のリーダーシップが重要であると考えていますか？	1	
	2 教職員の信 頼関係	1 教職員の信頼関係を構築するために校長・教頭・副校長として具体的に努力していることはありますか？	1	具体的な取組み例：「情報の共有化」
		2 ベテラン教員が若手教員を育てる取り組みはありますか？	1	具体的な取組み例：「チームティーチング」
	3 目標の共有	1 学校の各年度における教育目標を全教職員に周知していますか？	1	周知手段：「1回目の職員会議にて配布」
		2 学校教育目標をHPに掲載し、広く適時適切に周知していますか？	1	
		3 学校のHP更新等制作担当責任者はいますか？	1	担当教職員：「広報委員会7名」（教員または事務職等の区別と人数を回答してください。）
		4 学校のHPの更新は年間で何回程度でしょうか？	50回以上	全日制 年間50回以上 定時制 できる限り
	4 柔軟な組織 力	1 生徒の基礎学力を支えるために校内・校外の人的資源の最適な組み合わせを図る取組の一つとして、他教科の教師が数学や英語等の学習に支援にはいる取組を聞いたことはありますか？	0	
		2 貴校では上記1のような取組は可能ですか？	1	
		3 1人の教員の1日当たり授業数は概算で平均何コマですか？	3～4	
		4 教員の事務負担を軽減する方法を導入していますか？	1	具体的な取組み例：「校内システム」
5 きめ細かな 生徒指導	1 生徒指導における生徒情報の共有の仕組みはありますか？	1	具体的な交友の仕組み例：「生徒指導委員会」、「学年会議」	
	2 例えば、1年生から3年生までの担任団の持ち上りの制度はありますか？	1	2年次からのコース制で担任の持ち上がる	
6 生徒のやる 気を引き出 す集団づく り	1 生徒との良好な人間関係を築く日常的な取組を行っていますか？例えば、協働的な学びを重視した取り組みの事例を教えてください。	1	協働的な学びの取組：「資格取得に向けた補習の実施」	
	2 生徒との相互理解を深める取組を行っていますか？例えば、①教師との交換ノート、②学級通信、③学年通信、④校長通信、⑤その他のうち、実施していることを複数回答で教えてください。	1	相互理解の実施例：「③」一部「②」	
	3 生徒会活動への生徒の参加を積極的に促していますか？	1		
	4 生徒会への参加者（役員数等）は現在、何人ですか？	15	全日制9名 定時制6名	
7 多様な学び を促進する 授業づくり	1 「教え込み式の知識伝達」に対話型の授業を実施することはありますか？	1	対話型授業の事例：「総合実習等生徒の意欲を引き出している」	
	2 外国にルーツを持つ生徒や障害のある生徒等に配慮した授業を実施することはありますか？	1	具体的な取組み例：「定時制に外国籍の生徒が在籍」	
	3 基礎学力定着等のためにも予習・復習等の家庭学習を具体的に奨励していますか？	1	具体的な取組み例：「課題の提出等」	
	4 放課後や夏季休業等における補習を行うことはありますか？	1	具体的な取組み例：「資格取得に向けた補習」	
8 多様な資源 を活かした 地域連携	1 地域の多種多様な、もの、情報、施設、組織及び機関等を活用した学校教育活動を行っていますか？	1	具体的な取組み例：「昨年度柔道部、本年度野球部の外部指導者導入」	
	2 小学校・中学校との連携を高校として実施している具体的な事例はありますか？	1	具体的な取組み例：「昨年度ヒラメの稚魚放流・部活動での合同練習」	
	3 普通科高校や専攻科高校等における校種間の学習・教育活動の連携はありますか？	1	具体的な取組み例：「部活動での合同練習」	
	4 大学との連携はありますか？	1	具体的な取組み例：「千葉科学大学との教育提携、千葉商科大学との連携」	
9 家庭との信 頼関係の構 築	1 生徒の家庭環境を適切に把握する仕組み（聴き取りや家庭訪問等）はありますか？	1	具体的な取組み例：「面談週間の実施6月」	
	2 学校での生徒の学習活動等を保護者に適時適切に伝達する仕組みはありますか？	1	具体的な取組み例：「授業公開週間等で授業公開の実施」	
	3 ICT（メール等）を活用した保護者への連絡手法を採用していますか？	2		
	4 授業参観や学校行事への参加率は概算で平均どの程度でしょうか？	15%	取組み例：「PTA総会参加15%」	
10 学習習慣形 成への支援	1 生徒の過程での学習時間の実態調査を実施したことはありますか？	1	授業評価の中での授業への準備アンケート	
	2 学校内におけるSNS（Facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	1	具体的な制限手法：「授業時に通信機器の提出で学校預かり」	
	3 家庭内におけるSNS（Facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	1	具体的な制限手法：「いじめ等にならない使用の指導」	
11 安全で規律 のある雰囲気	1 授業の始まりと終わりをチャイムなどによってルール付けしていますか？	1	ノーチャイム制導入の有無：「無」	
	2 教員の中で授業開始時間にルーズな教員はいませんか？	2		
12 学習意欲が 高まる教育 環境	1 教職員は、学習意欲を高める校内環境を創造するためにできることを行っていますか？例えば、校舎の内外の壁面の塗装や植栽の整備等。	1	具体的な取組み例：「除草作業の協力」	
	2 学習意欲を高める環境整備のために、生徒は何を望んでいるかアンケート調査等を実施したことはありますか？	1	学校評価アンケート	
	3 生徒も学習意欲を高める校内環境を創造するための活動に参加していますか？	1	「吹奏楽部の校内戸締りの確認」	
13 誇りと責任 感のある学 校風土	1 教職員や生徒、保護者や地域の人々が共有する、県立学校に相応しい校風を表す言葉はありますか？	1	「質実剛健・進取創造・親睦奉仕」	
	2 地域ボランティアは学校運営にかかわっていますか？	2		
14 可能性を伸 ばす幅広い 教育活動	1 部活動参加率は概算でどの程度ですか？	75%	1年生の全員加入、全体としては75%	
	2 上級生が下級生のよい手本となるロールモデルはありますか？例えば、部活動で全国大会の常連校である等の、当該部活動等。	1	具体的な事例：「野球部・吹奏楽部等」	

## ク. 旭農業高等学校の経営状況について

【県立学校の総合力に係るアンケート内容】		旭農業高等学校		
大	中項目	小項目		
学校の総合力	1 校長先生のリーダーシップ	1 教職員の能力を引き出す工夫をしていますか？	1	
		2 人事評価実施の際に、目標設定時や業績評価時点での面談（年間2回）以外に、再度中間的な面談を行っている場合、教職員の何割と中間面談を実施されていますか？	10割	
		3 校長先生のリーダーシップとして、①部下の教職員に対する面倒見の良さに日本型のリーダーか、②先生方の自由な発想を重んじる調整型のリーダーか、③欧米的なトップダウン型のリーダーか、いずれであると思われませんか？	③	複数でも選択の回答でも可。その理由：「校長の裁断が後に覆ることはなかった。」
		4 教頭先生のリーダーシップが重要であると考えていますか？	1	
	2 教職員の信頼関係	1 教職員の信頼関係を構築するために校長・教頭・副校長として具体的に努力していることはありますか？	1	具体的な取組み例：「面談と積極的な声掛け」
		2 ベテラン教員が若手教員を育てる取り組みはありますか？	1	具体的な取組み例：「授業研究と校内研修」
	3 目標の共有	1 学校の各年度における教育目標を全教職員に周知していますか？	1	周知手段：「口頭とペーパー」
		2 学校教育目標をHPに掲載し、広く適時適切に周知していますか？	1	
		3 学校のHP更新等制作担当責任者はいますか？	1	担当教職員：「2」（教員または事務職等の区別と人数を回答してください。）
		4 学校のHPの更新は年間何回程度でしょうか？	30回以上	
	4 柔軟な組織力	1 生徒の基礎学力を支えるために校内・校外の人的資源の最適な組み合わせを図る取組の一つとして、他教科の教師が数学や英語等の学習に支援にはいる取組を聞いたことはありますか？	1	
		2 貴校では上記1のような取組は可能ですか？	1	
		3 1人の教員の1日当たり授業数は概算で平均何コマですか？	3.5	
		4 教員の事務負担を軽減する方法を導入していますか？	1	具体的な取組み例：「ICT活用」
	5 きめ細かな生徒指導	1 生徒指導における生徒情報の共有の仕組みはありますか？	1	具体的な交友の仕組み例：「朝会と職員会議」
		2 例えば、1年生から3年生までの担任団の持ち上りの制度はありますか？	1	
	6 生徒のやる気を引き出す集団づくり	1 生徒との良好な人間関係を築く日常的な取組を行っていますか？例えば、協働的な学びを重視した取り組みの事例を教えてください。	1	協働的な学びの取組：「科目：課題研究や総合実習」
		2 生徒との相互理解を深める取組を行っていますか？例えば、①教師との交換ノート、②学級通信、③学年通信、④校長通信、⑤その他のうち、実施していることを複数回答で教えてください。	1	相互理解の実施例：「②・③」
		3 生徒会活動への生徒の参加を積極的に促していますか？	1	参加促進策：「文化祭実行委員会を公募することをきっかけにしている」
		4 生徒会への参加者（役員等）は現在、何人ですか？	9人	
	7 多様な学びを促進する授業づくり	1 「教え込み式の知識伝達」に対話型の授業を実施することはありますか？	2	
		2 外国にルーツを持つ生徒や障害のある生徒等に配慮した授業を実施することはありますか？	1	具体的な取組み例：「ユニバーサルデザインの導入」
		3 基礎学力定着等のためにも予習・復習等の家庭学習を具体的に奨励していますか？	1	具体的な取組み例：「週末等に課題を課す」
		4 放課後や夏季休業等における補習を行うことはありますか？	1	具体的な取組み例：「単位修得のための補習を実施している」
	8 多彩な資源を活かした地域連携	1 地域の多種多様な、もの、情報、施設、組織及び機関等を活用した学校教育活動を行っていますか？	1	具体的な取組み例：「農業担い手育成プロジェクト」
		2 小学校・中学校との連携を高校として実施している具体的な事例はありますか？	1	具体的な取組み例：「農業体験による交流及び共同学習を小学生や幼稚園と行っている」
		3 普通科高校や専攻科高校等における校種間の学習・教育活動の連携はありますか？	2	
4 大学との連携はありますか？		1	具体的な取組み例：「千葉科学大学とシバヤギの共同研究を実施している」	
9 家庭との信頼関係の構築	1 生徒の家庭環境を適切に把握する仕組み（聴き取りや家庭訪問等）はありますか？	1	具体的な取組み例：「家庭訪問」	
	2 学校での生徒の学習活動等を保護者に適時適切に伝達する仕組みはありますか？	2		
	3 ICT（メール等）を活用した保護者への連絡手法を採用していますか？	2		
	4 授業参観や学校行事への参加率は概算で平均どの程度でしょうか？	1	具体的な取組み例：「平均5%程度」	
10 学習習慣形成への支援	1 生徒の過程での学習時間の実施調査を実施したことはありますか？	2		
	2 学校内におけるSNS（facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	1	具体的な制限手法：「授業時間は教員に端末を預ける」	
	3 家庭内におけるSNS（facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	2		
11 安全で規律のある雰囲気	1 授業の始まりと終わりをチャイムなどによってルール付けていますか？	1	ノーチャイム制導入の有無：○「有」／「無」	
	2 教員の中で授業開始時間にルーズな教員はいませんか？	2		
12 学習意欲が高まる教育環境	1 教職員は、学習意欲を高める校内環境を創造するためにできることを行っていますか？例えば、校舎の内外の壁面の塗装や植栽の整備等。	1	具体的な取組み例：「植栽の整備」	
	2 学習意欲を高める環境整備のために、生徒は何を望んでいるかアンケート調査等を実施したことはありますか？	2		
	3 生徒も学習意欲を高める校内環境を創造するための活動に参加していますか？	1	具体的な取組み例：「庭木の手入れ」	
13 誇りと責任感のある学校風土	1 教職員や生徒、保護者や地域の人々が共有する、県立学校に相応しい校風を表す言葉はありますか？	1	校風を表す具体的な言葉：「勤勉・至誠・剛健」	
	2 地域ボランティアは学校運営にかかわっていますか？	2		
14 可能性を伸ばす幅広い教育活動	1 部活動参加率は概算でどの程度ですか？	46.80%		
	2 上級生が下級生のよい手本となるロールモデルはありますか？例えば、部活動で全国大会の常連校である等の、当該部活動等。	1	具体的な事例：「学校農業クラブ行事の入賞校として先輩が後輩を刺激している」	

## ケ. 大網高等学校の経営状況について

【県立学校の総合力に係るアンケート内容】

大	中項目	小項目	大網高等学校
学校 の 総 合 力	1 校長先生のリーダーシップ	1 教職員の能力を引き出す工夫をしていますか？	1
		2 人事評価実施の際に、目標設定時や業績評価時点での面談（年間2回）以外に、再度中間的な面談を行っている場合、教職員の何割と中間面談を実施されていますか？	1
		3 校長先生のリーダーシップとして、①部下の教職員に対する面対見の良いに日本型のリーダーか、②先生方の自由な発想を重んじる調整型のリーダーか、③欧米的なトップダウン型のリーダーか、いずれであると思われますか？	1
		4 教頭先生のリーダーシップが重要であると考えていますか？	1
	2 教職員の信頼関係	1 教職員の信頼関係を構築するために校長・教頭・副校長として具体的に努力していることはありますか？	1 具体的な取組み例：「見て・認めて・ほめる」
		2 ベテラン教員が若手教員を育てる取り組みはありますか？	1 具体的な取組み例：「校務分掌を編成する際、できるだけベテラン職員と若手職員を組み合わせるようにしている。」
	3 目標の共有	1 学校の各年度における教育目標を全教職員に周知していますか？	1 周知手段：「年度当初の職員会議に文書を配付。」
		2 学校教育目標をHPに掲載し、広く適時適切に周知していますか？	1
		3 学校のHP更新等制作担当責任者はいますか？	1 担当教職員：「教員3名」（教員または事務職等の区別と人数を回答してください。）
		4 学校のHPの更新は年間で何回程度でしょうか？	1 週に数回
	4 柔軟な組織力	1 生徒の基礎学力を支えるために校内・校外の人的資源の最適な組み合わせを図る取組の一つとして、他教員の教師が数学や英語等の学習に支援にはいる取組を聞いたことはありますか？	1
		2 貴校では上記1のような取組は可能ですか？	2 不可能な理由：「教員の持ち時間」
		3 1人の教員の1日当たり授業数は概算で平均何コマですか？	16コマ
		4 教員の事務負担を軽減する方法を導入していますか？	1 具体的な取組み例：「成績処理、調査書等のICT化」
	5 きめ細かな生徒指導	1 生徒指導における生徒情報の共有の仕組みはありますか？	1 具体的な取組み例：「各学年会議、生徒指導部会議、教育相談係等」
		2 例えば、1年生から3年生までの担任団の持ち上りの制度はありますか？	1
	6 生徒のやる気を引き出す集団づくり	1 生徒との良好な人間関係を築く日常的な取組を行っていますか？例えば、協働的な学びを重視した取り組みの事例を教えてください。	1
		2 生徒との相互理解を深める取り組みを行っていますか？例えば、①教師との交換ノート、②学級通信、③学年通信、④校長通信、⑤その他のうち、実施していることを複数回答で教えてください。	1 相互理解の実施例：「②」
		3 生徒会活動への生徒の参加を積極的に促していますか？	1
		4 生徒会への参加者（役員数等）は現在、何人ですか？	11
	7 多様な学びを促進する授業づくり	1 「教え込み式の知識伝達」に対話型の授業を実施することはありますか？	1 対話型授業の事例：「グループワーク、プレゼンテーション」
		2 外国にルーツを持つ生徒や障害のある生徒等に配慮した授業を実施することはありますか？	1 具体的な取組み例：「特別支援教育委員会及び教育相談係において個別のケース会議を開催」
		3 基礎学力定着等のためにも予習・復習等の家庭学習を具体的に奨励していますか？	1 具体的な取組み例：「家庭学習課題の提示、提出」
		4 放課後や夏季休業等における補習を行うことはありますか？	1 具体的な取組み例：「基礎補修、資格取得講習」
	8 多様な資源を活かした地域連携	1 地域の多種多様な、もの、情報、施設、組織及び機関等を活用した学校教育活動を行っていますか？	1 具体的な取組み例：「農業研修会、高大連携授業等」
		2 小学校・中学校との連携を高校として実施している具体的な事例はありますか？	1 具体的な取組み例：「地域の小・中・特別支援学校との連携の農業体験授業」
		3 普通科高校や専攻科高校等間における校種間の学習・教育活動の連携はありますか？	0
		4 大学との連携はありますか？	1 具体的な取組み例：「農業経済科における東京情報大学との連携授業」
9 家庭との信頼関係の構築	1 生徒の家庭環境を適切に把握する仕組み（聴き取りや家庭訪問等）はありますか？	1 具体的な取組み例：「三者面談」	
	2 学校での生徒の学習活動等を保護者に適時適切に伝達する仕組みはありますか？	1 具体的な取組み例：「頻繁にHPに掲載」	
	3 ICT（メール等）を活用した保護者への連絡手法を採用していますか？	1 具体的な手段例：「ライン初」	
	4 授業参観や学校行事への参加率は概算で平均どの程度でしょうか？	10%	
10 学習習慣形成への支援	1 生徒の過程での学習時間の実態調査を実施したことはありますか？	2	
	2 学校内におけるSNS（Facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	1 具体的な制限手法：「授業中は携帯電話を使用しない。」	
	3 家庭内におけるSNS（Facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	2	
11 教室で規律のある雰囲気	1 授業の始まりと終わりをチャイムなどによってルール付けしていますか？	2 ノーチャイム制導入の有無：「無」	
	2 教員の中で授業開始時間にルーズな教員はいませんか？	2	
12 学習意欲が高まる教育環境	1 教職員は、学習意欲を高める校内環境を創造するためにできることを行っていますか？例えば、校舎の内外の壁面の塗装や植栽の整備等。	1 具体的な取組み例：「教室等の環境美化活動」	
	2 学習意欲を高める環境整備のために、生徒は何を望んでいるかアンケート調査等を実施したことはありますか？	2	
	3 生徒も学習意欲を高める校内環境を創造するための活動に参加していますか？	1 具体的な取組み例：「毎日の清掃、毎月の安全点検」	
13 誇りと責任感のある学校風土	1 教職員や生徒、保護者や地域の人々が共有する、県立学校に相応しい校風を表す言葉はありますか？	1 校風を表す具体的な言葉：「校訓 強調 創造」	
	2 地域ボランティアは学校運営にかかわっていますか？	2	
14 可能性を伸ばす幅広い教育活動	1 部活動参加率は概算でどの程度ですか？	70%	
	2 上級生が下級生のよい手本となるロールモデルはありますか？例えば、部活動で全国大会の常連校である等の、当該部活動等。	1 具体的な事例：「ソフトテニス部、柔道部、陸上部 関東大会出場」	

## コ. 茂原樟陽高等学校の経営状況について

【県立学校の総合力に係るアンケート内容】

大	中項目	小項目	茂原樟陽高等学校
学校 の 総 合 力	1 校長先生の リーダー シップ	1 教職員の能力を引き出す工夫をしていますか？	1 具体的な工夫例：目標申告の提示 朝管理職とともに各主任層が出席し、学校運営の改善化を図る。
		2 人事評価実施の際に、目標設定時や業績評価時点での面談（年間2回）以外に、再度中間的な面談を行っている場合、教職員の何割と中間面談を実施されていますか？	20%
		3 校長先生のリーダーシップとして、①部下の教職員に対する面倒見の良さに日本型のリーダーか、②先生方の自由な発想を重んじる調整型のリーダーか、③欧米的なトップダウン型のリーダーか、いずれであると思われませんか？	①② 複数でも選択の回答でも可。その理由：「①、②」
		4 教頭先生のリーダーシップが重要であると考えていますか？	1 校長の方針を具体化する上で、調整と指導力が必要である。
	2 教職員の信 頼関係	1 教職員の信頼関係を構築するために校長・教頭・副校長として具体的に努力していることはありますか？	1 具体的な取組み例：「週1回の打合せを行い、学校運営状況を診断する。朝の管理職打合せに主任層が出席」
		2 ペテラン教員が若手教員を育てる取り組みはありますか？	1 具体的な取組み例：「若手教員育成チーム 学科内での研修」
	3 目標の共有	1 学校の各年度における教育目標を全教職員に周知していますか？	1 周知手段：「第2回職員会議で文書配布」
		2 学校教育目標をHPに掲載し、広く適時適切に周知していますか？	1 HP以外の手段：「学校だより「樟陽ニュース」、PTA会報」
		3 学校のHP更新等制作担当責任者はいますか？	1 担当教職員：「情報管理部、教頭 両者とも教員」（教員または事務職等の区別と人数を回答してください。）
		4 学校のHPの更新は年間何回程度でしょうか？	50回以上 随時 週に1回程度
	4 柔軟な組織 力	1 生徒の基礎学力を支えるために校内・校外の人的資源の最適な組み合わせを図る取組の一つとして、他教科の教師が数学や英語等の学習に支援にはいる取組を醸成したことはありますか？	1 公務員や看護受験対策で進路指導部や他教科の職員が指導している。
		2 貴校では上記1のような取組は可能ですか？	1 不可能な理由：「効果大と見ている、」
		3 1人の教員の1日当たり授業数は概算で平均何コマですか？	3
		4 教員の事務負担を軽減する方法を導入していますか？	1 具体的な取組み例：「文書等のデータ記録」
5 きめ細かな 生徒指導	1 生徒指導における生徒情報の共有の仕組みはありますか？	1 具体的な交友の仕組み例：「学年主任会議、生徒指導部会議における情報共有」	
	2 例えば、1年生から3年生までの担任団の持ち上りの制度はありますか？	1 1学科1クラスのため	
6 生徒のやる 気を引き出 す集団づく り	1 生徒との良好な人間関係を築く日常的な取組を行っていますか？例えば、協働的な学びを重視した取り組みの事例を教えてください。	1 協働的な学びの取組：「ペアワーク、LHRの活用、学校行事、クラス対抗となる球技・スポーツ大会」	
	2 生徒との相互理解を深める取り組みを行っていますか？例えば、①教師との交換ノート、②学級通信、③学年通信、④校長通信、⑤その他のうち、実施していることを複数回答で教えてください。	1 相互理解の実施例：「②③⑤樟陽ニュース」	
	3 生徒会活動への生徒の参加を積極的に促していますか？	1 参加促進策：「4月部活動紹介」	
	4 生徒会への参加者（役員数等）は現在、何人ですか？	12人	
7 多様な学び を促進する 授業づくり	1 「教え込み式の知識伝達」に対話型の授業を実施することはありますか？	1 対話型授業の事例：「英語、公民、世界史、理科総合」	
	2 外国にルーツを持つ生徒や障害のある生徒等に配慮した授業を実施することはありますか？	1 具体的な取組み例：「事故後、様子を見て登校させている。」	
	3 基礎学力定着等のためにも予習・復習等の家庭学習を具体的に奨励していますか？	1 具体的な取組み例：「宿題、課題等の設定」	
	4 放課後や夏季休業等における補習を行うことはありますか？	1 具体的な取組み例：「教科のみならず、検定試験や資格取得、発表会に向けたプロジェクト学習など」	
8 多彩な資源 を活かした 地域連携	1 地域の多種多様な、もの、情報、施設、組織及び機関等を活用した学校教育活動を行っていますか？	1 具体的な取組み例：「地域創生会議等での要求や意見を参考にしながら、茂原市社会福祉協議会と駅前花壇の共同植栽、野菜活用」	
	2 小学校・中学校との連携を高校として実施している具体的な事例はありますか？	1 具体的な取組み例：「多数ある。食育推進事業で小学校との連携、中学校への出前授業、学校紹介に生徒と共に説明会に参加、特別支援学校との食の講習」	
	3 普通科高校や専攻科高校等における校種間の学習・教育活動の連携はありますか？	1 具体的な取組み例：「教員の研修で県内の他の農業関係高校職員参加の研修計画を作成し運営」	
	4 大学との連携はありますか？	1	
9 家庭との信 頼関係の構 築	1 生徒の家庭環境を適切に把握する仕組み（聴き取りや家庭訪問等）はありますか？	1 具体的な取組み例：「6月第2週 11月の保護者面談週間」	
	2 学校での生徒の学習活動等を保護者に適時適切に伝達する仕組みはありますか？	1 具体的な取組み例：「HPと文書配布」	
	3 ICT（メール等）を活用した保護者への連絡手法を採用していますか？	1 具体的な手段例：「PTA役員や理事へはメール」	
	4 授業参観や学校行事への参加率は概算で平均どの程度でしょうか？	15%	
10 学習習慣形 成への支援	1 生徒の過程での学習時間の実態調査を実施したことはありますか？	1 学校評価で時間でないが学習状況を調査	
	2 学校内におけるSNS（facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	2	
	3 家庭内におけるSNS（facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	2	
11 安全で規律 のある雰囲気	1 授業の始まりと終わりをチャイムなどによってルール付けしていますか？	1 ノーチャイム制導入の有無：「有」/「無」	
	2 教員の中で授業開始時間にルーズな教員はいますか？	1	
12 学習意欲が 高まる教育 環境	1 教職員は、学習意欲を高める校内環境を創造するためにできることを行っていますか？例えば、校舎の内外の壁面の塗装や植栽の整備等。	1 具体的な取組み例：「安全点検、月1回の教室整備」	
	2 学習意欲を高める環境整備のために、生徒は何を望んでいるかアンケート調査等を実施したことはありますか？	1 月1回の安全チェックを実施	
	3 生徒も学習意欲を高める校内環境を創造するための活動に参加していますか？	1 具体的な取組み例：「月1回の安全チェック」	
13 誇りと責任 感のある学 校風土	1 教職員や生徒、保護者や地域の人々が共有する、県立学校に相応しい校風を表す言葉はありますか？	1 校風を表す具体的な言葉：「チーム樟陽 何事も組織的にみんなで対応」	
	2 地域ボランティアは学校運営にかかわっていますか？	2	
14 可能性を伸 ばす幅広い 教育活動	1 部活動参加率は概算でどの程度ですか？	65% 約65% 1年生82%程度	
	2 上級生が下級生のよい手本となるロールモデルはありますか？例えば、部活動で全国大会の常連校である等の、当該部活動等。	1 具体的な事例：「インターンシップ報告会、先輩を囲む会、学科ごとの生徒による進路説明会」	

## サ. 長狭高等学校の経営状況について

【県立学校の総合力に係るアンケート内容】		長狭高等学校	
大	中項目	小 項 目	
学校の総合力	1 校長先生のリーダーシップ	1 教職員の能力を引き出す工夫をしていますか？	1 具体的な工夫例：面談や日常の声かけなど、職員とのコミュニケーションを円滑に行う。良いところを積極的に評価し、モチベーションの向上を図る。
		2 人事評価実施の際に、目標設定時や業績評価時点での面談（年間2回）以外に、再度中間的な面談を行っている場合、教職員の何割と中間面談を実施されていますか？	10割
		3 校長先生のリーダーシップとして、①部下の教職員に対する面倒見の良さに日本型のリーダーか、②先生方の自由な発想を重んじる調整型のリーダーか、③欧米的なトップダウン型のリーダーか、いずれであると思われますか？	1 複数でも選択の回答でも可。その理由：「 ①、② 」
		4 教頭先生のリーダーシップが重要であると考えていますか？	1
	2 教職員の信頼関係	1 教職員の信頼関係を構築するために校長・教頭・副校長として具体的に努力していることはありますか？	1 具体的な取組み例：「円滑な人間関係づくりと明るい職場」
		2 ベテラン教員が若手教員を育てる取り組みはありますか？	1 具体的な取組み例：「若手教員の研修会へのアドバイザー的参加」
	3 目標の共有	1 学校の各年度における教育目標を全教職員に周知していますか？	1 周知手段：「 職員会議 」
		2 学校教育目標をHPに掲載し、広く適時適切に周知していますか？	1
		3 学校のHP更新等制作担当責任者はいますか？	1 担当教職員：「学校運営協議会担当教員」（教員または事務職等の区別と人数を回答してください。）
		4 学校のHPの更新は年間何回程度でしょうか？	50
	4 柔軟な組織力	1 生徒の基礎学力を支えるために校内・校外の人的資源の最適な組み合わせを図る取組の一つとして、他教科の教師が数学や英語等の学習に支援にはいる取組を聞いたことはありますか？	1
		2 貴校では上記1のような取組は可能ですか？	1
		3 1人の教員の1日当たり授業数は概算で平均何コマですか？	3.2
		4 教員の事務負担を軽減する方法を導入していますか？	1 具体的な取組み例：「省略出来ることは省く。会議を減らす。」
	5 きめ細かな生徒指導	1 生徒指導における生徒情報の共有の仕組みはありますか？	1 具体的な共有の仕組み例：「教育相談担当が集約し職員会議で共有」
		2 例えば、1年生から3年生までの担任団の持ち上りの制度はありますか？	1
	6 生徒のやる気を引き出す集団づくり	1 生徒との良好な人間関係を築く日常的な取組を行っていますか？例えば、協働的な学びを重視した取り組みの事例を教えてください。	1 協働的な学びの取組：「主体的な取組を促す授業展開の工夫」
		2 生徒との相互理解を深める取組を行っていますか？例えば、①教師との交換ノート、②学級通信、③学年通信、④校長通信、⑤その他のうち、実施していることを複数回答で教えてください。	0
		3 生徒会活動への生徒の参加を積極的に促していますか？	1 参加促進策：「学校行事での活躍」
		4 生徒会への参加者（役員数等）は現在、何人ですか？	9
7 多様な学びを促進する授業づくり	1 「教え込み式の知識伝達」に対話型の授業を実施することはありますか？	1 対話型授業の事例：「グループ討議」	
	2 外国にルーツを持つ生徒や障害のある生徒等に配慮した授業を実施することはありますか？	0	
	3 基礎学力定着等のためにも予習・復習等の家庭学習を具体的に奨励していますか？	1 具体的な取組み例：「自宅での課題提出」	
	4 放課後や夏季休業等における補習を行うことはありますか？	1 具体的な取組み例：「夏季スペシャル講座・進学課外」	
8 多様な資源を活かした地域連携	1 地域の多様な資源、もの、情報、施設、組織及び機関等を活用した学校教育活動を行っていますか？	1 具体的な取組み例：「大学・医療福祉機関との連携」	
	2 小学校・中学校との連携を高校として実施している具体的な事例はありますか？	1 具体的な取組み例：「学習支援ボランティア・異校種での授業」	
	3 普通科高校や専攻科高校等における校種間の学習・教育活動の連携はありますか？	0	
	4 大学との連携はありますか？	1 具体的な取組み例：「医療・福祉コースへの講師派遣」	
9 家庭との信頼関係の構築	1 生徒の家庭環境を適切に把握する仕組み（聴き取りや家庭訪問等）はありますか？	1 具体的な取組み例：「個人面談」	
	2 学校での生徒の学習活動等を保護者に適時適切に伝達する仕組みはありますか？	1 具体的な取組み例：「メールでの行事予定配信」	
	3 ICT（メール等）を活用した保護者への連絡手法を採用していますか？	具体的な手段例：「まちコミメール」	
	4 授業参観や学校行事への参加率は概算で平均どの程度でしょうか？	50% 具体的な取組み例：「学年保護者会・分野別進路説明会」	
10 学習習慣形成への支援	1 生徒の過程での学習時間の実態調査を実施したことはありますか？	0	
	2 学校内におけるSNS（Facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	1 具体的な制限手法：「授業中禁止」	
	3 家庭内におけるSNS（Facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	2	
11 安全で規律のある雰囲気	1 授業の始まりと終わりをチャイムなどによってルール付けしていますか？	1 ノーチャイム導入の有無：「無」	
	2 教員の中で授業開始時間にルーズな教員はいませんか？	2	
12 学習意欲が高まる教育環境	1 教職員は、学習意欲を高める校内環境を創造するためにできることを行っていますか？例えば、校舎の内外の壁面の塗装や植栽の整備等。	1 具体的な取組み例：「エアコンの設置」	
	2 学習意欲を高める環境整備のために、生徒は何を望んでいるかアンケート調査等を実施したことはありますか？	2	
	3 生徒も学習意欲を高める校内環境を創造するための活動に参加していますか？	1 具体的な取組み例：「清掃活動の徹底」	
13 誇りと責任感のある学校風土	1 教職員や生徒、保護者や地域の人々が共有する、県立学校に相応しい校風を表す言葉はありますか？	1 校風を表す具体的な言葉：「誠実 勤儉 高潔」	
	2 地域ボランティアは学校運営にかかわっていますか？	1 具体的な関わり例：「学校運営協議会」	
14 可能性を伸ばす幅広い教育活動	1 部活動参加率は概算でどの程度ですか？	86.40%	
	2 上級生が下級生のよい手本となるロールモデルはありますか？例えば、部活動で全国大会の常連校である等の、当該部活動等。	1 具体的な事例：「書道・写真・柔道・野球」	

## シ. 安房拓心高等学校の経営状況について

【県立学校の総合力に係るアンケート内容】

大	中項目	小項目	安房拓心高等学校
学校の総合力	1 校長先生のリーダーシップ	1 教職員の能力を引き出す工夫をしていますか？	1 具体的な工夫例：授業改善についての工夫の設定
		2 人事評価実施の際に、目標設定時や業績評価時点での面談（年間2回）以外に、再度中間的な面談を行っている場合、教職員の何割と中間面談を実施されていますか？	0
		3 校長先生のリーダーシップとして、①部下の教職員に対する面見の良さに日本型のリーダーか、②先生方の自由な発想を重んじる調整型のリーダーか、③欧米的なトップダウン型のリーダーか、いずれであると思われるか？	2
		4 教頭先生のリーダーシップが重要であると考えていますか？	1
	2 教職員の信頼関係	1 教職員の信頼関係を構築するために校長・教頭・副校長として具体的に努力していることはありますか？	1 具体的な取組み例：「日頃の会話の機会の重視」
		2 ベテラン教員が若手教員を育てる取り組みはありますか？	1 具体的な取組み例：「授業参観等の奨励」
	3 目標の共有	1 学校の各年度における教育目標を全教職員に周知していますか？	1 周知手段：「プリント配付、説明」
		2 学校教育目標をHPに掲載し、広く適時適切に周知していますか？	1
		3 学校のHP更新等制作担当責任者はいますか？	1 担当教職員：「教員4」
		4 学校のHPの更新は年間何回程度でしょうか？	36
	4 柔軟な組織力	1 生徒の基礎学力を支えるために校内・校外の人的資源の最適な組み合わせを図る取組の一つとして、他教科の教師が数学や英語等の学習に支援にはいる取組を聞いたことはありますか？	0
		2 貴校では上記1のような取組は可能ですか？	1 不可能な理由：「 」
		3 1人の教員の1日当たり授業数は概算で平均何コマですか？	3.2
		4 教員の事務負担を軽減する方法を導入していますか？	1 具体的な取組み例：「情報の電子化」
5 きめ細かな生徒指導	1 生徒指導における生徒情報の共有の仕組みはありますか？	1 具体的な共有の仕組み例：「生徒指導委員会」	
	2 例えば、1年生から3年生までの担任団の持ち上りの制度はありますか？	2	
6 生徒のやる気を引き出す集団づくり	1 生徒との良好な人間関係を築く日常的な取組を行っていますか？例えば、協働的な学びを重視した取組の事例を教えてください。	1 協働的な学びの取組：「清掃活動等」	
	2 生徒との相互理解を深める取組を行っていますか？例えば、①教師との交換ノート、②学級通信、③学年通信、④校長通信、⑤その他のうち、実施していることを複数回答で教えてください。	1 相互理解の実施例：「学校便り、生徒指導部便り等」	
	3 生徒会活動への生徒の参加を積極的に促していますか？	1 参加促進策：「各委員会の積極的活動」	
	4 生徒会への参加者（役員数等）は現在、何人ですか？		
7 多様な学びを促進する授業づくり	1 「教え込み式の知識伝達」に対話型の授業を実施することはありますか？	1 対話型授業の事例：「ALTを活用した英会話」	
	2 外国にルーツを持つ生徒や障害のある生徒等に配慮した授業を実施することはありますか？	1 具体的な取組み例：「教材の精選や変更」	
	3 基礎学力定着等のためにも予習・復習等の家庭学習を具体的に奨励していますか？	2 具体的な取組み例：「 」	
	4 放課後や夏季休業等における補習を行うことはありますか？	1 具体的な取組み例：「進学・公務員補習・測量等実習・教科の補習」	
8 多彩な資源を活かした地域連携	1 地域の多種多様な、もの、情報、施設、組織及び機関等を活用した学校教育活動を行っていますか？	1 具体的な取組み例：「道の駅整備や道の駅での本校生産物の販売」	
	2 小学校・中学校との連携を高校として実施している具体的な事例はありますか？	1 具体的な取組み例：「南房総市花いっぱい運動」	
	3 普通科高校や専攻科高校等における校種間の学習・教育活動の連携はありますか？	2	
	4 大学との連携はありますか？	1 具体的な取組み例：「大学の授業体験」	
9 家庭との信頼関係の構築	1 生徒の家庭環境を適切に把握する仕組み（聴き取りや家庭訪問等）はありますか？	1 具体的な取組み例：「必要に応じて家庭訪問」	
	2 学校での生徒の学習活動等を保護者に適時適切に伝達する仕組みはありますか？	1 具体的な取組み例：「HPによる情報発信」	
	3 ICT（メール等）を活用した保護者への連絡手法を採用していますか？	1 具体的な手段例：「保護者宛一斉メール配信」	
	4 授業参観や学校行事への参加率は概算で平均どの程度でしょうか？	2%	
10 学習習慣形成への支援	1 生徒の過程での学習時間の実態調査を実施したことはありますか？	0	
	2 学校内におけるSNS（facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	1 具体的な制限手法：「スマホ等の使用制限」	
	3 家庭内におけるSNS（facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	0	
11 安全で規律のある雰囲気	1 授業の始まりと終わりをチャイムなどによってルール付けしていますか？	1 ノーチャイム制導入の有無：「無」	
	2 教員の中で授業開始時間にルーズな教員はいますか？	0	
12 学習意欲が高まる教育環境	1 教職員は、学習意欲を高める校内環境を創造するためにできることを行っていますか？例えば、校舎の内外の壁面の塗装や植栽の整備等。	1 具体的な取組み例：「教室・自習室等の整理」	
	2 学習意欲を高める環境整備のために、生徒は何を望んでいるかアンケート調査等を実施したことはありますか？	0	
	3 生徒も学習意欲を高める校内環境を創造するための活動に参加していますか？	1 具体的な取組み例：「校舎内外の清掃活動」	
13 誇りと責任感のある学校風土	1 教職員や生徒、保護者や地域の人々が共有する、県立学校に相応しい校風を表す言葉はありますか？	0 校風を表す具体的な言葉：「拓心」	
	2 地域ボランティアは学校運営にかかわっていますか？	0	
14 可能性を伸ばす幅広い教育活動	1 部活動参加率は概算でどの程度ですか？	85	
	2 上級生が下級生のよい手本となるロールモデルはありますか？例えば、部活動で全国大会の常連校である等の、当該部活動等。	1 具体的な事例：「農業クラブ研究発表大会多数入賞」	

## ス. 館山総合高等学校の経営状況について

【県立学校の総合力に係るアンケート内容】

大	中項目	小項目	館山総合高等学校	
学校の総合力	1 校長先生のリーダーシップ	1 教職員の能力を引き出す工夫をしていますか？	1 具体的な工夫例：目標申告書を利用する	
		2 人事評価実施の際に、目標設定時や業績評価時点での面談（年間2回）以外に、再度中間的な面談を行っている場合、教職員の何割と中間面談を実施されていますか？	2	
		3 校長先生のリーダーシップとして、①部下の教職員に対する面倒見の良さに日本型のリーダーか、②先生方の自由な発想を重んじる調整型のリーダーか、③欧米的なトップダウン型のリーダーか、いずれであると思われますか？	2	複数でも選択の回答でも可。その理由：「斬新な発想を期待」
		4 教頭先生のリーダーシップが重要であると考えていますか？	1	
	2 教職員の信頼関係	1 教職員の信頼関係を構築するために校長・教頭・副校長として具体的に努力していることはありますか？	1	具体的な取組み例：「準備室等を回り、意見交換」
		2 ベテラン教員が若手教員を育てる取り組みはありますか？	1	具体的な取組み例：「分掌ごとに若手を指導」
	3 目標の共有	1 学校の各年度における教育目標を全教職員に周知していますか？	1	周知手段：「職員会議資料」
		2 学校教育目標をHPに掲載し、広く適時適切に周知していますか？	1	HP以外の手段：「開かれた学校づくり委員会」
		3 学校のHP更新等制作担当責任者はいますか？	1	担当教職員：「教員：コンピュータ委員会」（教員または事務職等の区別と人数を回答してください。）
		4 学校のHPの更新は年間何回程度でしょうか？	365	
	4 柔軟な組織力	1 生徒の基礎学力を支えるために校内・校外の人的資源の最適な組み合わせを図る取組の一つとして、他教科の教師が数学や英語等の学習に支援にはいる取組を聞いたことはありますか？	1	
		2 貴校では上記1のような取組は可能ですか？	2	不可能な理由：「持ち時間が長い」
		3 1人の教員の1日当たり授業数は概算で平均何コマですか？	4.3	
		4 教員の事務負担を軽減する方法を導入していますか？	1	具体的な取組み例：「ICTの活用」
5 きめ細かな生徒指導	1 生徒指導における生徒情報の共有の仕組みはありますか？	1	具体的な交友の仕組み例：「委員会の開催」	
	2 例えば、1年生から3年生までの担任団の持ち上がりの制度はありますか？	1		
6 生徒のやる気を引き出す集団づくり	1 生徒との良好な人間関係を築く日常的な取組を行っていますか？例えば、協働的な学びを重視した取り組みの事例を教えてください。	1	協働的な学びの取組：「実験・実習の活用」	
	2 生徒との相互理解を深める取り組みを行っていますか？例えば、①教師との交換ノート、②学級通信、③学年通信、④校長通信、⑤その他のうち、実施していることを複数回答で教えてください。	1	相互理解の実施例：「②、③」	
	3 生徒会活動への生徒の参加を積極的に促していますか？	1	参加促進策：「生徒会活動の積極的PR」	
	4 生徒会への参加者（役員数等）は現在、何人ですか？	7		
7 多様な学びを促進する授業づくり	1 「教え込み式の知識伝達」に対話型の授業を実施することはありますか？	1	対話型授業の事例：「生徒の発表活動」	
	2 外国にルーツを持つ生徒や障害のある生徒等に配慮した授業を実施することはありますか？	1	具体的な取組み例：「ユニバーサルデザインへの取り組み」	
	3 基礎学力定着等のためにも予習・復習等の家庭学習を具体的に奨励していますか？	1	具体的な取組み例：「基礎学力テスト」	
	4 放課後や夏季休業等における補習を行うことはありますか？	1	具体的な取組み例：「検定への補習や進学補習」	
8 多様な資源を活かした地域連携	1 地域の多様な、もの、情報、施設、組織及び機関等を活用した学校教育活動を行っていますか？	1	具体的な取組み例：「観光学習」	
	2 小学校・中学校との連携を高校として実施している具体的な事例はありますか？	1	具体的な取組み例：「出前授業」	
	3 普通科高校や専攻科高校等における校種間の学習・教育活動の連携はありますか？	1	具体的な取組み例：「本校専攻科への進学」	
	4 大学との連携はありますか？	2		
9 家庭との信頼関係の構築	1 生徒の家庭環境を適切に把握する仕組み（聴き取りや家庭訪問等）はありますか？	1	具体的な取組み例：「家庭訪問」	
	2 学校での生徒の学習活動等を保護者に適時適切に伝達する仕組みはありますか？	1	具体的な取組み例：「学級PTA, 保護者面談、通知表」	
	3 ICT（メール等）を活用した保護者への連絡手法を採用していますか？	1	具体的な手段例：「マメール」	
	4 授業参観や学校行事への参加率は概算で平均どの程度でしょうか？	10%		
10 学習習慣形成への支援	1 生徒の過程での学習時間の実態調査を実施したことはありますか？	2		
	2 学校内におけるSNS（Facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	1	具体的な制限手法：「授業中の利用禁止」	
	3 家庭内におけるSNS（Facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	2		
11 安全で規律のある雰囲気	1 授業の始まりと終わりをチャイムなどによってルール付けしていますか？	1	ノーチャイム制導入の有無：「無」	
	2 教員の中で授業開始時間にルーズな教員はいませんか？	1		
12 学習意欲が高まる教育環境	1 教職員は、学習意欲を高める校内環境を創造するためにできることを行っていますか？例えば、校舎の内外の壁面の塗装や植栽の整備等。	1	具体的な取組み例：「清掃活動・掲示物整理」	
	2 学習意欲を高める環境整備のために、生徒は何を望んでいるかアンケート調査等を実施したことはありますか？	1		
	3 生徒も学習意欲を高める校内環境を創造するための活動に参加していますか？	1	具体的な取組み例：「清掃活動」	
13 誇りと責任感のある学校風土	1 教職員や生徒、保護者や地域の人々が共有する、県立学校に相応しい校風を表す言葉はありますか？	1	校風を表す具体的な言葉：「明るく、清く、正しく」	
	2 地域ボランティアは学校運営にかかわっていますか？	2		
14 可能性を伸ばす幅広い教育活動	1 部活動参加率は概算でどの程度ですか？	70%		
	2 上級生が下級生のよい手本となるロールモデルはありますか？例えば、部活動で全国大会の常連校である等の、当該部活動等。	1	具体的な事例：「カッター部全国大会上位入賞」	

## セ. 木更津高等学校の経営状況について

【県立学校の総合力に係るアンケート内容】

大	中項目	小 項 目	木更津高等学校	
学校 の 総 合 力	1 校長先生のリーダーシップ	1 教職員の能力を引き出す工夫をしていますか？	1 具体的な工夫例：前例に従わず教職員の「これをやりたい」を大切にしている	
		2 人事評価実施の際に、目標設定時や業績評価時点での面談（年間2回）以外に、再度中間的な面談を行っている場合、教職員の何割と中間面談を実施されていますか？	100%	
		3 校長先生のリーダーシップとして、①部下の教職員に対する面倒見の良いに日本型のリーダーか、②先生方の自由な発想を重んじる調整型のリーダーか、③欧米的なトップダウン型のリーダーか、いずれであると思われますか？	①②③	複数でも選択の回答でも可。その理由：「組織構成員の状況による。但し、もっとボトムアップがあれば嬉しい」
		4 教頭先生のリーダーシップが重要であると考えていますか？	1	
	2 教職員の信頼関係	1 教職員の信頼関係を構築するために校長・教頭・副校長として具体的に努力していることはありますか？	1	具体的な取組み例：「コミュニケーション、仕事を任せる」
		2 ベテラン教員が若手教員を育てる取り組みはありますか？	1	具体的な取組み例：「分掌等ベテランと若手でペアを組ませる」
	3 目標の共有	1 学校の各年度における教育目標を全教職員に周知していますか？	1	周知手段：「職員会議、文書配布、説明」
		2 学校教育目標をHPに掲載し、広く適時適切に周知していますか？	1	HP以外の手段：「学校案内とともに別刷りで配布」
		3 学校のHP更新等制作担当責任者はいますか？	1	担当教職員：「教員1」（教員または事務職等の区別と人数を回答してください。）
	4 柔軟な組織力	1 学校のHPの更新は年間何回程度でしょうか？	365回	平成26年度
		2 生徒の基礎学力を支えるために校内・校外の人的資源の最適な組み合わせを図る取組の一つとして、他教科の教師が数学や英語等の学習に支援にはいる取組を聞いたことはありますか？	1	
		3 貴校では上記1のような取組は可能ですか？	1	
		4 1人の教員の1日当たり授業数は概算で平均何コマですか？	3.1	
	5 きめ細かな生徒指導	1 教員の事務負担を軽減する方法を導入していますか？	1	具体的な取組み例：「分掌等での協力体制」
		2 生徒指導における生徒情報の共有の仕組みはありますか？	1	具体的な交友の仕組み例：「情報伝達経路の明確化」
	6 生徒のやる気を引き出す集団づくり	1 生徒との良好な人間関係を築く日常的な取組を行っていますか？例えば、協働的な学びを重視した取り組みの事例を教えてください。	1	協働的な学びの取組：「外部講師を招いての講演」
		2 生徒との相互理解を深める取組を行っていますか？例えば、①教師との交換ノート、②学級通信、③学年通信、④校長通信、⑤その他のうち、実施していることを複数回答で教えてください。	1	相互理解の実施例：「年次通信」
		3 生徒会活動への生徒の参加を積極的に促していますか？	1	参加促進策：「教員の呼びかけ」
		4 生徒会への参加者（役員数等）は現在、何人ですか？	9名	
	7 多様な学びを促進する授業づくり	1 「教え込み式の知識伝達」に対話型の授業を実施することはありますか？	1	対話型授業の事例：「グループ討議、ペアワーク、課題研究」
2 外国にルーツを持つ生徒や障害のある生徒等に配慮した授業を実施することはありますか？		1	具体的な取組み例：「補習授業、個別指導」	
3 基礎学力定着等のためにも予習・復習等の家庭学習を具体的に奨励していますか？		1	具体的な取組み例：「週末課題」	
4 放課後や夏季休業等における補習を行うことはありますか？		1	具体的な取組み例：「夏期課外講座」	
8 多様な資源を活かした地域連携	1 地域の多種多様な、もの、情報、施設、組織及び機関等を活用した学校教育活動を行っていますか？	1	具体的な取組み例：「DNA研究所による出張授業」	
	2 小学校・中学校との連携を高校として実施している具体的な事例はありますか？	1	具体的な取組み例：「小・中学校出前授業（理科・書道）/生徒の小学校実習体験（先生補助）」	
	3 普通科高校や専攻科高校等における校種間の学習・教育活動の連携はありますか？	2		
	4 大学との連携はありますか？	1	具体的な取組み例：「千葉大教育学部との高大連携」	
9 家庭との信頼関係の構築	1 生徒の家庭環境を適切に把握する仕組み（聴き取りや家庭訪問等）はありますか？	1	具体的な取組み例：「家庭訪問」	
	2 学校での生徒の学習活動等を保護者に適時適切に伝達する仕組みはありますか？	1	具体的な取組み例：「HP」	
	3 ICT（メール等）を活用した保護者への連絡手法を採用していますか？	1	具体的な手段例：「マ・メール」	
	4 授業参観や学校行事への参加率は概算で平均どの程度でしょうか？	16%	具体的な取組み例：「授業公開」	
10 学習習慣形成への支援	1 生徒の過程での学習時間の実態調査を実施したことはありますか？	1		
	2 学校内におけるSNS（Facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	1	具体的な制限手法：「口頭にて周知」	
	3 家庭内におけるSNS（Facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	2		
11 安全で規律のある雰囲気	1 授業の始まりと終わりをチャイムなどによってルール付けしていますか？	1	ノーチャイム導入の有無：「有」/「無」	
	2 教員の中で授業開始時間にルーズな教員はいませんか？	2		
12 学習意欲が高まる教育環境	1 教職員は、学習意欲を高める校内環境を創造するためにできることを行っていますか？例えば、校舎の内外の壁面の塗装や植栽の整備等	1	具体的な取組み例：「内壁の塗装」	
	2 学習意欲を高める環境整備のために、生徒は何を望んでいるかアンケート調査等を実施したことはありますか？	2		
	3 生徒も学習意欲を高める校内環境を創造するための活動に参加していますか？	2		
13 誇りと責任感のある学校風土	1 教職員や生徒、保護者や地域の人々が共有する、県立学校に相応しい校風を表す言葉はありますか？	1	校風を表す具体的な言葉：「自主自律」	
	2 地域ボランティアは学校運営にかかわっていますか？	2		
14 可能性を伸ばす幅広い教育活動	1 部活動参加率は概算でどの程度ですか？	97%		
	2 上級生が下級生のよい手本となるロールモデルはありますか？例えば、部活動で全国大会の常連校である等の、当該部活動等。	1	具体的な事例：「木高祭（文化祭）・リーダー研修会」	

## ソ. 鶴舞桜が丘高等学校の経営状況について

【県立学校の総合力に係るアンケート内容】

大	中項目	小項目	鶴舞桜が丘高等学校
学校の総合力	1 校長先生のリーダーシップ	1 教職員の能力を引き出す工夫をしていますか？	1 具体的な工夫例：研修の紹介
		2 人事評価実施の際に、目標設定時や業績評価時点での面談（年間2回）以外に、再度中間的な面談を行っている場合、教職員の何割と中間面談を実施されていますか？	4割
		3 校長先生のリーダーシップとして、①部下の教職員に対する面倒見の良さに日本型のリーダーか、②先生方の自由な発想を重んじる調整型のリーダーか、③欧米的なトップダウン型のリーダーか、いずれであると思われますか？	①②③ 複数でも選択の回答でも可。その理由：「すべては生徒のため」
		4 教頭先生のリーダーシップが重要であると考えていますか？	1
	2 教職員の信頼関係	1 教職員の信頼関係を構築するために校長・教頭・副校長として具体的に努力していることはありますか？	1 具体的な取組み例：「授業観察・意見交換」
		2 ベテラン教員が若手教員を育てる取り組みはありますか？	1 具体的な取組み例：「授業の工夫」
	3 目標の共有	1 学校の各年度における教育目標を全教職員に周知していますか？	1 周知手段：「職員会議」
		2 学校教育目標をHPに掲載し、広く適時適切に周知していますか？	1
		3 学校のHP更新等制作担当責任者はいますか？	1 担当教職員：「教員11名：コンピュータ委員会」（教員または事務職等の区別と人数を回答してください。）
	4 柔軟な組織力	1 生徒の基礎学力を支えるために校内・校外の人的資源の最適な組み合わせを図る取組の一つとして、他教科の教師が数学や英語等の学習に支援にはいる取組を職したことはありますか？	1
		2 貴校では上記1のような取組は可能ですか？	1
		3 1人の教員の1日当たり授業数は概算で平均何コマですか？	3.2
		4 教員の事務負担を軽減する方法を導入していますか？	1 具体的な取組み例：「デジタルデータの共有化」
	5 きめ細かな生徒指導	1 生徒指導における生徒情報の共有の仕組みはありますか？	1 具体的な交友の仕組み例：「生徒指導部会議」
		2 例えば、1年生から3年生までの担任団の持ち上りの制度はありますか？	1
	6 生徒のやる気を引き出す集団づくり	1 生徒との良好な人間関係を築く日常的な取組を行っていますか？例えば、協働的な学びを重視した取り組みの事例を教えてください。	1 協働的な学びの取組：「ボランティア活動」
		2 生徒との相互理解を深める取組を行っていますか？例えば、①教師との交換ノート、②学級通信、③学年通信、④校長通信、⑤その他のうち、実施していることを複数回答で教えてください。	②③ 相互理解の実施例：「教科内の定期的なノート確認」
		3 生徒会活動への生徒の参加を積極的に促していますか？	1 参加促進策：「ビデオ紹介」
		4 生徒会への参加者（役員数等）は現在、何人ですか？	7
	7 多様な学びを促進する授業づくり	1 「教え込み式の知識伝達」に対話型の授業を実施することはありますか？	1 対話型授業の事例：「英語・社会・数学・農業実習など」
2 外国にルーツを持つ生徒や障害のある生徒等に配慮した授業を実施することはありますか？		1 具体的な取組み例：「福祉」	
3 基礎学力定着等のためにも予習・復習等の家庭学習を具体的に奨励していますか？		1 具体的な取組み例：「総合的な学習の時間」	
4 放課後や夏季休業等における補習を行うことはありますか？		1 具体的な取組み例：「資格取得」	
8 多様な資源を活かした地域連携	1 地域の多種多様な、もの、情報、施設、組織及び機関等を活用した学校教育活動を行っていますか？	1 具体的な取組み例：「福祉教育」	
	2 小学校・中学校との連携を高校として実施している具体的な事例はありますか？	1 具体的な取組み例：「出前授業」	
	3 普通科高校や専攻科高校等における校種間の学習・教育活動の連携はありますか？	1 具体的な取組み例：「部活動での合同チーム」	
	4 大学との連携はありますか？	1 具体的な取組み例：「職員の研修等」	
9 家庭との信頼関係の構築	1 生徒の家庭環境を適切に把握する仕組み（聴き取りや家庭訪問等）はありますか？	1 具体的な取組み例：「三者面談」	
	2 学校での生徒の学習活動等を保護者に適時適切に伝達する仕組みはありますか？	1 具体的な取組み例：「文書・ホームページ」	
	3 ICT（メール等）を活用した保護者への連絡手法を採用していますか？	1 具体的な手段例：「まちcomiメール」	
	4 授業参観や学校行事への参加率は概算で平均どの程度でしょうか？	25% 具体的な取組み例：「PTA総会・授業参観・学園祭」	
10 学習習慣形成への支援	1 生徒の過程での学習時間の実態調査を実施したことはありますか？	1	
	2 学校内におけるSNS（facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	2	
	3 家庭内におけるSNS（facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	2	
11 安全で規律のある雰囲気	1 授業の始まりと終わりをチャイムなどによってルール付けしていますか？	1 ノーチャイム導入の有無：「有」/〇/無	
	2 教員の中で授業開始時間にルーズな教員はいますか？	1	
12 学習意欲が高まる教育環境	1 教職員は、学習意欲を高める校内環境を創造するためにできることを行っていますか？例えば、校舎の内外の壁面の装飾や植栽の整備等。	1 具体的な取組み例：「①あいさつの励行②時間厳守③机上机下の環境整備」	
	2 学習意欲を高める環境整備のために、生徒は何を望んでいるかアンケート調査等を実施したことはありますか？	1	
	3 生徒も学習意欲を高める校内環境を創造するための活動に参加していますか？	1 具体的な取組み例：「ボランティア活動」	
13 誇りと責任感のある学校風土	1 教職員や生徒、保護者や地域の人々が共有する、県立学校に相応しい校風を表す言葉はありますか？	1 校風を表す具体的な言葉：「生徒の面倒見の良い学校」	
	2 地域ボランティアは学校運営にかかわっていますか？	1 地域文化の伝承（学園祭での紹介）	
14 可能性を伸ばす幅広い教育活動	1 部活動参加率は概算でどの程度ですか？	45%	
	2 上級生が下級生のよい手本となるロールモデルはありますか？例えば、部活動で全国大会の常連校である等の、当該部活動等。	1 具体的な事例：「平板測定の取組など」	

## タ. 野田特別支援学校の経営状況について

【県立学校の総合力に係るアンケート内容】		野田特別支援学校		
大	中項目	小項目		
学校 の 総 合 力	1 校長先生のリーダーシップ	1 教職員の能力を引き出す工夫をしていますか？	1 具体的な工夫例：モラルアップ委員会による教材・教具展の開催	
		2 人事評価実施の際に、目標設定時や業績評価時点での面談（年間2回）以外に、再度中間的な面談を行っている場合、教職員の何割と中間面談を実施されていますか？	10%	
		3 校長先生のリーダーシップとして、①部下の教職員に対する面倒見の良さに日本型のリーダーか、②先生方の自由な発想を重んじる調整型のリーダーか、③欧米的なトップダウン型のリーダーか、いずれであると思われますか？	②	複数でも選択の回答でも可。その理由：「現場の意見を吸い上げるボトムアップによる調整が望ましいと考える」
		4 教頭先生のリーダーシップが重要であると考えていますか？	1	
	2 教職員の信頼関係	1 教職員の信頼関係を構築するために校長・教頭・副校長として具体的に努力していることはありますか？	1	具体的な取組み例：「研修会・モラルアップ委員会・親睦会」
		2 ベテラン教員が若手教員を育てる取り組みはありますか？	1	具体的な取組み例：「OIT・モラルアップ委員会」
	3 目標の共有	1 学校の各年度における教育目標を全教職員に周知していますか？	1	周知手段：「資料・口頭説明」
		2 学校教育目標をHPに掲載し、広く適時適切に周知していますか？	1	HP以外の手段：「学校だより・職員室掲示・階段表示」
		3 学校のHP更新等制作担当責任者はいますか？	1	担当教職員：「教員・1名」（教員または事務職等の区別と人数を回答してください。）
		4 学校のHPの更新は年間で何回程度でしょうか？	10	
	4 柔軟な組織力	1 生徒の基礎学力を支えるために校内・校外の人的資源の最適な組み合わせを図る取組の一つとして、他教科の教師が数学や英語等の学習に支援にはいる取組を聞いたことはありますか？	2	
		2 貴校では上記1のような取組は可能ですか？	0	
		3 1人の教員の1日当たり授業数は概算で平均何コマですか？	6	具体的な取組み例：「8:30～14:40まで担当クラスの指導にあたる」
		4 教員の事務負担を軽減する方法を導入していますか？	1	具体的な取組み例：「情報化の推進」
5 きめ細かな生徒指導	1 生徒指導における生徒情報の共有の仕組みはありますか？	1	具体的な交友の仕組み例：「会議等での定期的な報告等」	
	2 例えば、1年生から3年生までの担任団の持ち上げの制度はありますか？	2		
6 生徒のやる気を引き出す集団づくり	1 生徒との良好な人間関係を築く日常的な取組みを行っていますか？例えば、協働的な学びを重視した取り組みの事例を教えてください。	1	協働的な学びの取組：「作業学習（高・中）、生活単元学習（小・中）、生徒会活動（高・中）」	
	2 生徒との相互理解を深める取り組みを行っていますか？例えば、①教師との交換ノート、②学級通信、③学年通信、④校長通信、⑤その他のうち、実施していることを複数回答で教えてください。	1	相互理解の実施例：「学級通信・学年だより・連絡帳の利用」	
	3 生徒会活動への生徒の参加を積極的に促していますか？	1	参加促進策：「全員参加（高・中）」	
	4 生徒会への参加者（役員数等）は現在、何人ですか？	7		
7 多様な学びを促進する授業づくり	1 「教え込み式の知識伝達」に対話型の授業を実施することはありますか？	1	対話型授業の事例：「常にそうである」	
	2 外国にルーツを持つ生徒や障害のある生徒等に配慮した授業を実施することはありますか？	1	具体的な取組み例：「常にそうである」	
	3 基礎学力定着等のためにも予習・復習等の家庭学習を具体的に奨励していますか？	2		
	4 放課後や夏季休業等における補習を行うことはありますか？	2		
8 多様な資源を活かした地域連携	1 地域の多様な多様な、もの、情報、施設、組織及び機関等を活用した学校教育活動を行っていますか？	1	具体的な取組み例：「交流及び共同学習、現場実習、校外学習等」	
	2 小学校・中学校との連携を高校として実施している具体的な事例はありますか？	2		
	3 普通科高校や専攻科高校等の間における校種間の学習・教育活動の連携はありますか？	2		
	4 大学との連携はありますか？	2		
9 家庭との信頼関係の構築	1 生徒の家庭環境を適切に把握する仕組み（聴き取りや家庭訪問等）はありますか？	1	具体的な取組み例：「家庭訪問、個別面談」	
	2 学校での生徒の学習活動等を保護者に適時適切に伝達する仕組みはありますか？	1	具体的な取組み例：「連絡帳」	
	3 ICT（メール等）を活用した保護者への連絡手法を採用していますか？	1	具体的な手段例：「まちこみメール」	
	4 授業参観や学校行事への参加率は概算で平均どの程度でしょうか？	68%	具体的な取組み例：「運動会、文化祭、授業参観」	
10 学習習慣形成への支援	1 生徒の過程での学習時間の実態調査を実施したことはありますか？	2		
	2 学校内におけるSNS（facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	2		
	3 家庭内におけるSNS（facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	2		
11 安全で規律のある雰囲気	1 授業の始まりと終わりをチャイムなどによってルール付けしていますか？	2	ノーチャイム制導入の有無：「有」/「無」	
	2 教員の中で授業開始時間にルーズな教員はいませんか？	2		
12 学習意欲が高まる教育環境	1 教職員は、学習意欲を高める校内環境を創造するためにできることを行っていますか？例えば、校舎の内外の壁面の塗装や植栽の整備等。	1	具体的な取組み例：「教室や廊下環境の整備、掲示物の工夫」	
	2 学習意欲を高める環境整備のために、生徒は何を望んでいるかアンケート調査等を実施したことはありますか？	2		
	3 生徒も学習意欲を高める校内環境を創造するための活動に参加していますか？	2		
13 誇りと責任感のある学校風土	1 教職員や生徒、保護者や地域の人々が共有する、県立学校に相応しい校風を表す言葉はありますか？	1	校風を表す具体的な言葉：「チームのぞ」	
	2 地域ボランティアは学校運営にかかわっていますか？	2		
14 可能性を伸ばす幅広い教育活動	1 部活動参加率は概算でどの程度ですか？	88%	中学部・高等部生徒が対象	
	2 上級生が下級生のよい手本となるロールモデルはありますか？例えば、部活動で全国大会の常連校である等の、当該部活動等。	2		

## チ. 東金特別支援学校の経営状況について

【県立学校の総合力に係るアンケート内容】

大	中項目	小項目	東金特別支援学校
1	校長先生のリーダーシップ	1 教職員の能力を引き出す工夫をしていますか？	1
		2 人事評価実施の際に、目標設定時や業績評価時点での面談（年間2回）以外に、再度中間的な面談を行っている場合、教職員の何割と中間面談を実施されていますか？	1
		3 校長先生のリーダーシップとして、①部下の教職員に対する面倒見の良いに日本型のリーダーか、②先生方の自由な発想を重んじる調整型のリーダーか、③欧米的なトップダウン型のリーダーか、いずれであると思われますか？	①②③
		4 教頭先生のリーダーシップが重要であると考えていますか？	1
	2 教職員の信頼関係	1 教職員の信頼関係を構築するために校長・教頭・副校長として具体的に努力していることはありますか？	1
		2 ベテラン教員が若手教員を育てる取り組みはありますか？	1
	3 目標の共有	1 学校の各年度における教育目標を全教職員に周知していますか？	1
		2 学校教育目標をHPに掲載し、広く適時適切に周知していますか？	1
		3 学校のHP更新等制作担当者はいませんか？	1
		4 学校のHPの更新は年間で何回程度でしょうか？	12
	4 柔軟な組織力	1 生徒の基礎学力を支えるために校内・校外の人的資源の最適な組み合わせを図る取組の一つとして、他教科の教師が数学や英語等の学習に支援にはいる取組を働いたことはありますか？	1
		2 貴校では上記1のような取組は可能ですか？	1
		3 1人の教員の1日当たり授業数は概算で平均何コマですか？	6
		4 教員の事務負担を軽減する方法を導入していますか？	1
5 きめ細かな生徒指導	1 生徒指導における生徒情報の共有の仕組みはありますか？	1	
	2 例えば、1年生から3年生までの担任団の持ち上りの制度はありますか？	2	
6 生徒のやる気を引き出す集団づくり	1 生徒との良好な人間関係を築く日常的な取組を行っていますか？例えば、協動的な学びを重視した取り組みの事例を教えてください。	1	
	2 生徒との相互理解を深める取り組みを行っていますか？例えば、①教師との交換ノート、②学級通信、③学年通信、④校長通信、⑤その他のうち、実施していることを複数回答で教えてください。	1	
	3 生徒会活動への生徒の参加を積極的に促していますか？	1	
	4 生徒会への参加者（役員数等）は現在、何人ですか？	9人	
7 多様な学びを促進する授業づくり	1 「教え込み式の知識伝達」に対話型の授業を実施することはありますか？	2	
	2 外国にルーツを持つ生徒や障害のある生徒等に配慮した授業を実施することはありますか？	2	
	3 基礎学力定着等のためにも予習・復習等の家庭学習を具体的に奨励していますか？	0	
	4 放課後や夏季休業等における補習を行うことはありますか？	2	
8 多様な資源を活かした地域連携	1 地域の多種多様な、もの、情報、施設、組織及び機関等を活用した学校教育活動を行っていますか？	1	
	2 小学校・中学校との連携を高校として実施している具体的な事例はありますか？	2	
	3 普通科高校や専攻科高校等における校種間の学習・教育活動の連携はありますか？	1	
	4 大学との連携はありますか？	1	
9 家庭との信頼関係の構築	1 生徒の家庭環境を適切に把握する仕組み（聴き取りや家庭訪問等）はありますか？	1	
	2 学校での生徒の学習活動等を保護者に適時適切に伝達する仕組みはありますか？	1	
	3 ICT（メール等）を活用した保護者への連絡手法を採用していますか？	1	
	4 授業参観や学校行事への参加率は概算で平均どの程度でしょうか？	8割	
10 学習習慣形成への支援	1 生徒の過程での学習時間の実態調査を実施したことはありますか？	2	
	2 学校内におけるSNS（Facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	2	
	3 家庭内におけるSNS（Facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	2	
11 安全で規律のある雰囲気	1 授業の始まりと終わりをチャイムなどによってルール付けしていますか？	1	
	2 教員の中で授業開始時間にルーズな教員はいませんか？	1	
12 学習意欲が高まる教育環境	1 教職員は、学習意欲を高める校内環境を創造するためにできることを行っていますか？例えば、校舎の内外の壁面の塗装や植栽の整備等。	1	
	2 学習意欲を高める環境整備のために、生徒は何を望んでいるかアンケート調査等を実施したことはありますか？	2	
13 誇りと責任感のある学校風土	1 生徒も学習意欲を高める校内環境を創造するための活動に参加していますか？	1	
	2 教職員や生徒、保護者や地域の人々が共有する、県立学校に相応しい校風を表す言葉はありますか？	1	
14 可能性を伸ばす幅広い教育活動	1 地域ボランティアは学校運営にかかわっていますか？	1	
	2 部活動参加率は概算でどの程度ですか？	3割	
		1 上級生が下級生のよい手本となるロールモデルはありますか？例えば、部活動で全国大会の常連校である等の、当該部活動等。	1

## ツ. 銚子特別支援学校の経営状況について

【県立学校の総合力に係るアンケート内容】

大	中項目	小項目	銚子特別支援学校
1	校長先生のリーダーシップ	1 教職員の能力を引き出す工夫をしていますか？	1 具体的な工夫例：指導内容・方法についての助言、資料配布
		2 人事評価実施の際に、目標設定時や業績評価時点での面談（年間2回）以外に、再度中間的な面談を行っている場合、教職員の何割と中間面談を実施されていますか？	0
		3 校長先生のリーダーシップとして、①部下の教職員に対する面倒見の良さに日本型のリーダーか、②先生方の自由な発想を重んじる調整型のリーダーか、③欧米的なトップダウン型のリーダーか、いずれであると思われますか？	①、②
		4 教頭先生のリーダーシップが重要であると考えていますか？	1
	2 教職員の信頼関係	1 教職員の信頼関係を構築するために校長・教頭・副校長として具体的に努力していることはありますか？	1 具体的な取組み例：「積極的に授業参観して助言する」
		2 ベテラン教員が若手教員を育てる取り組みはありますか？	1 具体的な取組み例：「指導教官的な立場で授業を編成」
	3 目標の共有	1 学校の各年度における教育目標を全教職員に周知していますか？	1 周知手段：「職員会議」
		2 学校教育目標をHPに掲載し、広く適時適切に周知していますか？	1 HP以外の手段：「学校だより」
		3 学校のHP更新等制作担当責任者はいますか？	1 担当教職員：「教員」
		4 学校のHPの更新は年間何回程度でしょうか？	6
	4 柔軟な組織力	1 生徒の基礎学力を支えるために校内・校外の人的資源の最適な組み合わせを図る取組の一つとして、他教科の教師が数学や英語等の学習に支援にはいる取組を聞いたことはありますか？	1
		2 貴校では上記1のような取組は可能ですか？	1
		3 人の教員の1日当たり授業数は概算で平均何コマですか？	6
		4 教員の事務負担を軽減する方法を導入していますか？	1 具体的な取組み例：「文書の統一・簡略化」
5 きめ細かな生徒指導	1 生徒指導における生徒情報の共有の仕組みはありますか？	1 具体的な交友の仕組み例：「職員朝会で共通理解、ケース会議」	
	2 例えば、1年生から3年生までの担任団の持ち上りの制度はありますか？	2	
6 生徒のやる気を引き出す集団づくり	1 生徒との良好な人間関係を築く日常的な取組みを行っていますか？例えば、協働的な学びを重視した取組みの事例を教えてください。	1 協働的な学びの取組：「教師主導ではなく生徒同士の発言を重視した作業学習の取組み」	
	2 生徒との相互理解を深める取組みを行っていますか？例えば、①教師との交換ノート、②学級通信、③学年通信、④校長通信、⑤その他のうち、実施していることを複数回答で教えてください。	2	
	3 生徒会活動への生徒の参加を積極的に促していますか？	0	
	4 生徒会への参加者（役員数等）は現在、何人ですか？	0	
7 多様な学びを促進する授業づくり	1 「教え込み式の知識伝達」に対話型の授業を実施することはありますか？	1 対話型授業の事例：「教科等を合わせた指導」	
	2 外国にルーツを持つ生徒や障害のある生徒等に配慮した授業を実施することはありますか？	1	
	3 基礎学力定着等のためにも予習・復習等の家庭学習を具体的に奨励していますか？	2	
	4 放課後や夏季休業等における補習を行うことはありますか？	2	
8 多様な資源を活かした地域連携	1 地域の多種多様な、もの、情報、施設、組織及び機関等を活用した学校教育活動を行っていますか？	1 具体的な取組み例：「校外学習、社会資源・社会人活用」	
	2 小学校・中学校との連携を高校として実施している具体的な事例はありますか？	1 具体的な取組み例：「交流学習、居住地校交流、通級指導」	
	3 普通科高校や専攻科高校等における校種間の学習・教育活動の連携はありますか？	2	
	4 大学との連携はありますか？	1 具体的な取組み例：「ボランティア等の受け入れ」	
9 家庭との信頼関係の構築	1 生徒の家庭環境を適切に把握する仕組み（聴き取りや家庭訪問等）はありますか？	1 具体的な取組み例：「面談週間、家庭訪問」	
	2 学校での生徒の学習活動等を保護者に適時適切に伝達する仕組みはありますか？	1 具体的な取組み例：「連絡帳」	
	3 ICT（メール等）を活用した保護者への連絡手法を採用していますか？	1 具体的な手段例：「まちcomiメール」	
	4 授業参観や学校行事への参加率は概算で平均どの程度でしょうか？	1 具体的な取組み例：「約7割」	
10 学習習慣形成への支援	1 生徒の過程での学習時間の実態調査を実施したことはありますか？	2	
	2 学校内におけるSNS（Facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	1 具体的な制限手法：「バッグから出さない」	
	3 家庭内におけるSNS（Facebook、ライン、ツイッター等）の利用制限（時間的・場所的）を生徒に対して行っていますか？	2	
11 安全で規律のある雰囲気	1 授業の始まりと終わりをチャイムなどによってルール付けしていますか？	2 ノーチャイム制導入の有無：「有」/「無」	
	2 教員の中で授業開始時間にルーズな教員はいませんか？	2	
12 学習意欲が高まる教育環境	1 教職員は、学習意欲を高める校内環境を創造するためにできることを行っていますか？例えば、校舎の内外の壁面の塗装や植栽の整備等。	1 具体的な取組み例：「教室環境づくり、環境整備」	
	2 学習意欲を高める環境整備のために、生徒は何を望んでいるかアンケート調査等を実施したことはありますか？	2	
13 誇りと責任感のある学校風土	1 生徒も学習意欲を高める校内環境を創造するための活動に参加していますか？	1 具体的な取組み例：「清掃研修」	
	2 教職員や生徒、保護者や地域の人々が共有する、県立学校に相応しい校風を表す言葉はありますか？	1 校風を表す具体的な言葉：「心豊かにたくましく」	
14 可能性を伸ばす幅広い教育活動	1 地域ボランティアは学校運営にかかわっていますか？	1 具体的な関わり例：「居住地校交流時の学級補助」	
	2 部活動参加率は概算でどの程度ですか？	約5割（高等部のみ）	
		1 上級生が下級生のよい手本となるロールモデルはありますか？例えば、部活動で全国大会の常連校である等の、当該部活動等。	2